

繪羽模様羽織地及其ノ製品

一枚ニ付

絹シヨール

一枚ニ付

交織

二・五〇

人絹

一・五〇

本絹

四・〇〇

交織

二・〇〇

人絹

一・〇〇

レバーレース

一・八〇

編レース

(エンブプロイダール
リス及ケミカル
リスヲ含ム)

〇・四〇

刺繡又ハ其ノ他ノ加工ヲ施セル

編レース

(エンブプロイダール
リス及ケミカル
リスヲ含ム)

一・〇〇

一・〇〇〇

綴織(手織)袱紗地竝ニ其ノ製品

大 一枚ニ付

中 同

小 同

二・五〇

五・〇〇

饅頭 一枚ニ付

一・五〇

豆 同

一・〇〇

綴織(機械織)袱紗地竝ニ其ノ製品

大 一枚ニ付

中 同

小 同

饅頭 同

〇・八〇

豆 同

〇・五〇

綴織(手織)丸帶地竝ニ其ノ製品

一本ニ付

一・五〇

其ノ他

八・〇〇

本絹

二・〇〇

綴織(手織)名古屋帶地及其ノ他ノ
帶地竝ニ之等ノ製品

其ノ他

六・〇〇

本絹

八・〇〇

其ノ他

四・〇〇

本絹

一・〇〇

綴織(機械織)丸帶地竝ニ其ノ製品

一本ニ付

物價要覽

綴織(機械織)袋帶地並ニ其ノ製品

其ノ他

六・〇〇

本絹

六・〇〇

其ノ他

四・〇〇

綴織(機械織)名古屋帶地及其ノ他ノ帶地並ニ之等ノ製品

本絹

三・〇〇

其ノ他

一・五〇

絹レースノ半襟

一掛ニ付

〇・三〇

第二項(リ)及(ヌ)ニ掲ゲタル物品ノ認定料ハ當該物品ノ公定價格、協定價格又ハ停止價格ノ一割ト

ス

追而既ニ認定ヲ受ケ得ル物品ニシテ未ダ認定ヲ受ケ居ラザル業者モ有之趣ナルヲ以テ今回カ、ル物品ニ付テハ遲滯ナク認定ヲ受クベク可然業者ヲ指導セラレ度キコト

奢侈品等製造販賣制限規則ノ疑義ニ關スル件(昭和十六年二月四日附一六物一號外 經濟部長宛企畫課長通知)

今般内務省警保局經濟保安課長ヨリ標記ノ件ニ關シ別紙寫ノ如キ照會有之タルガ本件ニ關シテハ別紙(一)ノ如ク回答致置タルヲ以テ右御了知ノ上可然御取計相成度參考迄ニ此段及通知候也

(別紙 寫)

奢侈品等製造販賣制限規則ノ疑義ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ左記ノ通り福岡縣ヨリ問合セ有之候ニ就テハ折返シ何分ノ御意見承度此段及照會候也

記

管下ニ別添型錄ノ如キ齒科(耳鼻咽喉科)治療用椅子ヲ販賣シツツアルガ右ハ奢侈品等製造販賣制限規則第二條ニ基ク商工省告示第三百四十號ノ椅子ニ該當スベキモノナルヤ又同型ノ理髮業用椅子ニ付テモ同則ノ適用アリヤ

別紙 (一)

奢侈品等製造販賣制限規則ノ疑義ニ關スル件

昭和十六年一月三十一日附經保發乙第一五號ヲ以テ齒科(耳鼻咽喉科)治療用椅子又ハ理髮業用椅子ガ商工省告示第三百四十號ノ椅子ニ該當スルヤ否ヤニ關シ照會有之候處治療用椅子並ニ理髮業用椅子ハ商工省告示第三百四十號ノ椅子ニ該當セザルモノニ付右御了知相成度此段及回答候也

在庫品タル禁制纖維製品ノ認定ニ關スル件(昭和十六年二月二十日附一六物一第
九三六號 經濟部長宛第一部長通牒)

在庫品タル禁制纖維製品ノ認定ニ關シ昭和十六年二月一日附一六物價第五一八號ヲ以テ次官通牒致置候處今回新ニ認定ヲ受クベキモノトナリタル物品ニ付テノ認定ニ關シテハ左記ノ諸點御了承ノ上可然措置相成度

記

一、繪羽模様着尺地及其ノ製品ノ中模様付ノモノニ付テハ模様ノ高サニ依ル從來ノ標準ハ廢止スルコトトシ、一表ノ販賣價格ガ昭和十五年七月商工省告示第三百四十號ニ依リ指定サレタル裾模様ニ付テノ限界價格二百五十圓以下ノモノニシテ色合、柄模様等ノ奢侈的ナラザルモノニシテ色合柄模様等ノ奢侈的ナラザルモノニ限リ認定ニ合格セシムルコト

一、額面、壁掛ニ付テハ大體其ノ販賣價格二百圓以下ノモノニ限リ認定ニ合格セシムルコトトシ、尙額面、壁掛等ニ付テハ其ノ圖柄等ヨリ見テ本來輸出向又ハ外人向ノモノアルヲ以テ斯ルモノハ認定セザル様注意セラレ度

追而奢侈的ナルモノ、高價ナルモノニ付テハ第三國輸出或ハ觀光外人向ニ販賣ヲ考慮セラレ度
一、前項ニ掲ゲタル以外ノモノニ付テノ具體的認定標準竝ニ從來ノ認定ノ結果生ジタル不均衡ノ是

正ニ關シテハ、一月中旬ニ京都、大阪、福岡、名古屋ノ四都ニ於テ開催シタル在庫品ニ關スル協議會ヲ機會トシテ開催地府縣ノ係官ニ對シ當省係官ヨリ指示致置キタルヲ以テ右ニ依ラレ度ク京都、大阪、福岡、愛知ノ各府縣以外ノ府縣ハ便宜右府縣ニ打合ノ上可然認定セラレ度

ホテル等ニ於ケル朝食限界價格ノ許可ニ關スル件(昭和十六年三月六日附一六物一第
二二〇號 知事宛物價局長官通牒)

今般東京府下株式會社帝國ホテルヨリノ申請(別紙寫(一))ニ對シ別紙寫(二)ノ如キ條件ヲ附シテ許可致候處右ハ

- (1) 同ホテルノ宿泊者ニハ觀光外國人多ク外貨獲得上效果的ナルコト
- (2) 東京ノ物價事情ニ徴シ朝食一圓ノ範圍内ニ於テハ其ノ分量ニ於テ外國人ニ不滿ヲ與ヘツツアル實情ナルコト

(3) ホテルノ位置ガ帝都ノ玄關ニ在ルノミナラズ外國人ノ出入多キ關係上我國ニ食糧難ノ存スルガ如キ對海外惡宣傳ニ利用セラルル虞アルコト

等ノ諸點ニ鑑ミ國際觀光局トモ打合ノ上許可致シタル次第ナルヲ以テ右帝國ホテル以外ノホテル等ニ於テモ右ト同様ノ事情ノ存スルガ爲ニ朝食ノ限界價格ノ改訂ヲ必要ト認ムル場合ニ於テハ當省ニ

物價要覽

於テ審議シ且國際觀光局トモ打合ノ上許可可致ヲ以テ貴管下ニ於テ之ニ該當スルモノ有之ラバ貴官ニ於テ貴道府縣下ノ物價事情ニ鑑ミ適當ト認ムル朝食ノ限界價格及之ヲ必要トスル事情ノ詳細ヲ副申ノ上業者ヲシテ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ許可ヲ申請セシメラレ度此段及通牒候也

追而本件ノ如キ許可ニ付テハ貴官ニ其ノ權限無之モノナルニ付右御了知相成度申添候

別紙寫 (一)

奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ規定ニ依ル許可申請

弊社宿泊外人客ニ對シ左記ノ通り朝食量増加販賣致度候間御許可相成度奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ規定ニ依リ此段及申請候也

- 一、所 在 地 東京市麴町區内幸町壹丁目壹番地 株式會社帝國ホテルニ於テ
- 一、業務ノ種目 旅館兼料理業
- 一、販賣スル物ノ名稱 朝ノ定食
- 一、豫定販賣先 宿泊外人及其ノ關係者
- 一、豫定販賣價格 金貳圓(一人ニツキ)

一、申請ノ理由 弊社宿泊ノ外人客ハ現在壹圓ノ朝食量ニテハ悉ク其ノ不足ヲ訴ヘ追加ヲ申出ヅル者多ク種々研究ノ結果朝食ノ分量ヲ増加シテ値上ノ外ナキニ到リ候得共現行公定價格ノ範圍内ニテハ到底其ノ希望ヲ容ルル能ハズ且ツ現在ノ朝食ノ如ク外人ニ不足ナル儘ヲ存續スル時ハ經濟的ニ逼迫セルガ如キ感ヲ抱カシメ却テ惡宣傳ニ利用セラレル事ナキヲ保セズ且ツ外人ニ對スル朝食ノ値上ハ圓貨回收及外貨獲得ノ使命ヲ果スコトトモ成ルベキニ付特ニ御許可相成度

別紙 (二)

- 一、本許可ハ宿泊外人竝ニ宿泊外人ト食事ヲ共ニスル者ニ販賣スル場合ニ限ルモノトス
- 一、本許可ヲ得テ販賣スベキ物品ハ本申請書記載ノモノニ限ルモノトス
- 一、本許可ヲ得テ販賣シタル場合ハ報告書一通別紙様式ニ依リ作成シ四ヶ月毎ニ地方廳經由商工大臣宛提出スベシ
- 一、本許可條件ニ違反シ其ノ他不都合ノ所爲アリタルトキ又ハ消費規正上ニ必要アリト認ムルトキハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

一、本許可ハ價格等統制令第六條ニ所謂他ノ法令ニ依ル處分ニハ非ザルヲ以テ本許可ニ依リ販賣セラルベキ物品ノ價格ニ付テハ價格等統制令ニ從フベシ

(別紙省略)

商工省、農林省告示第十七號ニ關スル件

(昭和十六年三月六日附一六物一第一二二號) 經濟部長宛物價局長第一部長通牒

昭和十五年十月七日商工省、農林省告示第十七號ヲ以テ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ許可ヲ地方長官ニ對シ申請スベキ場合ノ一トシテ「昭和十五年七月商工省告示第三百四十二號ニ依リ定メタル法令ニ依リ製造ヲ禁止セラレタル物品又ハ其ノ中古品ヲ賣渡ス場合」ヲ相定メ右ノ處置ニ付テハ昭和十五年十月七日附一五物價第四七九七號ヲ以テ次官通牒致置キタルヲ以テ已ニ右ニ依リ處置相成居ルコトト被存候モ尙左記ノ場合ニ於テモ前掲通牒ノ趣旨ニ從ヒ更ニ必要アル場合ハ適當ナル條件ヲ附シタル上貴官限り許可相成差支無之候條右御了知ノ上可然御取計相成度依命此段及通牒候也

追而左記ノ場合ト雖モ前掲通牒ニ於テ許可ヲ留保シタルモノニ付テハ尙留保スベキニ付爲念申添候

記

中古品販賣業者ガ昭和十五年十月七日以後ニ於テ買受ケタルモノヲ販賣スル場合

商工省告示第三百四十號ニ關スル件

(昭和十六年五月七日附一六物一第二二號) 知事宛物價局長官通牒

昭和十五年七月六日商工省告示第三百四十號ヲ以テ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第三號ニ依ル販賣禁止物品指定相成候處左記ノ如キ特殊ノモノハ右告示ニ掲ゲラレタル當該物品ノ品種ニハ該當セザルモノト解スルニ付御了知ノ上可然御指導相煩度此段及通牒候也

追而工業用及醫療用革手袋ニ付テハ日本工業用革手袋工業會ニ於ケル検査ニ合格シタルモノニシテ一般向製品トハ其ノ形狀大キサ等ニ於テ著シク相違シ一見明瞭ニ區別シ得ルモノナルヲ以テ右御了知相成度申添候

記

一、時計中 ストツブウオツチ(ストツブウオツチ兼用ノ時計ヲ含ム)、電氣親時計及盲人用時計
一、手袋中 醫療用及工業用革手袋

農工商省告示第十七號（奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書又ハ第二條第一項但書ノ規定ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベキ場合ニ關スル件）ニ關スル件

（昭和十六年五月十五日附一六物價第一二六六七號 知事宛商工次官通牒）

昭和十五年十月七日商工省、農林省告示第十七號ヲ以テ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ許可ヲ地方長官ニ申請スベキ場合ノ一トシテ「昭和十五年七月商工省告示第三百四十二號ニ依リ定メタル法令ニ依リ製造ヲ禁止セラレタル物品又ハ其ノ中古品ヲ賣渡ス場合」ヲ相定メ右ノ處理方針ニ關スル同年十月七日附一五物價第四七九七號商工次官依命通牒二ノ（ハ）ノ（2）ニ於テ「紡織染色又ハ整理用機械器具ニシテ昭和十三年商工省令第五號「纖維工業設備ニ關スル件」ニヨリ許可ヲ受クルヲ要スルモノニ付テハ該許可ト同時ニ販賣許可ヲ爲スコト」ト致候處爾今ハ右ノ場合以外ニ於テモ業者ノ轉廢業ニ依ル纖維機械ノ讓渡其ノ他右機械ノ圓滑ナル需給調整ヲ圖ル必要アルニ依リ事情止ムヲ得ズト認メラルル場合ハ適當ナル條件ヲ附シテ迅速ニ許可セラレ度
追而纖維工業者ガ自己ノ使用スル纖維機械ヲ賣渡ス場合ハ販賣ヲ業トスル者ニハ非ザルニ依リ本規則ノ適用無之候ニ付爲念申添候

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ニ依リ許可申請ニ關スル件

（昭和十六年六月十一日附一六物一第ニ六二二二號 九府縣經濟部長宛物價局第一部長通牒）

今般標記ノ件ニ關シ日本刺繡業組合聯合會會長三浦國次ヨリ同聯合會貴府縣支部ノ組合員ヲ代理シテ刺繡加工ノ許可申請書提出有之タル處本件ハ一般家庭ニ死藏セラレアル中古又ハ損傷品タル被服類ノ更生竝ニ修理ヲ目的トスル所謂更生刺繡ニシテ物資活用ノ趣旨ニ適合スルモノナルヲ以テ左記ニ依リ許可致候ニ付テハ業者ヲシテ極力自肅的ニ行ハシメ其ノ必要モナキニ許可シタル刺繡料金ノ限度迄ノ刺繡ヲ施ス等ノコト無之様指導相成度、尙本件ハ日本刺繡業組合聯合會ニ對シ一ケ年六萬點ノ製造ヲ許可シタルモノナルヲ以テ、各組合員ノ製造數量ハ右聯合會ニ於テ割當ツルモノナルヲ以テ其ノ割當ヲシテ公正ニ行ハシムベク一部ノモノニノミ多額ヲ割當ツル等ノ不公正ノ處置ナキ様特ニ指導監督相成度

追而貴管下ニ於テ右聯合會ノ支部組合員ニ非ザル業者ニシテ更生刺繡ヲ業トセルモノ有之ラバ當局ニ於テ審議可致ニ付申請書進達相成度尙當該申請書ニハ過去二ケ年ノ實績ヲモ記載セシメラレ度申添候

記

物價要覽

- 一、本許可ニ依ル刺繡加工ハ中古又ハ損傷シタル着物及羽織ノ更生竝ニ修理ヲ目的トスルモノニ限ルモノトス
- 一、本許可ニ依リ刺繡加工ヲ施スベキモノハ着物及羽織ニ限ルモノトス
- 一、本許可ニ依ル刺繡加工ニハ銀絲若ハ漆絲又ハ模造品タル金絲、銀絲若ハ漆絲ヲ用フルコトヲ得ズ
- 一、本許可ニ依ル刺繡料金ハ着物又ハ羽織一枚ニ付四圓以内トス
- 一、本許可ニ依リ刺繡加工スベキ物品ノ總數量ハ一ケ年六萬點以内トス
- 一、本許可數量ニ基キ聯合會ニ於テ各支部ヲ通ジ各個ノ業者ニ加工スベキ數量ヲ割當テタルトキハ當該割當數量ニ付遲滞ナク聯合會ヨリ地方廳經由商工大臣宛届出ベシ
- 一、本許可ヲ得テ刺繡加工シタル場合ハ其ノ物品ノ名稱、品種、數量等ニ關スル報告書一通別紙様式ニ依リ作成シ、日本刺繡業組合聯合會ニ於テ取纏メ三ヶ月毎ニ遲滞ナク地方廳經由商工大臣宛提出スベシ
- 一、本許可ヲ得テ刺繡加工セラルベキ物品ニ付テハ地方廳ニ於テ加工許可ノ證票ノ貼附又ハ之ニ代ルベキ表示ヲ受クベシ

- 一、本許可條件ニ違反シ其ノ他不都合ノ所爲アリタルトキ又ハ消費規正上必要アリト認ムルトキハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

(別紙省略)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ニ依リ許可申請ニ關スル件

(昭和十六年六月十二日附一六物一第二六二二號 經濟部長宛物價局第一部長通牒)

今般標記ノ件ニ關シ日本刺繡業組合聯合會會長三浦國次ヨリ東京府、京都府、大阪府、富山縣、石川縣、滋賀縣、兵庫縣、愛知縣、神奈川縣ノ各府縣ニ於ケル同聯合會支部組員ヲ代理シテ中古被服(羽織、着物)ノ更生竝ニ傷物ノ修理ヲ目的トスル質素ナル刺繡加工ニ付許可ノ申請有之タルガ右ハ所謂更生刺繡ニシテ一般家庭ニ死藏セラレアル中古品又ハ損傷品ヲ活用スルモノナルニ鑑ミ適當ナルモノト認メ左記ニ依リ許可致候ニ付テハ貴管下ニ在リテモ右ノ如キ更生刺繡ヲ業トスル者有之候ハ、當局ニ於テ審議可致ニ付申請書進達相成度尙當該申請書ニハ過去二ケ年ノ實績ヲモ記載セシメラレ度此段及通知候也

記

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

- 一、本許可ニ依ル刺繡加工ハ中古又ハ損傷シタル着物及羽織ノ更生竝ニ修理ヲ目的トスルモノニ限ルモノトス
- 一、本許可ニ依リ刺繡加工ヲ施スベキモノハ着物及羽織ニ限ルモノトス
- 一、本許可ニ依ル刺繡加工ニハ銀絲若ハ漆絲又ハ模造品タル金絲、銀絲若ハ漆絲ヲ用フルコトヲ得ズ
- 一、本許可ニ依ル刺繡料金ハ着物又ハ羽織一枚ニ付四圓以内トス
- 一、本許可ニ依リ刺繡加工スベキ物品ノ總數量ハ一ケ年六萬點以内トス
- 一、本許可數量ニ基キ聯合會ニ於テ各支部ヲ通ジ各個ノ業者ニ加工スベキ數量ヲ割當テタルトキハ當該割當數量ニ付遲滞ナク聯合會ヨリ地方廳經由商工大臣宛届出ベシ
- 一、本許可ヲ得テ刺繡加工シタル場合ハ其ノ物品ノ名稱、品種、數量等ニ關スル報告書一通別紙様式ニ依リ作成シ、日本刺繡業組合聯合會ニ於テ取纏メ三ヶ月毎ニ遲滞ナク地方廳經由商工大臣宛提出スベシ
- 一、本許可ヲ得テ刺繡加工セラルベキ物品ニ付テハ地方廳ニ於テ加工許可ノ證票ノ貼附又ハ之ニ代ルベキ表示ヲ受クベシ

- 一、本許可條件ニ違反シ其ノ他不都合ノ所爲アリタルトキ又ハ消費規正上必要アリト認ムルトキハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

(別紙省略)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書及第二條第一項但書ノ場合ニ於ケル許可ノ

件(昭和十六年六月二十七日附一六物一第
二四二四號 知事宛物價局長官通牒)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條ノ規定ニ基キ昭和十五年七月商工省告示第三百三十九號ヲ以テ製造ヲ禁止セラレ同規則第二條ニ依リ販賣ヲ禁止セラレタル象牙製品ニ付テハ其ノ後ノ昭和十五年十一月商工省告示第七百二十九號ヲ以テ其ノ製造及販賣ノ許可ノ權限ヲ地方長官ニ委任致スト同時ニ特定ノ品種ヲ限り之ガ許可方通牒致置候處尙左記ノ象牙製品ハ象牙ノ特性ヲ利用シタルモノニシテ現在ニ於テハ他ニ適當ナル代用品ナキモノ或ハ使用目的ヨリ見テ差支ナシト認メラル廉價ナル物品ニシテ比較的實用性アリ且奢侈性乏シキヲ以テ物資活用ノ見地ヨリ之ガ製造若ハ販賣ヲ許可致度ニヨリ貴官ニ於テ可然措置相成度

追而許可ニ際シテハ現在ニ於ケル完成品ノ在庫數量竝ニ手持材料ヲ有スル場合ハ其ノ在庫數量ヲ

物價要覽

届出シメ右完成品ノ販賣竝ニ右手持材料ヲ以テスル製造ヲ許可セラレ度尙右ノ完成品及手持材料ハ何レモ輸出ノ際ノ削リ屑ニ限ルモノナルヲ以テ爲念申添候

記

- (イ) 樂器用品竝ニ其ノ部分品(例 琴爪、三味線用撥、ピアノ鍵盤等)
- (ロ) 撞球用キュー先
- (ハ) 裁縫用ヘラ
- (ニ) 耳搔
- (ホ) 事務用牙筆
- (ヘ) ツマ 楊子
- (ト) 小スプーン
- (チ) 子供オシヤブリ
- (リ) 釣 小道具

「鋼製品製造制限ニ關スル件」施行ニ依ル疑義ニ關スル件

(昭和十六年七月三日附一六物一第三〇四八號) 知事宛物價局第一部長、鐵鋼局長連名通牒

標記ノ件ニ關シ京都府知事ヨリノ照會(別紙寫(一))ニ對シ別紙寫(二)ノ通回答致置候條御參考迄及送付候

別紙寫 (一)

鋼製品製造制限規則施行ニ係ル疑義ニ關スル件

昭和十五年七月六日商工省告示第三百四十號奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第三號及同條同項ノ規定ニ依リ物品並ニ當該物品及其ノ中古品ニ付テノ年月日指定ノ件ノ中ニ於テハ「五月節句用具足ニシテ一箇ニ付販賣價格四十圓ヲ超ユルモノ」及「五月節句用兜ニシテ一箇ニ付販賣價格四十圓ヲ超ユルモノ」ト指定相成具足、兜ト明定サレタルモ昭和十三年七月八日商工省告示第百八十號鋼製品製造制限ニ關スル件ニ於テハ具足、兜等ノ指定ハ無之置物ノ指定有之候處右具足、兜ハ置物ト解シ之ガ製作ニ鐵板、鐵線、亞鉛鐵板等ヲ使用スルトキハ之ガ製造ヲ制限セラルベキモノニ有之候哉又之ヲ置物ト解シタルトキ奢侈品等製造販賣制限規則ニ於テモ同様置物ト解シ右ニ引用シタル具足及兜ト區別シ制限價格ナキモノト解シ差支ヘ無之哉
右及御照會候也

別紙寫 (二)

「鋼製品ノ製造制限ニ關スル件」施行ニ係ル疑義ニ關スル件

昭和十六年五月二十七日附六商第十四號ヲ以テ標記ノ件御照會有之候處五月節句用具足及兜ニ關シテハ昭和十三年七月商工省告示第百八十號「鋼製品ノ製造制限ニ關スル件」ニ依リ物品指定ニ關ス

第三篇 基本法令並關係通牒

ル件」ニ於テハ特ニ品目ヲ掲ゲテ指定セラレ居ラザルモ指定物品中ノ置物ニ該當スルヲ以テ其ノ製造ニ付テハ昭和十三年七月商工省令第四十九號鋼製品ノ製造制限ニ關スル件ノ適用ヲ受クルモノニシテ其ノ販賣價格ニ付テハ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第三號ニ依リ設定セラレタル五月節旬用具足及兜ノ限界價格四十圓ヲ超エテ販賣ヲ爲シ得ザルモノナルニ付御了承相成度此段及回答候

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書及第二條第一項但書ノ規定ニ依ル許可申

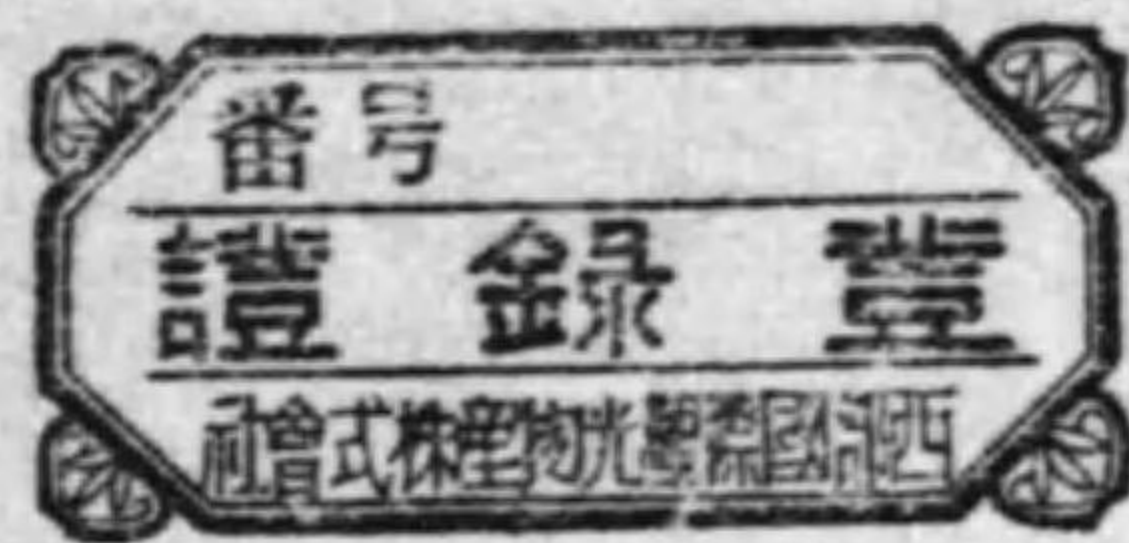
請ニ關スル件(昭和十六年八月九日附一六物一第三八四五號)知事宛物價局長官、貿易局長官連名通牒

今般第三國人タル觀光外客並ニ艦船乗組外人用ノ美術工藝品及雜貨並ニ布帛製品等ノ販賣ヲ目的トシテ日本貿易振興株式會社トノ連繫ノ下ニ東部國際觀光物產株式會社及西部國際觀光物產株式會社設立セラレ昭和十五年商工省令第六號「輸出品及輸出品用原材料配給統制規則」第一條第一項但書ノ承認ヲ得テ指定輸出品ヲ内地ニ於テ觀光外客ニ販賣スルコトヲ得ルコト、相成候ニ付テハ右規則ニ依リ指定セラレザル物品ニ付テモ右兩會社ニ於テ之ヲ統一的ニ取扱フヲ至當ナリト思料致候條爾今貴管下ノ第三國人タル國際觀光外人向商品取扱業者ニ對シテハ左記ニ依リ可然指導相成度

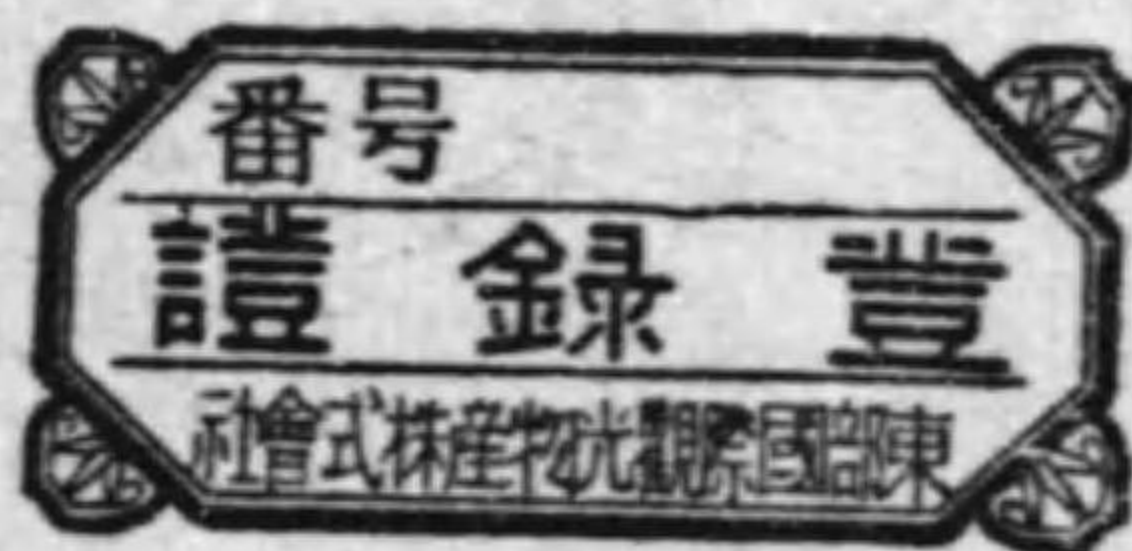
記

- 一、東部國際觀光物產株式會社ノ營業區域ハ新潟縣、長野縣及靜岡縣以東ノ各道府縣トシ西部國際觀光物產株式會社ノ營業區域ハ富山縣、岐阜縣及愛知縣以西ノ各府縣トス
- 二、從來ノ販賣業者ハ本會社ノ委託ニ依リ商品ヲ販賣シ從來ノ製造業者ハ右兩國際觀光物產株式會社ノ發註ニヨリ註文品ヲ製造スルコト、相成ル可キヲ以テ貴管下ニ於ケル觀光外客向商品取扱業者ニシテ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造又ハ販賣ノ許可及價格等統制令適用除外ノ申請ヲ爲スヲ要スル物品ニ付テハ右會社ニ於テ取纏メ申請書ヲ作成セシメラレ度
- 三、奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造又ハ販賣ノ許可ヲ受ケタル物品ニ付テハ昭和十五年七月十一日附一五物價第二八七四號商工、農林兩次官依命通牒第二ノ(八)ニ依ル證票ニ代フルニ左ノ様式ノ證紙、證票ヲ以テスルニ付取締當局ト連絡相成度

(色 青)



(色 黃)



藝術保存ニ關スル件(昭和十六年八月十二日附一六物價第
四三七六號 知事宛商工次官通牒)

奢侈品等製造販賣制限規則ノ施行竝ニ公定價格ノ擴充ニ伴ヒ藝術品ノ製造竝ニ販賣ニ付藝術保存ノ見地ヨリ特別ナル措置ヲ講ズル必要アルモノト認メラル、ヲ以テ別記要綱ノ通方針ヲ相定候條委細右ニ依リ御了承ノ上貴管下ニ於テ保存ノ必要アリト認メラル、藝術品ノ存スル場合ニ於テハ別記要綱所定ノ事項ニ付詳細具申ノ上當省ニ打合相成度尙本件許可ハ昭和十六年八月商工省告示第六百九十九號ヲ以テ地方長官ニ其ノ權限ヲ委任スルモノナルヲ以テ道府縣間ニ於テ取扱上ノ不均衡ヲ來ササル様且又藝術保存ノ對策トシテ政府トシテ統一アル取扱ヲ爲ス必要アルヲ以テ當省ニ打合セテ要スル事項ニ付テハ嚴格ニ之ヲ勵行シ苟モ當省ニ打合セテ爲スコトナクシテ獨斷ニ許可セラル、コトナキ様注意セラレ度

(別記)

藝術保存ニ關スル要綱

奢侈品等製造販賣制限規則ノ趣旨竝ニ公定價格制度ノ趣旨ニ出來得ル限り反セザル範圍内ニ於テ藝術ノ保存ヲ圖ル爲左ノ方針ニ依リ奢侈品等製造販賣制限規則ニ基ク製造竝ニ販賣ノ許可及公定價

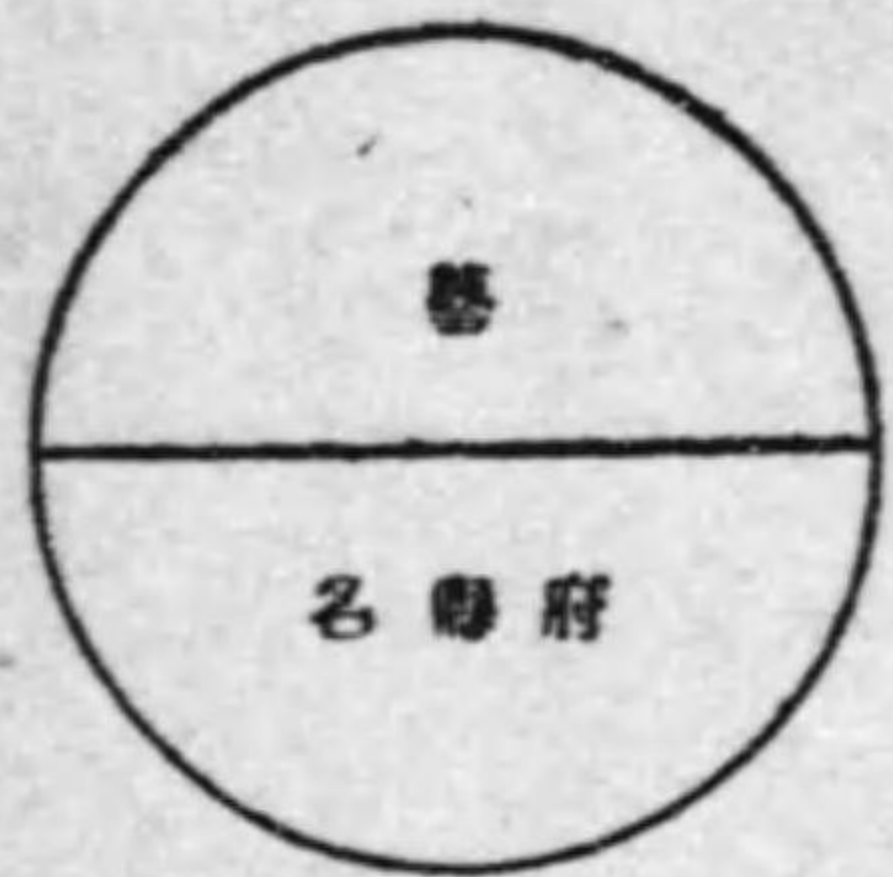
格適用除外ノ措置ヲ講ズルモノトス

記

一、藝術保存ノ爲ノ許可ハ以下各項ノ制限ノ範圍内ニ於テ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造竝ニ販賣ノ許可ヲ與ヘ又ハ公定價格ノ告示ニ於テ藝術品ニハ當該公定價格ノ適用ヲ爲ササル旨ノ規定ヲ爲スモノトス

(イ) 奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造竝ニ販賣ノ許可ハ同規則第一條但書及第二條第一項但書ノ規定ニ依ル告示ヲ以テ其ノ權限ヲ地方長官ニ委任シテ之ヲ行フモノトス(昭和十六年商工省告示第六百九十九號參照)

前項ノ許可ヲ爲シタルモノニ付テハ昭和十五年七月十一日附商工農林兩次官依命通牒一ノ(八)ニ掲ゲタル様式ノ證票ヲ貼附スルモノトス



(ロ) 公定價格ノ不適用ニ付テハ商工大臣ノ指定シタル公定價格ニ在リテハ當該商工省告示ニ於テ「本表價格ハ商工大臣ノ指示スル所ニ從ヒ地方長官ノ定メタル藝術品ニシテ地方長官ノ定ムル様式ノ證票ヲ貼附シタル物ニハ之ヲ適用セズ」ナル旨ヲ規定スルコトニ依リ之ヲ行ヒ地方長官ガ公定價格

ヲ指定シタルモノニ在リテハ當該地方長官ニ於テ右ニ準ズル措置ヲ採ルコトニ依リ之ヲ行フモノトス

右ノ證票ノ様式ハ(イ)ノ證票ノ様式ト同一ノモノヲ定ムルコト

二、藝術品トシテノ取扱ヲ爲スハ商工大臣ノ指示スル種類ノ物品ニ限ルモノトシ右ノ指示ハ地方長官ヨリノ申請ニ基キ商工大臣ヨリ之ヲ通牒シ右通牒ニ依リ指示セラレタル種類ノ物品ハ地方長官ニ於テ之ヲ告示スルモノトス

三、前項ノ指示ヲ受ケタル種類ノ藝術品ニ付テハ其ノ製造ヲ爲ス者(藝術家)ニ對シ地方長官ニ於テ奢侈品等製造販賣制限規則第一條ニ依ル製造許可又ハ同規則第二條ニ依ル限界價格超過販賣ノ許可ヲ爲スモノナルモ此ノ場合ニ於テハ大體左ノ資格ヲ參考トシ適當ナル方法ニ依リ地方長官ニ於テ藝術家ト認メタル者ニ對シ許可ヲ與フルコト

右ノ藝術家ノ參考資格ハ左ノ通りトス

(1) 帝國藝術院會員ニシテ美術關係ノ會員タルモノ竝ニ文部省美術展覽會第四部ニ於テ審査員タリシモノ及無鑑査ノモノニシテ現ニ藝術家トシテノ活動ヲ爲シツ、アル者

(2) 文部省美術展覽會第四部ニ二回以上入選シタルモノニシテ現ニ藝術家トシテノ活動ヲ爲シツ

ツアル者

(3) 前各號ニ準ズルモノニシテ地方長官ニ於テ適當ト認メタルモノ

公定價格ノ不適用品トシテ地方長官ニ於テ(ロ)ノ藝術品タル證票ヲ貼附スル物ニ付テモ其ノ製造ヲ爲ス者(藝術家)ノ選定ハ右ニ準ズルコト

四、商工大臣ハ道府縣ニ對シ藝術品ノ種類別年生産額(金額)ノ割當ヲ爲スモノトシ、地方長官ハ右ノ割當額ノ範圍内ニ於テ管下ノ各藝術家ニ對シ生産額ノ個人別割當(金額)ヲ爲スモノトス

右ノ個人別割當額ハ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル許可ノ條件ヲ以テ之ヲ定メ又ハ公定價格ノ不適用ノ場合ニ在リテハ地方長官ニ於テ本人ニ割當金額ヲ示達スルコトニ依リ之ヲ爲スモノトス

(イ) 道府縣別生産總額ノ割當ハ地方長官ヨリノ申請ニ基キ商工大臣ヨリ一年間ノ生産總額(金額)ヲ通達スルヲ原則トシ必要アルトキハ一年以内ノ期間ヲ定メテ生産額ヲ割當ツルコトアルモノトス

(ロ) 地方長官ニ於テ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル許可ヲ爲スニ當リテハ少クトモ左ノ條件ヲ附スルコトヲ要スルコト

(1) 本許可ニ依リ製造竝ニ販賣スベキ物品ノ總額ハ〇〇圓ヲ超ユルベカラザルコト

物價要覽

- (2) 本許可ヲ得テ製造又ハ販賣シタル場合ハ其ノ都度其ノ數量竝ニ金額ヲ報告スベシ
(3) 本許可條件ニ違反シ其ノ他不都合ノ所爲アルトキ又ハ消費規正上必要アリト認ムルトキハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

(ハ) 公定價格不適用ノ場合ニ在リテハ本人(藝術家)ヨリ(ロ)ニ掲ゲタル内容ヲ持ツ誓約書ヲ徵スル等適宜ノ措置ヲ講ズルコト

(ニ) (ロ)竝ニ(ハ)ニ依リ定メタル個人別割當金額ヲ超エテ販賣シタル者ハ許可ノ取消ヲ爲シ爾後本要綱ニ依ル藝術家トシテノ待遇ヲ爲サザル等ノ制裁ヲ講ズルコト

(ホ) 一ノ(イ)竝ニ(ロ)ノ證票ハ道府縣廳ニテ之ヲ保管スルコト

五、宮内省若ハ政府、宮内省若ハ政府直轄ノ美術館、博物館若ハ學校又ハ外國大公使館若ハ領事館等ヨリノ注文ニ基キテ藝術品ヲ製造シ又ハ販賣スル場合ニハ其ノ都度商工大臣ニ經伺ノ上許可ヲ與フルモノトスルコト此ノ場合ノ生産額ハ前號ノ規定ニ依ル道府縣ニ對スル割當生産額ニハ含まザルモノトスルコト

六、三、ニ掲ゲタル資格ナキ新人ニ對シ藝術的技能ノ向上發展ノ機會ヲ與フル爲、文部省美術展覽會其ノ他商工大臣ガ特ニ認メタル展覽會ニ出品スル場合ニハ三、ニ掲ゲタル資格ノ制限ニ拘ハラ

ズ何人ニ對シテモ當該出品物ノ製造竝ニ販賣ニ付地方長官ニ於テ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造竝ニ販賣ノ許可ヲ與フルコトヲ得ルモノトス但シ右ノ許可ヲ爲ス場合ハ其ノ販賣額ノ總額ハ道府縣ニ割當テタル生産總額ニ含マシムルモノトシ必要アルニ於テハ出品點數ニ適當ナル制限ヲ加フルモノトス公定價格ノ適用アル種類ノ物品ニシテ右ノ展覽會ニ入選シタル藝術品ニ付テハ一ノ(イ)ノ證票ヲ貼附シ公定價格不適用ノ措置ヲ講ジ且右ノ藝術品ノ販賣價格ノ總額ハ道府縣ニ割當テタル生産總額ニ含マシムルモノトス

尙右ノ展覽會ニ出品シ落選シタル物品ノ販賣價格ニ付テハ左ノ販賣價格ヲ超エザラシムルコト

(イ) 公定價格アル種類ノ物品ニ付テハ當該公定價格

(ロ) 奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル限界價格アリテ公定價格ナキモノニ付テハ當該限界價格

(ハ) 公定價格、限界價格共ニナキモノニ付テハ類似普通品(藝術品ニ非ザルモノ)ノ公定價格、

類似普通品ノ公定價格ナキトキハ類似普通品ノ停止價格

(備考)

(1) 地方長官ハ道府縣ニ對スル割當生産額ノ中若干ヲ右ノ展覽會ニ出品セシムル爲ノ許可生産額トシテ留

物價要覽

保スベキモノトス

(2) 展覽會ニ落選シタルモノ、販賣價格ニ付テハ六、ノ第二項ノ制限ニ從フベキ旨ヲ許可ノ際ノ條件ニ依リテ明示スルコト

(3) 本制度ヲ惡用シ落選スルコトヲ見透シテ製作スル者ニ對シテハ許可ヲ取消ス等適當ナル制裁方法ヲ考慮スルコト

(4) 本制度ハ新人ノ育成ニ資セシメントスルモノナルヲ以テ三、ニ掲ゲタル資格者ヨリ推薦セシムル等ノ方法ニ依リ出品者ノ數ヲ豫メ制限スルモ差支ナキモノトス

(5) 展覽會出品ノ爲奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造許可ヲ受ケタル物品ニシテ右展覽會ニ落選シタルモノニ付テハ昭和十五年七月十一日附一五物價第二八七四號商工農林兩次官依命通牒ニ依ル[○]ノ證票ヲ貼附スルコト

七、本要綱ニ依ル藝術品ノ販賣方法ニ付テハ一般ノ購買慾ヲ徒ラニ刺戟スルコトナキ様地方長官ニ於テ適當ニ措置スルコト

八、地方長官本要綱ニ依リ製造又ハ販賣ノ許可ヲ爲シタル場合ハ其ノ人名、物品名及生産割當額ヲ遲滯ナク商工大臣ニ報告スルコト

九、地方長官本要綱ニ依リ藝術品トシテノ取扱ヲ爲サントスル場合ニ於テハ左記事項ヲ具シ商工大臣ニ豫メ打合セテ爲スコト

(1) 當該物品ヲ藝術品トシテ取扱フベキ必要ニ付テノ事由ノ詳細

(2) 當該物品ニ付許可スベキ年生産額

(3) 當該物品ノ最近五ケ年間ノ生産額並ニ生産事情

(4) 藝術家ヲ選定スル方法及藝術家各人ニ生産額ヲ割當ツル方法

(5) 藝術品ノ販賣方法

(6) 當該藝術品ノ保存ニ關スル府縣ノ一般の方針及對策

(7) 其ノ他參考トナルベキ事項

十、本要綱ノ施行上ノ手續(例、證票交付ノ方法、藝術家ニ對スル生産割當決定ノ手續等)ニ付テハ便宜道府縣ニ於テ適當ナル取扱規程ヲ設クルモ差支ナシ

參照

商工省告示第六百九十九號(昭和十六年八月十二日)

昭和十五年十一月商工省告示第七百二十九號中左ノ通改正ス

第三篇 基本法令並關係通牒

第五號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

六 商工大臣ノ指示スル所ニ從ヒ地方長官ノ定メタル藝術品ヲ製造シ又ハ賣渡ス場合

奢侈品等製造販賣制限規則第四條ノ規定ニ依ル物品指定ニ關スル件

(昭和十六年八月廿五日附一六物二第
六一七八號 知事宛物價局長官通牒)

昭和十六年四月商工省告示第三百二十八號ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル掛時計(輸入品ヲ除ク)ニ付奢侈品等製造販賣制限規則第四條ノ規定ニ依リ規格外品ノ販賣ヲ昭和十七年四月十八日以降禁止スルコト、相成近ク別紙ノ通告示可相成候處右ハ公定價格ノ維持勵行ヲ圖ルト共ニ資材不足ノ折柄國民生活ニ必要缺ク可カラザル最小限度ノモノヲ保持シ且集中生産ニ依リ生産費ヲ低下セシメントスル趣旨ナルヲ以テ左記ニ依リ可然取扱相成度

記

一、告示第三百二十八號ニ依リ定メラレタル種別、寸法ノ中何レノ一ツノ條件ヲ缺クモ規格外品トナルコト從テ例ヘバ八日捲、玉振ノモノハ總テ時打ニ限ラル、コト

二、八日捲、玉振、時打ノ掛時計ニシテ例ヘバ文字板ノ直徑六吋以上七吋未滿ナルモ全長ガ一四吋未滿又ハ二〇吋以上ナルトキハ規格外品タルコト

三、告示第三百二十八號(ロ)ニ依リ同告示一三號乃至一五號ノ時計ニシテ補正切天府附ノモノハ規格外品タルコト

四、以下右各項ニ準ジテ取扱ハレ度キコト尙奢侈品等製造販賣制限規則第四條第一項但書ノ例外許可ハ出來得ル限り之ヲ爲サザル方針ナルモ特殊ノ需要ニ充ツルモノ其ノ他萬已ムヲ得ザルモノニ付テハ許可スルコトアル可キヲ以テ斯ル場合ニ於テハ商工大臣宛申請書進達相成度

參照

商工省告示第七百十八號(昭和十六年八月二十六日)

奢侈品等製造販賣制限規則第四條ノ規定ニ依リ物品左ノ通指定シ昭和十七年四月十八日ヨリ之ヲ施行ス

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ昭和十六年四月商工省告示第三百二十八號ヲ以テ額ノ指定アリタル掛時計

藝術保存ニ關スル件(昭和十六年九月四日附一六物一第四
八七四號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シテハ曩ニ昭和十六年八月商工省告示第六百九十九號ヲ以テ藝術品ノ製造並ニ販賣ニ付奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書並ニ同規則第二條第一項但書ノ許可ノ權限ヲ貴官ニ委任スルト共ニ具體的運用方針ニ付テハ昭和十六年八月十二日附一六物價第四三七六號ヲ以テ次官通牒相成候處本年度文部省美術展覽會ハ其ノ開催ノ期日切迫セル事情ニ有之奢侈品等製造販賣制限規則ニ依リ製造(加工)ノ許可ヲ要スル種類ノ物品(例ヘバ刺繡製品、銀製品等)ニ付テハ右通牒ニ基ク諸般ノ手續ヲ完了シタル上許可ヲ爲スモノトセバ事實ニ於テ右展覽會ノ出品期日ニ間ニ合ハザル結果ト可相成ヲ以テ本年度文部省美術展覽會ヘノ出品物ニ限り左記ノ諸點御留意ノ上右通牒ニ基ク當省ヘノ申請ヲ要セズシテ奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ニ依ル製造許可相成様致度此段及指示候也

記

一、許可スベキ物品ハ製造禁止品ニ限ルコト、シ限界價格又ハ公定價格超過ノ販賣許可ハ之ヲ爲ス

ベカラザルコト

二、許可スベキ者ハ文展一回以上入選ノ經歷アルモノ又ハ曩ノ通牒ニ掲ゲタル資格アル藝術家ノ推薦アル者ニ限ルコト

三、文展出品ニ名ヲ藉リテ許可ヲ受ケ他ニ轉買セントスル者ニ付テハ特ニ注意セラレ度貴官ニ於テ許可ヲ與フルニ際シテハ文展ニ出品スルコトヲ條件トシテ製造ヲ許可スル等適當ニ措置セラレ度キコト

四、貴官ニ於テ許可ヲ與ヘタル場合ハ其ノ藝術家ノ住所、氏名、經歷、作品ノ名稱、數量、豫定販賣價格ニ付其ノ都度當省宛報告相成度キコト

五、文展ニ出品セントスル物品ト雖モ限界價格又ハ公定價格超過ノ販賣許可ヲ受クベキモノ及今回ノ特例ニ關係ナキ藝術品ニ付テハ曩ノ次官通牒ニ基キ貴官ヨリ正式ナル申請ヲ要スベキモノニシテ右申請ニ基キ當省ヨリ貴官宛指示スベキ藝術品ノ許可生産額ノ中ニハ本通牒ニ依リ貴官ニ於テ差當リ許可シタル文展出品物ノ許可額ハ之ヲ含マシムル方針ナルヲ以テ此點御含置相成度キコト

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ノ規定ニ依ル許可ニ關スル件

(昭和十六年九月五日附一六物價第一四七六八號 知事宛商工次官通牒)

今般昭和十六年九月商工省告示第七百八十號ヲ以テ奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ノ規定ニ依リ校旗刺繡及更生刺繡ニ付貴官限り許可ヲ爲シ得ル場合ヲ追加相成候處右ハ既存ノ物資ハ之ヲ出來得ル限り有効ニ使用セントスル所謂物資活用上必要ナル場合ニ許可ヲ與フルモノニ有之候條右趣旨御了承ノ上運用相成度尙必要アリト認メテ許可ヲ與フルニ際シテハ努メテ華美ヲ去リ質實ナルモノヲ製造(加工)セシムル様指導相成度此ノ意味ニ於テ刺繡ニ用フル絲ニ付テハ金、銀、漆絲並ニ之等ノ模造品ハ使用セシメザル様留意相成度

追而更生刺繡ニ付テハ當省ニ於テ許可シタル前例モ有之詳細ハ昭和十六年六月十一日附一五物一第二六二二號物價局第一部長通牒ヲ參考ニ供セラレ度

商工省告示第七百八十號(昭和十六年九月五日)

昭和十五年十一月商工省告示第七百二十九號中左ノ通改正ス第六號ノ次ニ左ノ如ク加フ

- 七 國民學校ノ校旗ニ刺繡ヲ施ス場合
- 八 衣服類ヲ更生セシメンガ爲ノ刺繡ヲ施ス場合

昭和十五年七月商工省告示第三百四十號並ニ昭和十五年十一月商工省告示第

七百二十九號中改正ニ關スル件(昭和十六年九月二十二日一六物一第
五一一二號 知事宛物價局長官通牒)

今般商工省令「銑鐵鑄物ノ製造制限ニ關スル件」並ニ「鋼製品ノ製造制限ニ關スル件」ガ廢止セラレ之ニ代リテ新ニ「鐵製品製造制限規則」ガ制定公布セラル、ト同時ニ右規則ニ依ル製造禁止物品ガ追加セラレタルニ伴ヒ奢侈品等製造販賣制限規則ニ於テモ右ニ關聯シ必要ナル告示ノ改正ヲ行ヒ、新追加物品ハ三ヶ月後其ノ販賣ヲ禁止スル事ト相成リ別紙寫ノ如ク告示ヲ改正致候條左記事項御留意ノ上可然措置相成度

記

一、告示第八百五十號及第八百四十九號ヲ以テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十二號中ヲ改正シ、「銑鐵鑄物ノ製造制限ニ關スル件」及「鋼製品ノ製造制限ニ關スル件」ヲ削リ之ニ代リテ「鐵製品製造制限規則」ヲ加へ且「鐵製品製造制限規則」實施ノ日ヨリ三ヶ月後ノ十二月二十五日ヨリ右

規則ニ依ル製造禁止物品ノ販賣ヲ禁止スルモノト爲シタルコト

- 二、「鐵製品製造制限規則」ニ依ル製造禁止物品ハ前項ニ依ルトキハ總テ三ヶ月後ノ本年十二月二十五日以後販賣禁止トナルベキモノナル處右ハ右規則ニ依リ新ニ追加指定セラレタル製造禁止物品ニ付テノミ必要ナルモノニシテ、奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第二號ノ所謂他ノ法令ニ依ル指定物品トシテ従前ヨリ既ニ販賣ヲ禁止セラレ居ル物品ニシテ今回ノ「鐵製品製造制限規則」ニ依リ引繼ギテ製造禁止物品トナリタルモノニ付テハ從來通り販賣禁止スベキモノナルヲ以テ之ガ爲ニ告示第八百五十一號ヲ以テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十號中改正ヲ行ヒ引續キ(即猶豫期間ナクシテ)販賣禁止ト爲シタルモノナルコト從ツテ右ノ告示第八百五十一號ハ告示第八百四十九號ガ施行セラル、コト、ナル十二月二十五日以後ハ之ヲ廢止スル豫定ナリ
- 三、前項ノ商工省告示第三百四十號ニ依リ指定セラレタル販賣禁止物品ニ對スル例外許可ハ原則トシテ商工大臣ニ於テ之ヲ爲スベキモノナルモ告示第八百五十一號ニ依リ追加指定セラレタル物品ハ從來ヨリ其ノ販賣ニ對スル例外許可ノ權限ヲ地方長官ニ委任シ居リタルヲ以テ右委任ハ之ヲ其ノ儘存續セシメンガ爲ニ告示第八百五十二號ヲ以テ昭和十五年十一月商工省告示第七百二十九號ヲ改正シタルモノナルコト

- 四、従前ノ「鉄鐵鑄物ノ製造制限ニ關スル件」又ハ「鋼製品ノ製造制限ニ關スル件」ニ依リ指定セラレタル物品ニシテ昭和十五年十月七日現在ノ在庫品タルモノニ付昭和十五年十月商工省告示第十七號七ニ依リ地方長官ヨリ受ケタル許可ハ今後ト雖モ其ノ效力ニ變化ナク本年十月六日迄ハ引續キ有效ナルモノト解ス而シテ其レ以後ノ處置ニ付テハ一般ノ在庫品處理ニ從フモノトシ此ノ點ニ付テハ別途通牒ス(別紙寫省略)

商工省、農林省告示第十七號(奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書又ハ第二條第一項但書ノ規定ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベキ場合ニ關スル件)ニ關ス

ル件(昭和十六年九月二十六日附一六物價第五一三八號 知事宛商工次官通牒)

標記ノ件ニ關シ昭和十五年十月七日附一五物價第七四九七號ヲ以テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十二號ニ依リ定メタル法令ニ依リ製造ヲ禁止セラレタル物品及其ノ中古品ニシテ在庫品タルモノニ付キテハ許可ヲ留保シタル物品其ノ他若干ノ例外ヲ除キ本年十月六日迄ノ期限ヲ附シテ貴官ニ於テ許可相成今日ニ至リタル處、右在庫品モ未ダ相當數量存在シ且右期限到來後之ヲ放置スルハ物資活用上得策ナラザルヲ以テ更ニ販賣猶豫期間ヲ延長シ許可致度ニ付テハ左記事項御留意ノ上貴

官ニ於テ可然措置相成度

記

- 一、禁制在庫品ニ付第七項及第九項ノ場合ヲ除キ昭和十七年十月六日迄滿一箇年間販賣猶豫期間ヲ延長スルコト
- 二、右ノ販賣許可ヲ爲スハ物資ノ活用ヲ圖ルト共ニ將來ノ闇製作ヲ不可能ナラシムル様措置スルヲ趣旨トスルコトハ前回ノ通牒ト同様ナルヲ以テ今回販賣猶豫期間ヲ延長シテ許可ヲ爲スベキ物品ハ現在既ニ販賣ヲ許可セラレ其ノ旨ノ證紙又ハ證印ヲ押捺セラレ居ルモノニ限り、現在迄ニ許可セラレ居ラザル物品ニ對スル新規ノ許可ハ之ヲ爲サザルコト
- 三、許可ヲ爲スベキ物品ノ數量ハ地方長官及所轄警察署長ニ於テ判明シ居ルモノナルニ依リ右ノ正當ナル數量以外ノモノニ許可ヲ與ヘザル様注意セラレ度シ（昭和十五年十月七日一五物價第四七九七號商工次官通牒三ノ（イ）參照）
- 四、各道府縣ニ於テ本年十月六日以前ニ許可ヲ爲シタル物品ニシテ當該道府縣以外ノ地域ニ賣渡サレ販賣セラレ居ルモノニ付テハ現ニ當該物品ノ存スル道府縣ニ於テ便宜許可シ差支ナク、此ノ場合ニ於テハ曩ニ許可ヲ爲シタル道府縣ト二重ニ販賣許可ヲ爲スコトナキ様注意セラレ度キコト

- 五、販賣許可物品ニ付テハ前記一五物價第四七九七號通牒三ノ（イ）ニ準ジ其ノ在庫數量及販賣數量ヲ地方長官並ニ所轄警察署長ニ届出シムルコト

- 六、證紙ヲ附シタル物品ヲ販賣スル場合ニハ必ず證紙ヲ附シタル儘販賣セシメ之ヲ取離シテ他ノ物品ニ流用スルガ如キコトナキ様嚴ニ注意スベキコトハ前記一五物價第四七九七號三ノ口備考（ロ）ノ通ナルモ、證紙ヲ取離シテ他ノ物品ニ流用シ弊害ヲ生ジ居ル向モ有之哉ニ被存候ニ付テハ今後尙一層此ノ點ニ留意シ正札、ケース等ニ證紙ヲ貼附スルコトナク必ず當該物品其ノモノニ貼附セラレ度キコト

- 七、配給統制ノ整備セル物品（五ガロン罐ノ如キモノ）及古物商ニテ販賣スル物品ニシテ中古品タルコト明カナル物品ニ付テハ一年間ノ有効期間ヲ限ラザル事ト致ス可キモ取締ノ便ニ資スル爲貴官ニ於テ六月又ハ一年ノ有効期限ヲ附シテ許可シ、期限滿了ノ際之ヲ更新セラレ度此ノ場合ニ於テハ消費規正上必要アリト認ムル場合ハ許可ヲ取消スコトアル可キ旨ノ條件ヲ許可ノ際ニ必ず附スルコト
- 八、昭和十六年十月六日迄有效ナル旨記載シタル販賣許可ノ證紙又ハ證印ハ貴官ニ於テ便宜昭和十七年十月六日迄ト訂正シ若ハ證紙又ハ證印ヲ更新スルコト

九、前記一五物價第四七九七號通牒ヲ以テ許可ヲ留保スベキ旨申進メタル物品ハ依然許可ヲ留保スベキハ勿論ナルモ金屬品ノ回收其ノ他諸般ノ情勢ニ應ジ今後更ニ物品ヲ指定シテ許可ヲ留保又ハ取消スベキ旨關係部局ヨリ通知致スコト可有之ヲ以テ御了知相成度
尙別紙ニ掲グル物品ニ付テハ何分ノ通知アル迄許可ヲ差控ヘラレ度

十、鐵製品製造制限規則ニ依リ新ニ指定セラレタル製造禁止物品（従前ノ銑鐵鑄物ノ製造制限ニ關スル件並ニ鋼製品ノ製造制限ニ關スル件ニ依リ指定セラレタル物品以外ノモノ）ノ本年十二月二十五日現在ノ在庫品處理ニ關シテハ追而通牒可致ヲ以テ御含置相成度

別紙

(一) 銑鐵ヲ主要材料トセル左記ノ物品

門扉、溝蓋、格子、床下換氣口金物、戸及扉（金庫扉ヲ除ク）、棚、シャンデリヤ、椅子類、火鉢、煙草用器具

(二) 鋼ヲ主要材料トセル左記ノ物品

ネームプレート、コーションプレート其ノ他ノ標札類、格子、床下換氣口金物、戸及扉（金庫扉ヲ除ク）、棚、シャンデリヤ、自轉車立、泥拭器、天井扇風機用プロペラー、戸棚（ロッカーヲ含

ム）、机及桌子、椅子類、火鉢、ガス焔爐、捲上戸、上ゲ下ゲ窓分銅

(三) 銅ヲ主要材料トセル左記ノ物品

柵、看板、ネームプレート、コーションプレート其ノ他標札類、格子、門・柱・壁・天井又ハ庇廻リノ裝飾金物、手摺及欄干、階段止、扉（金庫扉ヲ除ク）、仕切用金物（カウンタースクリーンヲ含ム）、カーテン用金物（線引カーテン用ノモノヲ除ク）、日除用金物（店舗用ノモノヲ除ク）、棚、錠前ノ握玉、破損止金物、蹴板、煖房裝置前飾金物、ラヂエーターカバー、自轉車置、洗面器、火鉢、藥罐、盆類、皿類、菓子器、煙草用器具、花器類、置物類

銅使用制限規則第四條第三號ノ規定ニ依ル製品取扱ニ關スル件

（昭和十六年六月二十七日一六物一第三四九八）
（號知事宛 物價局第一部長、鑛産局長通牒）

標記銅使用制限規則第四條第三號ニ所謂美術展覽會出品物ニ關スル昭和十三年八月三十一日附一三調二部第二六一號臨時物資調整局第二部長通牒「銅使用制限規則ニ關スル件」四、ノ(2)ニ掲ゲタル國ノ主催スル展覽會（文部省美術展覽會、商工省主催ノ輸出工藝展覽會及工藝展覽會）出品物ニ付テハ奢侈品等製造



販賣制限規則ニ依ル例外許可品ノ取扱トノ關係モ有之、該展覽會出品物タルコトヲ確認セルモノニ
限リ左記様式ノ證紙又ハ證印ヲ押捺シ其ノ他ノ展覽會出品用トシテ銅使用制限規則第四條但書後段
ノ特別ノ事情ニ依リ地方長官ニ於テ許可ヲ爲シタルモノニ付テハ昭和十五年七月十一日附一五物價
第二八七四號商工農林兩次官依命通牒第二ノ(八)ニ依ル^⑤ノ證紙又ハ證印ヲ押捺シ以テ其ノ旨ヲ明
確ナラシムルヲ至當ナリト思料致候條取締當局トモ連絡ノ上可然御取計相成度

(參照)

昭和十五年十一月二十日商工省告示第七百二十九號ハ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依リ地方長官
ノ許可ヲ受クベキ場合指定ノ件ナリ

銅使用制限規則ノ改正ニ伴フ奢侈品等製造販賣制限規則關係告示改正ノ件

(昭和十六年十月十五日附一六物一第五)
五五六號地方長官宛物價局長官通牒)

今般銅使用制限規則ガ一部改正セラル、ト同時ニ製造禁止物品ノ追加指定ニ伴ヒ同規則第四條ノ
規定ニ依ル告示ガ改正セラレ十月二十日ヨリ施行セラル、事ト相成候ニ付テハ奢侈品等製造販賣制
限規則ニ於テモ右ニ關聯シ必要ナル告示ノ改正ヲ行ヒ新追加指定物品ハ十二月二十五日以後其ノ販

賣ヲ禁止スル事ト相成リ別紙寫ノ如ク告示致候條左記事項御留意ノ上可然處置相成度

記

- 一、今回ノ告示改正ノ趣旨ハ九月二十二日ノ鐵製品製造制限規則制定ニ伴フ告示改正ト同一ナルヲ
以テ右ニ關スル九月二十二日附一六物一第五一一二號物價局長官通牒參照ノコト
 - 二、新追加指定物品ノ販賣猶豫期間ヲ十二月二十四日迄トナシタルハ鐵製品ト猶豫期間ヲ同一ナラ
シメ回收ニ關スル諸般ノ事務處理ニ便ナラシメタルモノニシテ鐵製品ニ比シ販賣猶豫期間ガ少シ
ク短クナリ居ルモ銅ノ時局下ニ於ケル重要性ニ鑑ミ此ノ際已ムヲ得ザル處置ナルヲ以テ此ノ點特
ニ御留意相成度
 - 三、十二月十五日以降ノ在庫品ノ處理方針ニ付テハ別途通牒可致ヲ以テ御含置相成度
- (別紙寫省略)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ノ規定ニ依ル許可ノ件

(昭和十六年十月四日附一六物一第四)
九三一號知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シ今般日本人絹織物工業組合聯合會理事長事務取扱理事大久保基吉ヨリ同聯合會所

屬組合ノ組合員ヲ代理シテ無線シホンベルベットノ製造許可申請書提出有之候處右ハ毛製品不足ノ折柄實用的ナル防寒具ニ製造セントスルモノニシテ且シホンベルベットノ製織技術ノ保存ヲ圖ラントスルモノナルニ付其ノ趣旨ニ於テ適當ナルモノト認メラルルヲ以テ別紙ノ通許可相成候ニ付テハ貴管下業者ノ製織ニ付別紙許可條件ヲ御含ミノ上可然指導監督相成度

尙本許可ヲ得テ製織シタル無線シホンベルベットヲ染色シ又ハ此ヲ以テコート、肩掛、鼻緒等ヲ製造セントスルニ際シテハ其ノ加工ニ付更ニ奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ニ依ル商工大臣ノ許可ヲ要スルモノナル處右加工ノ許可ハ便宜上日本天鷲絨配給統制協會ヲシテ一括許可ノ申請ヲ爲サシメ當省ニ於テ許可ヲ與フル方針ナルヲ以テ貴管下業者ニシテ右許可ヲ要スベキモノニ付テハ委任狀ヲ右配給統制協會ニ送付シ加工許可ノ申請ヲ爲ス様示達相成度

尙コートニ加工スルニハ無地ノモノニ限り肩掛等ニ加工スルニハ無地又ハ型押ノモノニ限り許可スル方針ナルニ付此ノ旨併セテ示達相成度

追而右日本天鷲絨配給統制協會ハ無線シホンベルベットノ適正且圓滑ナル配給ヲ期スル目的ヲ以テ十六年九月十七日設立サレ事務所ヲ京都市室町三條下ル京都府織物卸商業組合聯合會内ニ置クモノニシテ理事長ハ目下銓衡中ナルニ付追而通知可致候

(別紙)

地方廳經由 東京府

商工省指令一六物價第五二六三號

本申請許可ス但シ別記ノ通心得ベシ

昭和十六年十月四日

商工大臣 左近 司政 三

別記

一、本許可ヲ得テ製造スベキ無線シホンベルベットハ無地(毛經絲ト地絲ノ異色ノモノヲ除ク)又ハ型押ニ限ルモノトス

一、本許可ヲ得テ製造シタル物品ノ最終販賣價格(織物消費稅ヲ含ミ物品稅ヲ含マズ)ハ幅二七吋長一碼ニ付六圓三十錢ヲ超ユルベカラザルコト

一、本許可ヲ得テ製造スベキ物品ノ數量ハ日本人造絹織物工業組合聯合會ニ於テ割當タル數量ヲ超ユルベカラザルコト

右割當數量ハ遲滯ナク之ヲ地方廳ニ届出ヅベシ

物價要覽

- 一、本許可ニ依リ製造セラルル物品ニ付テハ地方廳ニ於テ製造許可ノ證票ノ貼附又ハ之ニ代ルベキ表示ヲ受クベシ
- 一、本許可ヲ得テ製造シタル物品ノ配給ニ付テハ日本天鵝絨配給統制協會ノ統制ニ從フベシ
- 一、本許可ヲ得テ製造シタル場合ハ其ノ物品ノ名稱、品種、數量、價格、賣渡先等ニ關スル報告書ヲ一通別紙様式ニ依リ作成シ遲滯ナク地方廳ニ提出スベシ
- 一、本許可ノ有効期間ハ許可ノ日ヨリ一ケ年間トス
- 一、本許可條件ニ違反シ其ノ他不都合ノ所爲アリタルトキ又ハ消費規正上必要アリト認ムルトキハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

(別紙)

製造ニ關スル報告書

名稱及品種	製造數量	價格	賣渡先	備考

右昭和十六年 月 日附一六物價第 號許可條件ニ基キ此段及報告候也

昭和十六年 月 日

住所又ハ主タル事務所ノ所在地及氏名又ハ名稱

殿

奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書ノ規定ニ依ル許可ノ件

(昭和十六年十月四日附一六物一第四九三
一號人絹工聯理事宛物價局第二部長通牒)

標記ノ件ニ關シ今般貴聯合會所屬組合ノ組合員ヲ代理シテ無線シホンベルベツトノ製造許可ノ申請有之候處右ハ毛製品不足ノ折柄實用的ナル防寒具ヲ製造セントスルモノニシテ且シホンベルベツトノ製織技術ノ保存ヲ圖ラントスルモノナルヲ以テ別紙ノ如キ條件ヲ附シテ許可相成候ニ付テハ左記ノ諸點ニ御留意ノ上組合員ニ對スル生産數量ノ割當相成度此段及通牒候也

記

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

- 一、本許可ニ依リ製造スベキ無線シホンベルベットノ總數量ハ一ヶ年當二十七吋ノモノニシテ百萬碼ヲ超ユベカラザルコト
- 右ノ數量ヲ各個ノ組合員ニ割當ツルニ當リテハ本許可ノ趣旨ニ鑑ミ其ノ技術織機ノ性能等ヲ考慮ノ上専門織機ヲ有スル組合員ニ有利トナル如ク割當相成度キコト
- 尙右ニ依リ各個ノ組合員ニ割當テタル場合ハ其ノ割當狀況ヲ當省宛報告相成度キコト
- 一、本許可ヲ得テ製造シタル物品ノ配給ニ付テハ日本天鵝絨配給統制協會ニ於テ其ノ統制ヲ行ハシムベキコト
- 一、本許可ヲ得テ製造シタル場合ハ其ノ物品ノ品種、數量並ニ其ノ生産金額ヲ貴聯合會ニ於テ取纏メ當省宛報告相成度キコト
- 一、本許可ヲ得テ製造シタル無線シホンベルベットヲコートニ加工セントスルニハ無地ノモノニ限り、肩掛等ニ加工セントスルニハ無地又ハ型押ノモノニ限り許可スルモノナルコト

(別紙省略)

昭和十五年七月商工省告示第三百四十號ノ改正ニ關スル件

(昭和十六年十一月二十七日附一六物一第六一〇三號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シ今般商工省告示第千百三十一號ヲ以テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十號ヲ改正シ來ル十二月一日ヨリ施行スルコトト致候處右ハ今回ノ物品稅ノ増徴ニ伴フ措置ニシテ從來ノ限界價格ニハ物品稅ヲ含ミ居リタル處今回小賣課稅ノモノニ付テハ物品稅ヲ含マザルモノニ改メ製造課稅ノモノニ付テハ物品稅ヲ含ムモノニ改正シタルモノニ有之候條左記諸點御了承ノ上可然措置相成度

記

- 一、改正シタル限界價格ハ寫眞機及香水ニ付テハ物品稅ヲ含ミ、其レ以外ノ物品ニ付テハ物品稅ヲ含マザルモノト爲シタルヲ以テ形式的ニハ變更アリタルモ實質的ニハ從前ト變更ナキモノナルコト
- 二、腰紐、腰帶、眼鏡緣、花輪又ハ花束ハ從來物品稅ヲ課セラレ居ラザリシヲ以テ限界價格ハ据置キタルコト

三、改正告示ハ物品稅増徴ノ實施日タル十二月一日ヨリ實施スルモノタルコト
 追而今回ノ限界價格改正ノ結果商品ニ表示セラルル販賣價格ハ形式的ニハ引上ゲラルルコトナ
 リ爲メニ限界價格ヲ引上ゲタルガ如キ誤解ヲ生ゼシムル虞アルヲ以テ此ノ點ニ付テハ近ク暴利行
 爲等取締規則ニ依リ稅額ト販賣價格トノ關係ヲ明瞭ナラシムル様措置スル豫定ナルヲ以テ參考迄
 ニ申添候

禁制纖維製品ノ認定料ニ關スル件

(昭和十六年十二月十二日附一六物一第六四三一號知
 事宛物價局長官、纖維局長、監理局長、振興部長通牒)

標記ノ件ニ關シテハ昭和十五年十月七日附一五物價第四七九六號、昭和十五年十一月二十六日附一
 五物價第五九〇六號並ニ昭和十六年二月一日附一六物價第五一八號ノ各通牒ヲ以テ徵收方相煩シ來
 リ候處今般其ノ事務モ終了致候ニ付テハ別記ノ如キ方針並ニ要領ニ從ヒ處理致スコトトシ別途關係
 聯合會ニ對シ具體的處分計畫ヲ具申セシムベク内示致置候次第ナルヲ以テ可然協力方相煩度此段及
 通牒候也

尙別記ノ實施細目ニ付テハ關係聯合會ト今後ニ於ケル交渉ニ依リ變更アルベキニ付テハ其ノ都
 度貴官宛通知致スベク此點御含置相成度

(別紙)

認定料處分ニ關スル件

一、方針

別記八聯合會ノ徵收シタル認定料ハ各聯合會別ニ特別ノ事情アル場合ヲ除クノ外概ネ其ノ徵收シ
 タル認定料額ノ二割ヲ以テ純粹奢侈品ノ買上ト認定ニ要シタル實費ノ支辨並ニ買上ゲタル純粹奢
 侈品ノ保管ニ要スル費用トニ充當シ、其ノ殘額ニ付テハ轉廢業對策ノ爲ノ資金ニ之ヲ充ツルモノ
 トス轉廢業對策トシテノ具體的用途ニ付テハ當省ニ於テ之ヲ指示ス

二、要領

- (1) 純粹奢侈品ノ買上並ニ事務費ノ支辨
 - (イ) 純粹奢侈品買上ノ實務ハ各聯合會之ヲ行フコト
 - (ロ) 買上價格ニ付テハ當時脫絲脫色シテ販賣シタルモノノ價格及認定ヲ受ケテ販賣シタルモノ
 ノ價格トノ均衡ヲ考慮シ適正ナルモノトスルコト
- 右ノ具體的買上價格ニ付テハ各道府縣ノ纖維品査定委員會ノ査定ニ依ラシムルコト

物價要覽

- (ハ) 純粹奢侈品ノ買上ニ當ツテハ各業者ニ對シ當省ニ於テ販賣ノ許可ヲ爲スベキヲ以テ便宜上各聯合會ガ委任狀ヲ取り纏メ販賣許可ノ申請ヲナスコト
 - (ニ) 買上ゲタル純粹奢侈品ハ適當ナル個所ニ可成集中シテ保管スルコトトシ其ノ保管狀況ヲ當省ニ報告スルコト
 - (ホ) 買上ゲタル純粹奢侈品ハ奢侈品等製造販賣制限規則ノ趣旨ニ反セザル用途ニ對シテハ其ノ都度當省ノ指示ニ依リ之ヲ處分スルモノトス
 - (ヘ) 認定ニ要シタル事務費ニ付テハ其ノ實費ニ相當スル分ヲ支辨スルモノトシ先ヅ純粹奢侈品ヲ買上ゲ其ノ殘金ヲ以テ支辨スルコト
 - (ト) 以上各項ニ依ル費用ハ一ノ方針ニ掲ゲタル如ク認定料ノ二割ニ相當スル金額ヨリ之ヲ支辨スルモノトシ尙殘金ノ生ジタル場合ハ轉廢業資金ニ繰入ルルモノトシ若シ不足ヲ生ジタル場合ハ當省ノ承認ヲ得タル上別途措置スルコト
- (2) 殘餘金ノ處分
- (イ) 純粹奢侈品ノ買上ト事務費ヲ支辨シタル殘餘ノ金額ニ付テハ各聯合會別ニ之ヲ纖維業界ノ整備統合ニ依リ生ズベキ轉廢業者ニ對スル轉廢業資金ニ充ツルコト

- (ロ) 徵收シタル認定料金ハ其ノ現金ヲ聯合會毎ニ中央ニ集メ轉廢業資金トシテノ交付方法ノ決定マデ据置クコト
- (ハ) 前項ニ依ル轉廢業資金ニ充ツル金額ノ具體的處分方法ニ付テハ別途當省ヨリ之ヲ指示ス右處分方法ノ決定ニ際シテハ各道府縣ニ於ケル認定料徵收ノ實情ヲ參酌スルモノトス
- (ニ) 日本百貨店組合ニ於テ徵收シタル認定料金ノ處分方法ニ付テハ別途當省ヨリ指示ス

(別記)

- 全日本絹織物工業組合聯合會
- 日本人絹織物工業組合聯合會
- 全國内地向絹織物卸商業組合聯合會
- 全日本既成服卸商業組合聯合會
- 日本絹人絹商業組合聯合會
- 日本肩掛卸商業組合聯合會
- 日本纖維製品小賣商業組合聯合會
- 日本百貨店組合

鐵製品製造制限規則及銅使用制限規則ニ依ル製造禁止物品ノ在

庫品處理ニ關スル件

(昭和十六年十二月十七日附一六物一第五六三號) 知事宛物價局長官、總務局長通牒

標記禁制在庫品ニ付テハ昭和十五年十月七日附一五物價第四七七號及昭和十六年九月二十六日一六物價第五一三八號通牒ヲ以テ販賣許可ヲ留保スベキ物品及販賣許可ヲ爲シテ差支ナキ物品ニ付キ其ノ措置方申進メ更ニ昭和十六年九月二十二日附一六物一第五一一二號及十月十五日附一六物一第五五五六號通牒ヲ以テ「鐵製品製造制限規則」及「銅使用制限規則」ニ依リ夫々本年九月及十月ヨリ新ニ製造ヲ禁止セラレタル物品ニシテ在庫品タルモノハ本年十二月二十四日迄販賣セシメ同二十日以後ハ販賣ヲ禁止スル事ト致候處之等ノ在庫品ニ付テハ今般在庫量調査ノ上回收ニ適スル物品ニ付テハ適當ナル方法ヲ以テ成ル可ク速ニ之ガ手續ニ着手スルコトトシ回收ニ適セザルモノハ別途適當ナル方法ヲ以テ處分スル事ト相成候條左記ニ依リ可然措置相成度

記

(一) 「鐵製品製造制限規則」及「銅使用制限規則」ニ依リ指定セラレタル製造禁止物品ニシテ在庫品タルモノノ中別紙(1)ニ掲グル物品ハ在庫量ヲ調査スルモノトシ之ガ爲ニ製造業者及販賣業者ヲシ

テ本年十二月二十五日午前零時現在ノ在庫量及販賣價格ヲ別紙様式ニ從ヒ作成シ所轄警察署長及道府縣ニ各正副貳通宛提出セシメ道府縣廳ハ之ヲ取纏メ昭和十七年一月三十一日迄ニ當省宛報告スルコト

別紙(1)ニ掲グル物品中ニハ

- (イ) 昭和十五年十月七日以降特免品トシテ販賣ヲ許可セラレ居ル物品ノ大部分
- (ロ) 本年十月七日以降販賣ヲ禁止セラレ居ル物品(留保物品)
- (ハ) 「鐵製品製造制限規則」及「銅使用制限規則」ニ依リ夫々本年九月及十月新ニ追加指定セラレタル製造禁止物品ニシテ本年十二月二十五日以降販賣禁止トナルベキ物品ノ大部分
- ノ三ヲ包含スルモノトス但シ歴史的、美術的又ハ工藝的價值ヲ有スル物品ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

(ニ) 右在庫數量ノ調査ヲ各業者ヨリ個々ニ提出セシメ之ヲ地方廳ニテ整理スル煩ヲ避ケ且申告内容ヲ可及的ニ統一セシムルノ見地ヨリ各物品ニ付組合又ハ之ニ準ズル團體アル場合ニ於テハ成ル可ク之等ヲ利用ズルコト

(三) 右ノ調査ハ左記要領ニ依ルモノトス

物價要覽

- (1) 各調査物品ニ付各品種別（鉄、鋼、銅ノ區別）ニ在庫高（箇數）推定重量及價格ヲ調査スルモノトス
 - (2) 調査書ハ外部ニ漏洩セザル様十分ノ措置ヲ講ズルモノトス
 - (3) 調査物品ハ箇々ニ計算シ記入スルモノトス（即チ何打、何箱ト言フガ如キ計算方法ヲ爲サザルコト）
 - (4) 重量ニ付テハ推定重量ヲ記入スルモノトス例ヘバ銅製品ノ物品ナルトキハ銅材ノ欄ニ鉄又ハ銅製品ナルトキハ夫々鉄材又ハ鋼材ノ欄ニ記入スルモノトス
物品ガ銅ト鉄又ハ鋼トヨリ成ル場合ハ夫々其ノ混合割合ヲ推定分割ノ上夫々ノ欄ニ記入スルモノトス
 - (5) 價格ニ付テハ物品ノ現在ノ販賣價格即チ公定價格、停止價格等ノ表示價格ニ依リ計算スルモノトス
- (四) 別紙(1)ニ掲グル以外ノ物品ニ付テハ在庫量ノ調査ハ之ヲ要セザルモノトス即チ調査ヲ要セザル物品中ニハ
- (イ) 昭和十五年十月七日以降販賣禁止トナリ居ル物品（留保物品）

- (ロ) 昭和十五年十月七日以降特免品トシテ販賣ヲ許可セラレ居ル物品ニシテ(イ)以外ノモノ
 - (ハ) 本年十二月二十五日以降販賣禁止トナルベキ物品ニシテ(イ)ノ(ハ)以外ノモノ（回收不適品）ノ三ヲ包含スルモノトス
- 尙(イ)ニ該當スル物品ノ在庫數量ハ昭和十六年二月六日附一六物一第五九六號照會ニ對スル道府縣ヨリノ回答ニヨリ明カナルヲ以テ今回ハ在庫量ノ調査ヲ爲サザルモノトス
- 然レドモ右回答ノ基礎トナレル調査ガ不十分ナリシト認メタル道府縣ニ於テハ(イ)ノ物品ト併セテ今回再調査セラレ度（尙北海道、東京府、新潟縣、岡山縣ヨリハ未ダ右照會ニ對スル回答ニ接セザルヲ以テ必ズ今回取纏メ御報告相成度）
- (五) 在庫品ノ處分ハ概ネ左ノ方針ニ依ルモノトス
- 別紙(1)ニ掲グル物品ニ對シテハ
- (一) (イ)ノ物品（特免品）ニ付テハ差當リハ現狀通り販賣セシムルモノトス
 - (二) (ロ)ノ物品（留保物品）ニ付テハ現狀通り販賣ヲ禁止シタル儘トス
 - (三) (ハ)ノ物品ニ付テハ本年十二月二十五日以降販賣ヲ禁止スルモノトス
- 別紙(1)ニ掲ゲラレザル物品ニ對シテハ

物價要覽

(四)ノ(イ)ノ物品(留保物品)ニ付テハ現狀通り販賣ヲ禁止シタル儘トス
(四)ノ(ロ)ノ物品(特免品)ニ付テハ差當リハ現狀通り販賣セシムルモノトス
(四)ノ(ハ)ノ物品(回收不適品)ニ付テハ他ノ禁制在庫品ノ特免品ト同ジク其ノ在庫量ヲ届出デシメ
昭和十七年十月六日迄ノ期限ヲ附シテ販賣ヲ許可スルコトトシ其ノ取扱方法ハ昭和十五年十月七
日附一五物價第四七九七號及昭和十六年九月二十六日附一六物價第五一三八號通牒ニ依ルモノト
ス(該當物品ハ別紙(2)參照)

(六) 販賣禁止トナレル物品ニ付特殊ノ事情ニ依リ販賣許可ヲナス必要アリト認メタル場合ハ當省ニ
打合セ相成度

別紙(1) 在庫數量ヲ調査スベキ物品

- (A) 鐵製品製造制限規則ニ依ル指定物品ニシテ鐵ヲ主タル材料トスル左記ノ物品
 - 衣裳 入箱
 - 椅子及腰掛
 - 犬用 金具
 - インク壺(鋼製品ニ限ル)
 - インクスタンド
 - 印刷用機械器具

腕 輪

エスカレーター(工鑛業用ノモノヲ除ク)

エレベーター(同 右)

演藝用照明機械器具

鉛 筆 削

置 物

桶

押 板

街頭照明柱(鋼製品ニ限ル)

街頭樹保護板(同 右)

花器及花止器具

額

額受(鋼製品ニ限ル)

樂 譜 臺

カクテルシエーカー

籠 類

傘立(鑄物製品ニ限ル)

傘 吊

風 窓

菓 子 器

ガス器具(醫療用又ハ工鑛業用ノモノヲ除ク)

活字鑄造用機械器具

映畫攝影機、映寫機及映畫用錄音又ハ發聲裝

置

カードケース

カード立及カード差金具

金網(ラス及工鑛業用ノモノヲ除ク)

皮剝器(工業用ノモノヲ除ク)

物價要覽

瓦(鋼製品ニ限ル)
 喫煙用具(煙管ヲ除ク)
 脚立
 急須
 競技用障碍物
 魚類觀賞用容器
 鎖(工鑛業用、漁業用又ハ船舶用ノモノヲ除ク)
 靴洗器
 藥玉裝飾金具
 靴篋(鑄物製品ニ限ル)
 頸飾
 車渡鐵板
 揭示板、指示板及標札類
 化粧品又ハ齒磨用品ノ容器(蓋ヲ含ム)

蹴板
 蹴込板(自動車及電車等ノモノヲ含ム)
 建築物ノ柱、壁、天井、庇廻シ等ノ裝飾金物
 幻燈機
 廣告塔(鑄物製品ニ限ル)
 廣告板
 格子
 交通標識
 香爐
 五右衛門風呂
 炬燵及寢爐
 コップ及碗類並ニ同蓋、袴及臺
 五德
 コーヒー挽機械

コーヒー沸
 氷入器
 氷挾、氷搔機
 米櫃
 米磨器
 コンパクト
 杯
 皿(受皿ヲ含ム)及コンボード類
 箒
 シガレットケース
 仕切用金物(カウンタースクリーンヲ含ム)
 七輪及焜爐
 自轉車立
 自動販賣機

寫真機用三脚及雲臺
 寫真立
 燭臺
 漏斗(工鑛業用ノモノヲ除ク)
 狀差
 絞タオル入
 シヤッター用器
 シヤンデリヤ
 シヤンパンクラー
 書類入箱
 賞牌及賞杯
 寢臺
 炊事用ボール
 吸取器

水 盤
 スキ焼鍋類
 硯水入レ
 ステツキ金具
 ストープ前飾金物
 ストロー立
 仁臺、ブランコ及梓登リ
 止
 スポン伸張器
 炭 挾
 製本用機械器具
 石 鹼 入
 石炭用バケツ
 扇風機(工鑛業用ノモノヲ除ク)

掃 除 器
 足 温 器
 袖丸ミ型板
 大根等ノ下金
 タイムレコーダーノケース
 卓 子
 卓上日記臺
 卓上呼鈴
 棚
 煙草セツト
 鹽
 箆笥金具(蝶番及錠前ヲ除ク)
 吹壺及同臺
 暖房用ラヂエター、同カバー及同給濕器

茶托、茶壺、茶零シ、茶濾シ及茶濾入
 茶焙シ機械
 茶道用風爐釜
 茶挽 機 械
 調味料容器(調味料容器立ヲ含ム)
 貯 金 箱
 塵 取
 陳列用器具
 机(鋼製品ニ限ル)
 釣 鐘 及 鐘
 手洗器及洗面器竝ニ同臺
 手摺(鑄物製品ニ限ル)
 デイツシユカバー
 鐵 亞 鈴

鐵像及鐵牌竝ニ同臺
 鐵 瓶
 電氣スタンド
 天水桶(鋼製品ニ限ル)
 天水鉢(鋼製品ニ限ル)
 天 井 板
 電柱(鐵蕊ヲ有スルセメントポールヲ除ク)
 及電柱袴
 電燈支持具
 天 火
 ドアークローザー
 銅 壺
 燈籠(鋼製品ニ限ル)
 戸車及ドアハンガー

戸棚（ロッカーヲ含ム）
 戸、扉、絞リ戸シヤッター竝ニシヤッターケ
 ース戸又ハ扉ノ破損止金具
 戸、扉又ハ家具類ノ引手及把手（交通機關用
 ノモノヲ除ク）
 鳥籠（鑄物製品ニ限ル）
 泥 拭 器
 ナットクラツカー
 人形（鐵蕊入人形ヲ含ム）
 ネオンサイン用具
 ネームプレート
 灰皿及同臺
 梯子（機械又ハ装置ト一體ト爲リタルモノヲ
 除ク）

帽子、額縁等ノ掛金具
 紡織、編組、染色又ハ整理用機械器具（針布
 製造用機械器具ヲ除ク）
 墨 汁 罐
 ポスター用又ハビラ用金具
 ボタン（スナツプヲ除ク）
 ホールスタンド及衝立
 盆（鑄物製品ニ限ル）
 盆景用具類
 燐 寸 容 器
 窓扉開閉調整器
 マンホールノ蓋及座（機械ト一體トナリタル
 モノ及鐵蕊入コンクリート製ノモノヲ除ク）
 溝 蓋

水 差
 名刺刺及傳票刺
 メガホン（鑄物製品ニ限ル）
 メ ガ ル
 持 送 リ
 物 干 器 具
 門（鑄物製品ニ限ル）
 門柱（鋼製品ニ限ル）
 湯 タ ン ポ
 指 輪
 窯業用機械器具（硝子、耐火煉瓦、セメント、
 人造砥石又ハ電氣用炭素製品ノ製造用機械器
 具ヲ除ク）
 楊 枝 入

洋 式 風 呂
 洋 服 掛
 ラ イ タ ー
 箸 立 及 箸 箱
 柱 掛（鋼製品ニ限ル）
 旗 竿
 バター、ジャム、ミルク、酒類等ノ食卓用容器
 齒 刷 子 入
 パ レ ッ ト
 パ ン 立
 ハンドバツグ金具
 バ ン ド
 ビーチパラソル金具
 火 起 筒

物價要覽

火格子（工鑛業用又ハ交通機關用ノモノヲ除ク）

抽斗箱

火消壺

柄杓及杓子（金網製ノモノヲ含ム）竝ニ同容

器

火鉢

日除用金具

フィンガボール

風鈴

筆洗器

筆立（ペン立ヲ含ム）及筆架

布帛掛

噴水金物

分銅及平衡錘（衡器用ノモノヲ除ク）

塀（鑄物製品ニ限ル）

ペーパーナイフ（鑄物製品ニ限ル）

ペン皿及ペン軸

便所用巻紙器

ランプシエード

(B) 銅使用制限規則ニ依ル指定物品ニシテ銅ヲ主タル材料トスル左記ノ物品

アイロン

油濾シ

アルコールランプ

安全剃刀及同容器

椅子及腰掛

犬用金具

インク壺及インクスタンド

印刷用野

インテル

腕時計バンド

運動靴用金具

繪具容器及繪具皿

エレベーター（工鑛業用ノモノヲ除ク）

煙突

鉛筆金具

鉛筆削

鉛筆鞘

置物

桶、櫃、盥類ノ籠

帶留及帶挾

カードケース

カード立及カード差金具

鏡金具

花器及花止器具（神佛用具ヲ除ク）

額

掛時計ノケース及文字盤

籠類

菓子型

菓子器

菓子製造器

刀ノ鏢

家庭用冷蔵庫

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

金網(工鑛業用ノモノヲ除ク)
 鞆金具(蝶番及錠前ヲ除ク)
 カフスボタン
 釜
 墓口金具
 髪飾品
 皮剥器(工業用ノモノヲ除ク)
 喫煙用器具(煙管、パイプ、ライター、灰皿、シガレットケース等)
 競漕又ハ遊戯用短艇
 魚類觀賞用容器
 霧吹器(香水吹金具ヲ含ム)
 鎖(工鑛漁業及船舶用ノモノヲ除ク)
 果物容器

靴洗器
 頸飾
 揭示板
 化粧品又ハ化粧用具ノ容器(口金ヲ含ム)
 蹴板
 建築物ノ柱、壁、天井、庇廻シ等ノ裝飾金物
 (グリルヲ含ム)
 コーナービード
 コーヒー沸
 廣告用文字
 格子及パンチングメダル(レヂスターヲ除ク)
 氷入器
 香爐
 炬燵及寢爐

コハゼ
 御飯蒸器
 コルセット用金具
 ゴルフ用具
 コンパクト
 盃
 柵
 皿(受皿ヲ含ム)及コンボード類
 仕切用金物(カウンタースクリーンヲ含ム)
 七輪及焔爐竝ニ同附屬品
 自在鉤
 自在水栓
 自轉車立
 自動販賣機

寫真機用三脚及雲臺
 寫真立
 十能(臺十能ヲ含ム)
 狀差
 賞牌
 賞盃
 錠前ノ握玉(眞棒受ネチ部ヲ除ク)
 燭臺
 食卓
 如露
 人力車部分品及附屬品(幌元、幌ネチ、撞木
 ネチ、簪ネチ、土除座金、重座金及ニツプル
 ヲ除ク)
 炊事臺(調理臺ヲ含ム)

物價要覽

炊事用ボール
 スキッチボード
 吸取器
 水盤
 鈴（風鈴ヲ含ム）及鑰（神佛用ヲ除ク）
 スタンプ臺
 ステッキ金具
 ストローブ
 スプーン
 止
 スポン伸張器
 スポン吊金具
 炭挾
 スライドフアスナー

清涼櫃
 石鹼入

船舶用、燈火管制用、耐濕耐爆用及特殊照明用（航空標識用、航路標識用及醫療用）以外ノ照明器具及同附屬品（通電部分及反射鏡部分ヲ除ク）
 扇風機（工鑛業用ノモノヲ除ク）
 洗面器及同臺
 大根等ノ下金
 タイムレコーダーケース
 高杯
 卓上日記金具
 棚
 玉子燒器

簞笥、衣裳入箱、衣紋掛、本箱、引出箱、茶棚机等ノ金具（蝶番及錠前ヲ除ク）
 暖房具前飾金物
 暖房用ラヂエーター、同カバー及同給濕器
 茶托、茶壺、茶零シ、茶濾シ及茶濾シ入
 茶道用風爐釜
 茶焙ジ
 帳面（ルーズリーフノート及スプリングノートヲ含ム）
 金具
 調味料容器（調味料容器立ヲ含ム）
 貯金箱
 陳列用器具
 圖畫用水筒及油壺

第三篇 基本法令並關係通牒

釣鐘及鐘
 デイツシユカバー
 手提袋金具
 手摺
 電氣座蒲團
 電氣掃除器
 電氣足溫器
 ドアークローザ及フロアヒンヂ
 樋及樋受金物
 トイレットペーパーホルダー
 銅像（胸像ヲ含ム）及銅碑並ニ同臺
 導電用接地板類
 燈籠
 戸、扉及絞リ戸

物價要覽

戸、扉又ハ家具類ノ引手及把手

戸車

戸棚(ロツカーヲ含ム)

銅羅

トランク類金物(蝶番及錠前ヲ除ク)

ナイフ(ペンナイフ及バターナイフヲ含ム)

流臺

鍋

ネームプレート、コーションプレート、標札

類

ネオンサイン用具

ネクタイ止

ネクタイピン

灰落シ

蠅帳

灰篩

下駄以外ノ履物ノ裏金及座金

箸立

破損止金物

バター、ジャム、ミルク、酒類等ノ容器

バツヂ

齒刷子入

パニテイケース

バルブ(同蓋ヲ除ク)、スポーク用ニツブル、

ベル中心齒車及ポンプロ口金以外ノ自轉車部分

品及附屬品

パレット

番號札

パン立

バンド及バンド用具

ハンドバツグ金具

杓子(金網製ノモノヲ含ム)

火箸

火鉢

表示板掲装具

目除用金具

フィンガーボール

フオーク

布帛掛

風呂桶及風呂釜

噴水金物

文鎖

ペーパーナイフ

塀

篋

ペン軸

ホールスタンド及衝立

箒

帽子、類等ノ掛金具

庖丁

墨汁罐

ボタン(スナツプヲ除ク)

盆

マーク類刷込板

窓開閉調整器

燐寸容器

物價要覽

水 差
耳 飾
メガホン
メニユール立
物干器具
門 柱
藥 罐
矢 立

矢 筈
床 磨 器
指 輪
洋傘裝飾金具
洋 服 掛
雷害用塞流線輪
欄 干
蠟燭立(神佛用具ヲ除ク)

別紙(2) 本年十二月二十五日以後販賣ヲ許可スベキ物品

(A) 鐵製品製造制限規則ニ依ル指定物品中

アルコールランプ

安全剃刀ホルダー及容器

印形、印形入金具及肉池

運動靴用金具
繪具容器及繪具皿
鉛筆金具

王冠栓拔器

置 時 計

桶 ノ 籠

帶留及帶挾

オペラグラス

鏡

樂 器

角 砂 糖 挾

掛時計ノケース及文字盤

菓 子 罐

カーテン用金具

カードリング

畫 紙 ノ 座

カフスポタン

カラー止及カラーボタン

髮 飾 品

蚊帳ノ釣手及釣具竝ニ幌蚊帳骨

蚊 遣 器

カレンダー金具

玩 具

徽 章

競漕又ハ遊戯用短艇クラッチ

霧 吹 器

金 庫

金錢登録機及釣錢器

空 氣 銃

靴下止金具

劍道用面

物價要覽

子供用乗物
 コルセット用金具
 自動番號機
 寫眞引伸機寫眞現像燒附用品及寫眞仕上用品
 食卓用ナイフ
 シヤープペンシル
 瞬間湯沸器
 如露
 水筒
 スケート用具
 ストリーブ
 スプーン
 スライドフアスナー
 算盤珠ノ心棒

卓上日記金具
 玉子燒器
 鹽ノ籠
 蓄音機及蓄音機用針
 調理用又ハ厨房用鍋釜
 圖畫用水筒及油壺
 庭球用ネット
 電熱器
 投擲用砲丸、鐵鎚、圓盤及槍
 登山用ピッケル
 ナフキンリング
 履物ノ裏金及座金
 鉄
 パンチ

バンド用金具
 尾錠
 フアイル
 フォーク
 ブローチ
 辨當箱
 ホチキス
 魔法壘
 野球用マスク
 冷蔵庫
 獵銃
 ワイシャツ袖釣金具

理容用機械器具
 窯業用機械器具
 紡織、編組、染色又ハ整理用機械器具
 左ニ掲グル物品又ハ其ノ部分品ヲ製造スル專用機械器具
 鉛筆及クレヨン、菓子、金網、紙及同製品、
 金屬箔、香水、清涼又ハ致醉飲料、石鹼、
 セルロイド及同製品、蓄音機レコード、鐵
 釘鋏、ブラシ及刷毛、帽子、燐寸、萬年筆
 右以外ノ製造禁止物品中鐵ヲ主タル材料トセザル物品

(B) 銅使用制限規則ニ依ル指定物品中

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

インターフォン
樂器
自動番號機
スプリングラー

ザル物品
ノアイル
佛壇用具
ホツク
ワイシャツ袖釣金具

右以外ノ製造禁止物品中銅ヲ主タル材料トセ

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル菓子罐ノ販賣許可ニ關スル件

(昭和十六年十二月廿四日一六物一第六八〇)
○號 知事宛物價局長官、鐵鋼局長通牒

標記菓子罐ハ鐵製品製造制限規則ニ依ル製造禁止物品ナルニ依リ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第二號ノ規定ニ依リ他ノ法令ニ依リ製造ヲ禁止セラレタル物品トシテ其ノ販賣ヲ禁止セラレ居候處右菓子罐ハ故五ガロン罐ノ一部ナルヲ以テ從來ヨリ故五ガロン罐配給統制規則ニ依リ其ノ蒐荷配給ニ付テハ統制機關(東京市神田區佐久間町二丁目十四番地日本空罐問屋商業組合)ニ於テ受入券ヲ發行シテ之ガ一元の統制ヲ爲シ居リタルモ今回更ニ菓子罐ノ受入券ニ付テハ其ノ旨ヲ記入シテ他ノ受入券ト區別シ以テ菓子罐トシテ使用スル故五ガロン罐ノ數量ヲ適當量ニ制限シ奢侈品等

製造販賣制限規則ニ依ル特免證紙ノ貼附ト同様ナル統制目的ヲ達成スルコトト相成候ニ付テハ爾今奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル特免證紙ヲ要セザルコトト致度候條右御含ミノ上可然措置相成度此段及通牒候也

尙受入券ハ左ノ如キモノニ付御參考迄及送付候(別紙省略)

鐵製品製造制限規則及銅使用制限規則ニ依ル製造禁止物品ノ在

庫品處理ニ關スル件(昭和十七年一月八日附一七物一第
四三號 經濟部長宛第一部長通牒)

標記ノ件ニ關シテハ昭和十六年十二月十七日附一六物一第六六三一號ヲ以テ通牒相成リタルヲ以テ已ニ御配意相成居ルモノト思料セラルルモ右通牒中別紙ニ掲ゲラレ居ル左記物品ニ付テハ左記ニ依リ可然處理相成度此段爲念及通知候也

記

- 一、焔爐中ニハ瓦斯用窯ハ含マズ(但洋窯ハ天火ニ含ム)
- 一、瓦斯七輪用コックハ前記通牒別紙(1)ノ(B)ニ掲グル七輪及焔爐竝ニ同附屬品ニ該當スルモ之ガ

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

取扱ニ付テハ調査ヲ要セズ前記通牒別紙(2)ノ(B)ニ掲グル物品ト同様昭和十七年十月六日迄ノ期限ヲ附シテ販賣ヲ許可相成差支ナシ

一、前記通牒中別紙(2)ノ(A)中ノ香水製造専用機械ハ昭和十五年十月七日附一五物價第四七九七號次官通牒ヲ以テ販賣留保物品トシテ指定シアルヲ以テ削除相成度

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依ル物品指定ニ關スル件

(昭和十七年一月八日附一六物二第八) 九九三號 知事宛物價局長官通牒

奢侈品等製造販賣制限規則第一條ノ規定ニ依リ昭和十六年五月商工省告示第四百七十六號ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル銑鐵鑄物製家庭用品ニ付別紙告示ノ如ク規格外品ノ製造立ニ昭和十七年四月七日ヨリノ販賣ヲ禁止致候處右ハ時局下國民生活ノ必需品ヲ確保シ公定價格ノ維持勵行ヲ圖ラントスルモノナルヲ以テ左記事項御留意ノ上可然措置相成度

記

一 前記商工省告示第四百七十六號中耳附羽釜ハ金氣止及光輝磨ヲ施シタルモノノ價格トシ生地釜

ハ一割下ゲト相成居ルモ右ハ生地釜ヲ禁止シタルモノニ非ザルコト

二 右告示一〇ノ定ムル所ニ依リ寸法一%又ハ重量一〇%以内ノ増減アルモノハ規格外品トシテ取扱ハザルコト

三 鍋ニ付テハ右告示ニ掲ゲラレタル丸鍋、淺鍋、平鍋及鋤燒鍋以外ノ鍋ハ如何ナルモノモ製造禁止トナリタルコト

以下右ニ準ジテ解釋セラレ度キコト

四 告示第五號ニ依リ規格外品ニシテ現在ノ在庫品タルモノニ付テハ昭和十七年四月七日以後ハ販賣禁止セラルルモノトス

(別紙省略)

輸出不能滞貨ノ處分ニ關スル件

(昭和十七年一月十日附賀二第四一四八號 知事宛貿易局長官、物價局長官、鐵鋼局長、鑛產局長、化學局長、纖維局長、機械局長通牒)

輸出不能滞貨ノ措置ニ關シテハ先般「輸出不能ニ依ル損失補償制度要綱」ヲ實施シタル處更ニ今般別添ノ方法ニ依リ各調整機關ヲシテ處理セシムルコトト相成候ニ付テハ本件實施上各種法令ノ許可

第三篇 基本法令並關係通牒

又ハ承認等ハ左ノ方針ニ依リ可然處理相成度此段及通牒候也

記

一、價格等統制令及奢侈品等製造販賣制限規則

價格等統制令第二條第一項但書又ハ同令第七條第一項但書及奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項但書ノ例外許可ハ本制度ニ依リ調整機關ノ買取ル場合ニ限り許可スルコト

二、鐵製品製造制限規則

鐵製品製造制限規則第五條ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り商工省ノ經伺ヲ省略シ許可スルコト

三、ニッケル使用制限規則第七條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り許可スルコト

四、銅使用制限規則

銅使用制限規則第七條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り商工省ノ經伺ヲ省略シ許可スルコト

五、鉛、亞鉛、錫等使用制限規則

鉛、亞鉛、錫等使用制限規則第五條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り商工省ノ經伺ヲ省略シ許可スルコト

六、皮革使用制限規則

皮革使用制限規則第三條但書及第四條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り許可スルコト

七、輸出品用原材料ノ轉用阻止ニ關スル件

輸出品用原材料承認書交付規則ニ依リ交付ヲ受ケタル輸出品用原材料承認書ニ基キ輸入又ハ購入シタル原材料ヲ以テ製造シタル物品ニ付輸出品用原材料ノ轉用阻止ニ關スル件第一條第二項ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り商工省ノ經伺ヲ省略シ許可スルコト

八、毛製品ステープルファイバー等混用規則

毛製品ステープルファイバー等混用規則第四條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り許可スルコト

九、纖維製品製造制限規則

纖維製品製造制限規則第六條但書ノ許可ハ調整機關ノ買取ル場合ニ限り許可スルコト

第三國向輸出不能滯貨ノ處分ニ關スル件

第三篇 基本法令並關係通牒

第三國向輸出不能滯貨ニ付テハ別表ニ掲グル調整機關ヲシテ左ノ方針ニ依リ處置セシムルコト

第一 丙種補償制度ノ適用ヲ受ケザル滯貨ノ買取

一、調整機關ハ滯貨ノ所有者ヨリ當該滯貨ヲ買取ルコト

二、調整機關ノ右滯貨ノ買取價格ハFOB價格以內ノ價格トシFOB價格ナキモノニ付テハ調整機關ニ於テ業務委員會又ハ關係業者ヨリ成ル審査委員會ニ諮リ適正FOB價格ヲ決定シ右價格以內ノ價格トスルコト

第二 右第一ニ依ル買取品及丙種補償制度ニ依ル買取品ノ處分

一、調整機關ハ買取品ヲ可及的第三國ニ輸出スルモノトシ第三國ニ市場轉換不能ト認ムルモノニ付テハ内地又ハ圓ブロック向ニ處分スルコト

第三國ニ市場轉換不能ノ認定ハ業務委員會又ハ關係業者ヨリ成ル審査委員會ニ諮リ之ヲ爲スコト

二、調整機關ハ買取品ニ付第三國及圓ブロック向輸出竝ニ國內處分ノ計畫ヲ設定シ貿易局長官ノ承認ヲ經タル上

(イ) 内地向處分ノモノニ付テハ包括的ニ關係物資局長ノ指示ヲ受クルコト

(ロ) 圓ブロック向處分ノモノニ付テハ原則トシテ當該買取品ノ關係輸出業者ヲシテ輸出セシムルコト(此ノ場合ニ於テハ日本東亞輸出入組合聯合會及同聯合會所屬組合ノ統制ニ服スルハ勿論ナルモ從前ノ數量統制ノ埒外トス)

三、調整機關ハ買取品ヲ前項一及二ニ依リ第三國若ハ圓ブロックニ輸出シ又ハ内地ニ處分シタル場合ニ於テ利益ヲ生ジタルトキハFOB價格ト買取價格トノ差額ヲ限度トシ利益ノ範圍內ニ於テ滯貨賣渡者ニ返還シ尙殘餘アル場合ニ於テハ滯貨處分ニ依リ生ジタル損失ノ補填等ニ充當スル爲之ヲ保留シ其ノ處分ニ付テハ商工大臣ノ承認ヲ受クルコト

四、調整機關ノ販賣價格ハ公定價格、協定價格又ハ商工大臣ノ承認シタル價格以內ノ價格トスルコト

五、滯貨品ノ買取及内地又ハ圓ブロック向處分ニ付左ノ法令ノ許可又ハ承認ヲ受クルコト

奢侈品等製造販賣制限規則

價格等統制令

輸出品用原材料配給統制規則

輸出品用原材料承認書交付規則

物價要覽

輸出品用原材料ノ轉用阻止ニ關スル件

輸出綿製品配給統制規則

輸出入造絹製品配給統制規則

鐵製品製造制限規則

銅使用制限規則

鉛、亞鉛、錫等使用制限規則

ニッケル使用制限規則

皮革使用制限規則

ゴムノ使用制限ニ關スル件

漁網網配給統制規則

纖維製品製造制限規則

毛製品ステールブルファイバー等混用規則

六、調整機關ハ本事業ニ依ル收支ヲ別途ニ經理スルコト但シ丙種補償ニ依ルモノハ之ヲ區別シ處理スルコト

別表 調整機關

日本貿易振興株式會社（日本紐卸輸出組合ノ取扱品目ヲ含ム）

セルロイド輸出振興株式會社

硝子製品輸出振興株式會社

陶磁器輸出振興株式會社

日本輸出自動車販賣株式會社

日本機械輸出振興株式會社

護謨製品輸出振興株式會社

日本燐寸輸出組合

日本皮革製品輸出組合

日本刷子輸出組合

纖維製品輸出振興株式會社

日本合板輸出組合

日本輸出木箱統制株式會社

鐵製品製造制限規則及銅使用制限規則ニ依ル製造禁止物品ノ在

庫品處理ニ關スル件(昭和十七年一月二十八日附一七物一第二九五號 經濟部長宛物價局長第一部長通牒)

標記ノ件ニ關シテハ昭和十六年十二月十七日附一六物一第六六三一號ヲ以テ通牒相成リタルヲ以テ已ニ御配意相成居ルモノト思料セラルルモ右通牒中別紙ニ掲ゲラレ居ル左記物品ニ付テハ左記ニ依リ可然處理相成度此段重而及通知候也

記

- 一、鐵製品及銅製品ニシテ瑛瑯引ノモノニ付テハ在庫量ノ調査ヲ要セズ前記通牒別紙(2)ニ掲グル物品ト同様昭和十七年十月六日迄ノ期限ヲ附シテ販賣ヲ許可相成差支ナシ
- 一、人形(鐵蕊入人形ヲ含ム)ニ付テハ鐵製品製造制限規則ニ指定サレタル字句ヲ其ノ儘「在庫量ヲ調査スベキ物品」ノ項ニ記載シタルモノナルモ、鐵蕊入人形ニシテ鐵ヲ主タル材料トセザル人形ニ付テハ之ヲ前記通牒別紙(2)ニ掲グル物品ト同様昭和十七年十月六日迄ノ期限ヲ附シテ販賣許

可相成差支ナシ

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依ル規格外

品ノ物品指定ニ關スル件(昭和十七年三月五日附一七物二第一三三五號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シ今般別紙告示寫ノ如ク謄寫版、瓦斯アイロン並ニ鑄鐵ストーブニ付嚮ニ夫々價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ當該額ノ指定ニ於テ定メタル品種及規格以外ノモノノ製造並ニ指定年月日以後ノ販賣ヲ禁止致候處右ニ關シテハ銑鐵鑄物製家庭用品ノ規格外品禁止ニ關スル本年一月八日附物二第八九九三號物價局長官通牒ヲ御參照相成度尙之等規格外品禁止ニ關スル告示ニ所謂「品種及規格」ナル語ハ必ズシモ當該物品ノ公定價格ニ關スル告示ニ使用セラレ居ル字句トハ一致セズシテ之等個々ノ告示ニ使用セラレ居ル字句ヨリ離レテ一般的ナル意味ニ於テ之ヲ使用セルモノニシテ、要スルニ當該公定價格ニ關スル告示ニ規定セル種類ノ物品ニシテ而モ當該公定價格ニ關スル告示ニ規定セル寸法、重量、型式等ニ該當スルモノ以外ノモノハ規格外品トシテ之ガ製造及販賣ヲ禁止セントスル趣旨ニ他ナラズ、例ヘバ瓦斯アイロンノ公定價格ニ關スル昭和十六年七月商工省告示第五百九十六號ニ付テハ、並製アイロン及特殊アイロンノ類別、固定式及分解式等ノ區別並ニ一本

火口、二本火口、三本火口等ノ區別ハ「品種及規格」中ノ品種ニ該當シ右告示第五百九十六號ニ於テ品種トシテ規定シアル重量ハ「品種及規格」中ノ規格ニ該當スルモノト解スルヲ至當ナリト思料セラルルヲ以テ右御含ミ相成度、尙鑄鐵ストーブニ付テハ鐵製品製造制限規則ニ依リ其ノ製造ハ一般ニ禁止セラレ居リ候モ、特別ニ之ガ必要トスル方面ニ對シテハ一定數量ヲ限り製造ヲ許可スルコトトナル可ク、然ルトキハ同規則ニ依リ許可セラレタルモノハ奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第二號ノ關係ニ於テハ當然販賣シ得ルモノナルモ、今回告示第二百四十四號及第二百四十五號ヲ以テ定メタル所以ハ右ノ特別需要ニ對シ鐵製品製造制限規則ニ依リ製造許可ヲ爲ス場合ニ於テモ右告示ニ定メタル規格品ノミヲ製造セシメ以テ規格ノ單純化ニ依リ生産原價ノ低下ヲ圖ラントスル趣旨ナルヲ以テ、タトヘ鐵製品製造制限規則ニ依リ許可ヲ得タル場合ト雖モ右ノ告示第二百四十四號ニ指定セラレタル規格以外ノモノヲ製造シタルトキハ奢侈品等製造販賣制限規則第一條ノ違反トナリ、且告示第二百四十五號ニ定メタル指定期日以後ノ販賣ハ同規則第二條第一項第一號ノ違反トナルモノナルヲ以テ右ノ點然ル可ク關係業者ニモ其ノ趣旨ヲ徹底セシメラレ度此段及通牒候也

(別紙告示寫省略)

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル限界價格ヲ超ユル輸入時計ノ

販賣許可ニ關スル件(昭和十七年四月七日附一七物一第一) 五一三號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シ左記要項ニ依リ限界價格ヲ超ユル時計ヲ販賣セシムル事ト相成候ニ付テハ貴管下ニ於ケル業者ニ對シ可然指導監督相煩度此段及通牒候也

記

- 一、在庫品タル輸入時計ニシテ限界價格ヲ超ユルモノニ付テハ
 - (イ) 時計ノ實用性ニ鑑ミ物資活用ノ見地ヨリ之ヲ死藏セシムルハ得策ナラザルコト(當局ニテ知リ得タル道府縣別在庫量ハ別紙(一)ノ如ク相成居ルモ右ハ一應ノ調査ニ過ギザルヲ以テ貴官ニ於テ更ニ御調査相成度)
 - (ロ) 輸入時計ニシテ高級ナルモノハ正確ナル原價計算上本來四十五圓以上ナリシコト
 - (ハ) 適正ナル價格ト妥當ナル方法トニ依リ販賣セシムルトキハ弊害尠キコト
- 等ノ事情ニ鑑ミ左記方法ニ依リ販賣ヲ許可スルコト
- 二、販賣ヲ許可スベキ時計ハ一ノ(ロ)ニ該當スルモノニ限ルコト
- 即チ(1)輸入時計タルコト(2)輸入價格ニ徵スルニ原價計算上四十五圓以下ニテハ販賣シ難キコト明

瞭ナルモノニ限ルモノトス（在庫品タル輸入時計ニシテ販賣價格四十五圓以上タリ得ベキ銘柄ハ大體別紙(二)ノ如ク一應推定シ得ルモ之以外ニモ若干存在シ得ベキヲ以テ別紙(三)ニ掲グル以外ノモノ存スル場合ハ適宜組合ヲシテ十分調査セシメラレ度）從ツテ輸入時計ニ非ザル普通時計ニシテ單ニ物價騰貴其ノ他ノ理由ニ依リ販賣價格ヲ四十五圓以上ト爲セルモノハ絶對ニ販賣ヲ許可セザルコト

三、販賣許可ノ方法トシテハ各道府縣ヲ一單位トスル一組合ヲシテ所轄業者ノ販賣許可申請書ヲ取纏メ委任狀添附ノ上之ヲ提出セシメ商工大臣ヨリ許可ヲ與フルコト 何レノ組合ニモ加入シ居ラザル者ハ便宜右ノ組合ニ委託シテ販賣許可ノ申請ヲ爲スコト

右ノ各道府縣單位ノ組合ハ諸種ノ事情ヨリシテ別紙(三)ノ如ク相定メタルヲ以テ御了知相成度、尙右組合ニ不適當ナリト認ムルカ或ハヨリ適當ナル組合存スル場合ハ當省ニ連絡相成度

各道府縣組合相互間ノ連絡調整ハ全國時計眼鏡商工組合聯合會ヲシテ之ニ當ラシムルモノトシ必要アルトキハ右聯合會ヲシテ適宜取扱規程ヲ定メ當省ノ承認ヲ得シムルモノトス

四、販賣先ニ付テハ眞ニ右ノ如キ時計ヲ必要トスル方面ニノミ販賣セシメ其ノ他ヘノ販賣特ニ業者間ノ賣買ハ絶對ニ之ヲ禁ズルコト之ガ爲ニ前項ニヨリ販賣許可ヲ受ケタル組合ノ責任ニ於テ左

- ノ方面ヨリ業務上必要ナル旨（例ヘバ鐵道乘務員用時計、研究所ノ實驗用時計等）ノ證明書其他之ニ準ズル然ル可キ書類ヲ以テ購入方申込アリタル者ニ對シテノミ第五項ニ依リ販賣セシムルコト
- (イ) 宮内省、軍、其ノ他ノ官公署及各國大公使館、領事館
 - (ロ) 官、公、私立ノ試驗研究所、病院等
 - (ハ) 電軍、船舶、電信等ノ交通、運輸、通信機關
 - (ニ) 學校、公共團體其ノ他公共的事業ヲ目的トスル團體（例ヘバ日本產業報國會、大日本青年團等）

右ノ措置ハ組合、團體ニ對スル當省ニ於ケル販賣許可ノ際ノ條件ニ依リ之ヲ嚴守セシメ違反者ニ對シテハ當省ニ於テ許可ヲ取消スノミナラズ組合ニ於テモ適當ナル制裁方法ヲ講ズルコト

五、取締上及第六項ニ依ル販賣上ノ便宜ヲ考慮シ各商店單獨ノ個人賣ハ之ヲ認メズ各道府縣ハ地方長官ノ指示ノ下ニ數箇所ノ共同販賣所ヲ設クルコト

買入希望者ハ各道府縣單位ノ組合、共同販賣所又ハ時計販賣業者ニ申込ムモノトシ買入申込ヲ受ケタル者ハ時計ノ銘柄、型、價格、販賣先等ヲ共同販賣所ニ申告シ共同販賣所ノ時計賣渡證明票

ノ發行ヲ俟チテ後初メテ賣渡行爲ヲナシ得ルモノトシ賣渡行爲完了後ハ直チニ之ヲ共同販賣所ニ報告スルモノトス

右ノ賣渡證明票其ノ他ノ様式手續等ハ全國時計眼鏡商工組合聯合會ニ於テ之ヲ定ム

各道府縣ノ組合ハ聯合會ヲ中心トシテ相互ニ連絡ヲトリ販賣物品ノ地域的偏在ヲ避ケ需給ノ調整ヲ圖ルコト之ガ爲必要ナル場合ハ一府縣ノ物品ヲ他府縣ノ組合ニテ委託販賣スル等ノ措置ヲ講ズルコト

六、販賣價格ハ九・一八價格以下トシ販賣セラレタル時計ニシテ一箇ニ付販賣價格百圓(物品稅別)以上ノモノハ百圓ヲ超ユル額ヲ以テ各道府縣單位ノ組合ニ於テ各業者名義ニテ公債ヲ購入シ當該組合ニ於テ責任ヲ以テ之ヲ保管スルコト(例ヘバ販賣價格百五十圓物品稅三十圓計百八十圓ヲ受取りタル場合ハ五十圓公債購入、三十圓納稅百圓現金ノ手取りトナルモノトス)右ノ公債購入ニ關スル手續ハ一月毎ニ計算シテ之ヲ爲シ其ノ結果ハ毎月全國時計眼鏡商工組合聯合會ヲ經テ當省ニ報告スルモノトス
時計ノ販賣價格ニ付キ疑義ノ存スル場合ハ右ノ各道府縣單位ノ組合ニ於テ關係方面ト連絡シ之ヲ決定スルモノトス

尙右ノ公債保有ハ購買力吸收ノ一途トスルモノナルモ特別ノ事情ニ依リ公債ヲ保有シ難キ業者アル場合ハ地方長官ヲ通ジ當省ニ申出デシムルコト

七、販賣ヲ許可スベキ時計ハ各地方廳ニ於ケル監督ヲ嚴ニシタル上轉賣ヲ防止スル爲販賣許可ノ證票ヲ貼附セズ且時計商相互間ノ賣買ハ絕對ニ之ヲ禁止スルコト

尙右目的ノ爲ニ各業者ノ該當商品ノ在庫數量ハ店別、品種別ニ豫メ各地方廳並ニ各道府縣單位ノ組合ニ報告セシメ置キ且販賣セラレタルトキハ其ノ都度第五項ノ賣渡證明票ニ依リテ其ノ處分方法ヲ各道府縣單位ノ組合ヲ通ジテ地方廳ニ報告セシムルト共ニ地方廳並ニ各組合ハ關係取締當局トモ十分聯絡ヲ爲スコト

八、以上ノ措置ハ第一項ニ述ベタル如キ總數二萬個ヲ超ユル優良時計ノ活用ヲ圖ルト共ニ第六項ノ如キ方法ニ依リ購買力ノ吸收ノ一助ヲラシムルヲ目的トスルモノニシテ奢侈品等製造販賣制限規則制定ノ趣旨ニ悖ルモノニ非ザルヲ以テ其ノ旨業者並ニ一般ニ徹底セシメラレ度

(別紙一乃至三省略)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依ル物品指

定ニ關スル件(昭和十七年四月十一日一七物二第一八二〇號 知事宛物價局長官通牒)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依リ昭和十六年三月商工省告示第百九十七號ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル瑠璃鐵器ニ付別紙告示寫ノ如ク規格外品ノ製造竝ニ昭和十七年七月十一日ヨリノ販賣ヲ禁止致候處右ハ曩ニ昭和十七年一月八日附一六物二第八九九三號竝ニ昭和十七年三月五日附一七物二第一三三五號ヲ以テ通牒致置候趣旨ヲ御留意ノ上可然措置相成度此段及通牒候也

尙本告示ハ家庭用品トシテノ瑠璃鐵器ニ付規定シタルモノナルヲ以テ家庭用品以外ノモノ例ヘバ專ラ化學工業用トシテ用フルモノノ如キハ將來モ本告示ニ依リ禁止セラレタルモノガ存在シ得ルモカカル特殊用途ノモノハ通常需要者ガ直接生産者ニ注文スルモノナルヲ以テ一般店頭ニ陳列賣スルコトハ稀ナリト認メラルルニ付一般ニ市販セラルルモノハ總テ家庭用品ト看做スベキヲ以テ右特殊用途ノモノニシテシカモ店頭ニ陳列賣スル場合ハ豫メ許可ヲ受ケタル上販賣セシムル様致度ニ付申添候

(別紙告示寫省略)

純粹奢侈品買上價格ノ査定基準ニ關スル件(昭和十七年五月三十日附一七物一第二六九三號 經濟部長宛物價局長官通牒)

曩ニ昭和十六年十二月十二日一六物一第六四三一號ヲ以テ禁制纖維品認定料處分ニ關シ通牒相成候處今般右通牒ニ基キ右通牒記載ノ八團體ニ於テ認定ニ合格セザリシ純粹奢侈品ヲ所在道府縣纖維品査定委員會ノ査定シタル價格ヲ以テ買上ゲシムルコトト相成リタルヲ以テ右純粹奢侈品ノ價格査定ニ當リテハ前記通牒ニ、要領(四)ヲ御參照ノ上左記ノ標準ニ依リ査定ヲ實施相成度此段及通牒候也尙貴管下業者ノ保有スル純粹奢侈品ノ數量僅少ナル場合ニ於テハ便宜之ヲ適當ナル他府縣ノ査定委員會ニ委囑シテ其ノ査定ヲ受ケシムルモ差支無之ニ付爲念申添候

記

一、昭和十五年七月商工省告示第三百四十號ニ依ル限界價格ノ指定無キ物品ニ付テハ左ノ價格ヲ最高價格(物品稅ヲ含マズ)トシ其ノ範圍内ニ於テ公定價格、協定價格又ハ停止價格ヲ適用スルモノトス

染繪羽模様襦袢地及其ノ製品
織

一點ニ付 三〇〇・〇〇
一點ニ付 同

物價要覽

染繪羽模様羽織地及其ノ製品	一點ニ付	一〇〇・〇〇
織	一點ニ付	同
染繪羽模様襦袢地及其ノ製品	一點ニ付	八〇・〇〇
織	一點ニ付	同
染繪羽模様夜具表地及其ノ製品	一點ニ付	六三・〇〇
織	一點ニ付	同
綴織袷紗地及袷紗		

無線シホンベルベット	幅二七吋	長一碼ニ付	六・三〇	
"	"	豆	一枚ニ付	一五・〇〇
"	"	饅頭	一枚ニ付	四〇・〇〇
"	"	小	一枚ニ付	八〇・〇〇
"	"	中	一枚ニ付	一四〇・〇〇
"	"	大	一枚ニ付	二〇〇・〇〇

右ノ外限界價格ノ指定ナキ物品ニ付テハ公定價格、協定價格又ハ停止價格ニ依ルモノトス

二、昭和十五年商工省告示第三百四十號ニ依ル限界價格ノ指定アル物品ニ付テハ其ノ限界價格ノ範圍内ニ於テ公定價格、協定價格又ハ停止價格ヲ適用スルモノトス

奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項ノ規定ニ依ル物品指定ニ關スル件

(昭和十七年五月五日附一七物一第二〇三)
七號 經濟部長宛物價局第一部長通牒

昭和十五年七月商工省告示第三百四十號(奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項ノ規定ニ依ル販賣禁止物品指定ノ件)ニ於テ限界價格指定相成タル「丸帶地以外ノ帶地」中單帶及兵兒帶ニ付テハ其ノ帶地ナルヤ或ハ既製品又ハ半既製品タル帶ナルヤノ區分ニ關シ左記御了承ノ上可然査定委員會ヲ指導監督相成度此段及通牒候也

尙昭和十六年六月二十五日商工省告示第五百四十六號(改正昭和十六年十二月)中單帶トアルハ單帶地ヲ含ミタルモノナルモ其ノ最高販賣價格中既製品又ハ半既製品タル單帶ノ七・七禁令限界價格タル五十四圓(物品稅ヲ含マズ)以上ノモノニ付テハ五十四圓迄引下ノ要アルモノト、思料致サレ候條豫メ關係業者ノ指導相成度

一、單帶ニシテ織上ノ儘使用シ得ルモノハ既製品又ハ半既製品タル單帶トシ右以外ノモノハ單帶地トス

二、兵兒帶ニ付テハ兵兒帶地ナルモノヲ認メズ既製品又ハ半既製品タル帶トシテ取扱フ

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依ル物品指定ニ關スル件

(昭和十七年七月九日附一七物二第三) 七八二號知事宛 物價局長官通牒

標記ノ件ニ關シ今般別紙告示寫ノ如ク井戸ポンプ及中繼シリンドー竝消防ポンプニ付嚮ニ夫々價格等統制令第七條、規定ニ依リ當該額ノ指定ニ於テ定メタル品種以外ノモノ及規格以外ノモノノ製造竝ニ指定年月日以後ノ販賣ヲ禁止相成候處右ニ關シテハ銑鐵鑄物製家庭用品、謄寫版、瓦斯アイロ、鑄鐵ストーブ竝ニ珽瑯鐵器ノ規格外品禁止ニ關スル本年一月八日附一六物二第八九九三號、同三月五日附一七物二第一三三五號、同四月十一日附一七物二第一八二〇號各通牒御參照相成度尙本年三月商工省告示第二百八十三號ニ掲ゲタル小型腕用消防ポンプトハ二人押及四人押ノモノヲ指稱シ、同小型手輓消防ガソリンポンプトハ二、〇〇〇立方糎未滿ノ發動機ヲ裝置セルモノヲ指稱

スルモノニ付右御含ミ相成度此段及通牒候也

(別紙告示寫省略)

奢侈品等製造販賣制限規則第一條及第二條ノ規定ニ依ル物品指定ニ關スル件

(昭和十七年八月二十四日附一七物二第) 四三四九號 知事宛物價局長官通牒

標記ノ件ニ關シ今般別紙告示寫ノ如クアルミニウム及アルマイト製器物ニ付價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ當該額ノ指定ニ於テ定メタル品種及規格以外ノモノノ製造竝ニ指定年月日以後ノ販賣ヲ禁止相成候處右アルミニウム及アルマイト製器物ノ範圍ハ料理、旅館、飲食店、船舶及合宿等ニ於テ使用スル煮炊用品竝ニ一般家庭用器物等ノ總テヲ包含セルモノニ有之候條右御含ミノ上可然關係方面周知方御取計相成度此段及通牒候也

(別紙 告示寫省略)

昭和十五年十月七日附商工省、農林省告示第十七號(奢侈品等製造販賣制限規則)

第一條但書又ハ第二條第一項但書ノ規定ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベキ場合ニ

物價要覽

關スル件ニ關スル件(昭和十七年十月五日附一七物價第一四四七號 知事宛商工次官通牒)

標記ノ件ニ關シ昭和十六年九月二十六日附一六物價第五一三八號及同年十二月十七日附一六物一第
六六三一號ヲ以テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十二號ニ依リ定メタル法令ニ依リ製造ヲ禁止
セラレタル物品及其ノ中古品タル在庫品ニ付テハ許可ヲ保留シタル物品ヲ除キ本年十月六日迄貴官
ニ於テ販賣許可相成様通牒致置候處、右期間經過後ニ於ケル在庫品ノ取扱ニ關シテハ爾今左記ニ依
リ處理致スコトト相成候條可然措置相成度此段依命及通牒候也

記

一、別紙(一)ニ掲グル物品ニ付テハ昭和十八年四月六日迄ノ期限ヲ附シ地方長官ニ於テ之ヲ許可スル
コト

尙右許可ニ當リテハ昭和十六年九月二十六日附一六物價第五一三八號通牒記二乃至八ニ據ルコト
二、別紙(二)ニ掲グル物品ニ付テハ近ク適當ノ機關ヲシテ一手買上ノ方法ニ依リ回收ノ措置ヲ講ゼシ
ムル見込ナルヲ以テ之ガ販賣ヲ許可セザルコト

三、其ノ他ノ物品(別紙(三))ニ付テモ近ク別紙(二)ニ準ジ買上ヲ行フ見込ナルヲ以テ之ガ販賣ヲ許可

セザルコト但シ特ニ緊急ノ要アル場合ニ於テハ當省ニ打合ノ上許可スルコト

別紙 (一)

(1) 鐵製品製造制限規則ニ依リ指定サレタル物品中左記物品

- | | |
|--------------|-------------|
| アルコールランプ | 樂器 |
| 安全剃刀ノホルダー及容器 | 角砂糖挾 |
| 印形、印形入金具及肉池 | 菓子罐 |
| 鉛筆金具 | カーテン用金具 |
| 王冠栓拔器 | カードリング |
| 置時計 | 畫鋏ノ座 |
| 桶ノ箍 | 皮剝器 |
| 帶留及帶挾 | カフスポタン |
| オペラグラス | カラー止及カラーボタン |
| 鏡及鏡臺 | 髮飾器 |

蚊遣器
 カレンダー金具
 玩具
 徽章
 霧吹器
 空氣銃
 靴下止金具
 劍道用面
 炬燵及寢爐
 子供用乗物
 コーヒー挽機械
 コーヒー沸
 氷入器
 氷掻機

コルセット用金具
 七輪及焔爐(但シ家庭用ヲ除ク)
 自動番號機
 寫真引伸器、寫真現像燒付用品及寫真仕上用
 品
 食卓用ナイフ
 シヤーペンシル
 シヤッター用器
 如露
 水筒
 吸取器
 ストープ
 スプーン
 スライドフアスナー

算盤球ノ心棒
 大根等ノ下金
 卓子日記金具
 玉子燒器
 簞笥ノ金具(但シ引手ニ限ル)
 蓄音機及蓄音機用針
 茶焙シ機械
 調理用又ハ厨房用鍋釜
 圖畫用水筒及油壺
 庭球用ネット
 ナプキンリング
 履物ノ裏金及座金

鋏
 パレット
 バンド用金具
 火格子
 筆洗器
 柄杓及杓子
 風鈴
 フォーク
 プローチ
 幌蚊帳ノ骨
 獵銃
 ワイシヤツ袖釣金具

(2) 銅使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中左記物品

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

アイロン
 安全剃刀(片刃用ニ限ル)
 印刷用野
 置時計
 樂器
 皮剝器
 瓦斯七輪用コック
 カラー止
 カラーボタン
 玩具
 徽章
 空氣銃
 靴下止金具
 子供用乗物

自動番號機
 鈴及鑰(神佛用ニ限ル)
 シヤープペンシル
 人力車部分品及附屬品
 スキツチボード
 スプリングクラー
 ストープ
 船舶用、燈火管制用、耐濕耐爆用及特殊照明
 用以外ノ照明器具及同附屬品
 蓄音機
 提灯金具
 帳面金具
 電球
 バンド用金具

履物ノ裏金及座金
 ホツク

萬年筆金具
 ワイシャツ袖釣金具

- (3) 皮革使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品
- (4) ゴム使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品
- (5) 鉛、亞鉛、錫等使用制限規則ニ依リ指定サレタル錫製品
- (6) 別紙(三)ニ掲グル物品ニシテ中古品タルコト明カナル物品

別紙(二)

- (1) 鐵製品製造制限規則ニ依ル指定物品中鐵ヲ主タル材料トスル左記物品
 - 椅子及腰掛
 - 衣裳入箱
 - インク壺及インクスタンド
 - 置物
 - 桶
-
- 押板
 - 街頭樹保護板
 - 街頭照明柱
 - カクテルシェーカー
 - 花器及花止器具

籠類
額及額受
カード立及カード差金具
傘立及傘吊
金網
風窓
菓子器
カードケース
ガス器具(但シ業務用ヲ除ク)
瓦
看板
喫煙用具
脚立
急須

魚類觀賞用容器
靴洗器
鎖入
屑入
靴篋
車渡鐵板
揭示板、指示板及標札類
蹴板
建築物ノ柱、壁、天井、庇廻シ等ノ裝飾金具
廣告塔及廣告板
格子
交通標識
香爐
氷挾

コップ及碗類竝ニ同蓋、袴及臺
米櫃
五徳
柵
箒
皿及コンボード類
杯
仕切用金物
七輪及焜爐(但シ家庭用ニ限ル)
寫眞立
自轉車立
燭臺
シャンデリヤ
漏斗

書類入箱
狀差
水盤
スキヤキ鍋類
ストーブ前飾金物
硯水入レ
仁止
炭挾
ストロー立
石炭用バケツ
石鹼入
足溫器
袖丸ミ型板
棚

物價要覽

卓子
 煙草セツト
 鹽
 痰壺及同臺
 煖房用ラヂエーター、同カバー及同給濕器
 茶托、茶壺、茶零シ茶濾シ及茶濾シ入
 陳列用器具
 茶道用風呂釜
 調味料容器
 塵取
 机
 釣鐘及鐘
 手洗器及洗面器竝ニ同臺
 鐵亞鈴

手摺
 鐵像及鐵碑竝ニ同臺
 鐵瓶
 天水桶及天水鉢
 天井板
 電燈支持具
 電柱及電柱袴
 銅壺
 燈籠
 戸棚
 戸又ハ扉ノ破損止金具
 泥拭器
 人形
 ネオンサイン用具

ネームプレート
 齒刷牙入
 灰皿及同臺
 箸立及箸箱
 梯子
 柱掛
 旗竿
 バンド
 火鉢
 抽斗箱
 日除用金具
 火消壺
 ファインガーボール
 文鎖

分銅及平行錘
 布帛掛
 塀
 ペン皿及ペン軸
 ペーパーナイフ
 便所用卷紙器
 帽子、額縁等ノ掛金具
 ポスター用又ハビラ用金具
 盆
 ホールスタンド及衝立
 盆景用具類
 本立
 窓扉開閉調整器
 マンホールノ蓋及座

物價要覽

溝蓋
水差
持送リ
物干器具

門及門柱
郵便受箱
湯タンボ
欄干

(2) 銅使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中銅ヲ主タル材料トスル左記物品

安全剃刀(片刃用ヲ除ク)及同容器
椅子及腰掛
インク壺及インクスタンド
犬用金具
打掛
腕輪
煙突
繪具容器及繪具皿

鉛筆金具
鉛筆削
鉛筆鞘
置物
押板
桶、櫃、盥類ノ籠
帶留及帶挾
オペラグラス

カーテン金具
カードケース
カード立及カード差金具
カードリング
角砂糖挾
カクテルセット
掛時計ノケース及文字盤
籠類
菓子型
花器及花止器具
額
傘立及傘吊
菓子器
金網

釜
靴金具
カフスポタン
墓口金具
髪飾品
紙挾
晝鋏
蚊帳ノ釣手及釣具
蚊遣器
カレンダー金具
看板
急須
喫煙用器具
鏡臺金具

魚類觀賞用容器

霧吹器

鎖

藥玉裝飾金具

果物容器

クリップ類

靴洗器

靴入篋

建築物ノ柱、壁、天井、庇廻シ等ノ裝飾金物

掲示板

蹴板

化粧品又ハ化粧用具ノ容器

格子及パンチングメタル

コーヒー沸

コンバクト

香爐

コーナービード

廣告用文字

交通標識鉄

氷入器

氷挾

炬燵及寢爐

コップ、茶碗類竝ニ同臺、袴及臺

鍔

五徳

御飯蒸器

盃

柵

皿(受皿ヲ含ム)及コンボード類

仕切用金物

七輪及焔爐竝ニ同附屬品(瓦斯用コックヲ除ク)

自轉車立

自在鉤

自在水栓

十能

寫真立

シヤンパンクーラー

漏斗

狀差

賞牌

賞盃

錠前ノ握玉

燭臺

食卓

絞タオル入

如露

スプーン

匕止

炊事用ボール

炊事臺

吸取器

水盤

鈴及鑰(神佛用ヲ除ク)

硯水入

物價要覽

スタンプ臺
 ステツキ金具
 ストロ―立
 スポン伸張器
 炭 挾
 清 涼 櫃
 石 鹼 入
 洗面器及同臺
 袖丸ミ型板
 高 杯
 棚
 簞筒、衣裳入箱、衣紋掛、本箱、引出箱、茶
 棚、机等ノ金具
 痰壺及同臺

大根等ノ下金
 卓上日記金具
 卓上呼鈴
 玉子燒器
 タイムレコーダノケース
 暖房具前飾金物
 暖房用ラヂエーター、同カバー及同給濕器
 茶托、茶壺、茶零シ、茶濾シ及茶濾シ入
 茶 焙 じ
 茶道用風呂釜
 調味料容器
 貯 金 箱
 手 水 鉢
 散 蓮 華

陳列用器具
 塵 取
 釣 鐘 及 鐘
 吊下手洗器
 圖畫用水筒及油壺
 手 摺
 天 水 桶
 デイツシユカバー
 手提袋金具
 電氣足温器
 天 火
 樋及樋受金物
 銅壺及柄杓入
 銅像及銅碑竝同臺

導電用接地板類
 燈 籠
 戸、扉及絞リ戸
 戸、扉又ハ家具類ノ引手及把手
 戸 棚
 銅 羅
 泥 拭 器
 ト―スター
 ドアークローザー及フロ―アヒンチ
 戸 車
 トランク類金具
 鳥 籠
 鍋
 ナ イ フ

物價要覽

流 臺
 ナットクラツカー
 ナブキンリング
 ネームプレート、コージョンプレート
 標 札 類
 ネオンサイン用具
 ネクタイ止
 ネクタイピン
 バケツ
 破損止金物
 バツヂ
 番 號 札
 灰 落 シ
 灰 搔

排 氣 筒
 蠅 叩
 蠅 帳
 灰 篩
 箸 立
 齒 刷 子 入
 バター、ジヤム、ミルク、酒類等ノ容器
 バニテイケース
 パレット
 パン 立
 バン ド
 ハンドバツク金具
 火 箸
 火 鉢

日除用金具
 髭剃用コップ
 柄杓及杓子
 火 熨 斗
 紐 掛
 表示板掲装具
 フインガボール
 フ オ ー ク
 プ ロ ー チ
 佛 壇 金 具
 筆 洗 器
 筆 立 及 筆 架
 布 帛 掛
 風呂桶及風呎釜

第三篇 基本法令並關係通牒

噴 水 金 物
 文 鎖
 ペーパーナイフ
 ヘヤーアイロン
 塀
 匔
 ペン皿及ペン軸
 ホールスタンド及衝立
 庖 丁
 本 立
 帽子、額等ノ掛金具
 盆
 盆 景 用 具 類
 マーク類刷込板

窓開閉調整器
 燐寸容器
 名刺、傳票等ノ刺器
 目地
 メニユール立
 メモ挾
 持送り
 水差
 焼網
 焼串
 矢立

矢筈
 藥罐
 湯沸器
 洋傘裝飾金具
 楊子入
 洋服掛
 門及門柱
 郵便受口
 欄干
 雷害用塞流線輪
 蠟燭立

(3) 白金使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中白金ヲ主タル材料トスル物品

別紙 (三) (中古品ヲ除ク)

(1) 鐵製品製造制限規則ニ依ル指定物品中左記物品

犬用金具
 印刷用機械器具
 腕輪
 運動靴用金具
 エレベーター
 演藝用照明機械器具
 エスカレーター
 繪具容器及繪具皿
 鉛筆削
 樂譜臺
 ガス器具(但シ業務用ニ限ル)
 活字鑄造用機械器具
 映畫攝影機及映畫用錄音又ハ發聲裝置

掛時計ノケース及文字盤
 蚊帳ノ釣手及釣具
 競技用障害物
 競漕又ハ遊戯用短艇クラッチ
 金庫
 金錢登錄機及釣錢機
 藥玉裝飾金具
 頸飾
 蹴込板
 化粧品又ハ齒磨用品ノ容器
 幻燈機
 五右衛門風呂
 コンバクト

物價要覽

ゴルフ用具
 米 磨 器
 自動販賣機
 寫眞機用三脚及雲臺
 絞リタオル入
 シヤバンクローラー
 瞬間湯沸器
 シガレットケース
 賞牌及賞杯
 寢 臺
 炊事用ボール
 スケート用具
 ステツキ金具
 七臺、ブランコ梓登リ

ズボン伸弱器
 製本用機械器具
 扇 風 機
 掃 除 器
 鹽 ノ 籠
 箆 筒 金 具 (但シ引手ヲ除ク)
 タイムレコーダーノケース
 卓 上 呼 鈴
 貯 金 箱
 茶 挽 機 械
 デイツユカバ
 電 氣 ス タ ン ド
 電 熱 器
 天 火

投擲用砲丸、鐵槌、圓盤及槍
 ドアークローザー
 登山用ピツケル
 戸車及ドアハンガー
 戸、扉、絞リ戸シヤツター竝ニシヤツターケ
 ース
 戸、扉又ハ家具類ノ引手把手
 鳥 籠
 ナットクラツカー
 バター、ジヤム、ミルク、酒類等ノ食卓用容器
 パ ン チ
 パ ン 立
 ハンドバック金具
 ビーチパラソル金具

第三篇 基本法令並關係通牒

柄杓及杓子ノ容器
 火 起 筒
 尾 錠
 フアイル
 筆立及筆架
 噴 水 金 物
 辨 當 箱
 墨 汁 罐
 紡織、編組、染色又ハ整理用機械器具
 ボ タ ン
 ホチキス
 燐 寸 容 器
 魔 法 壘
 名刺刺及傳票刺

メ ガ ホ ン
 メ ダ ル
 野 球 用 マ ス ク
 指 輪
 窯 業 用 機 械 器 具
 楊 枝 入
 洋 式 風 呂
 洋 服 掛
 ラ イ タ ー
 ラ ン プ シ エ ー ド
 冷 藏 庫
 理 容 用 機 械 器 具
 左ニ掲グル物品又ハ其ノ部分品ヲ製造スル專
 用機械器具

鉛筆及クレヨン
 菓 子
 金 網
 紙 及 同 製 品
 金 屬 箔
 香 水
 清涼又ハ致醉飲料
 石 鹼
 セルロイド及同製品
 蓄音機用レコード
 鐵 釘
 鋏
 刷子及刷毛
 帽 子

燐 寸

一 萬 年 筆

(2) 銅使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中左記物品

油 濾 シ
 アルコールランプ
 印形、印形入金具及肉池
 インターフォン
 イン テ ル
 腕時計バンド
 運動靴用金具
 エレベーター
 鏡 金 具
 菓子製造器
 刀 ノ 鐔

樂 譜 臺
 家庭用冷蔵庫
 家庭用懐中電燈
 髪 飾 品
 競漕又ハ遊戯用短艇
 金 庫
 頸 飾
 コ ハ セ
 コルセット用金具
 ゴルフ用具
 自動販賣機

寫真機用三脚及雲臺

書狀計

水筒

ズボン吊金具

スライドフアスナー

扇風機

算盤

電氣座蒲團

電氣掃除器

トイレットペーパーホルダー

バルブ、スポーク用ニツプル、ベル中心齒車

及ポンプ口金以外ノ自動車部分品及附屬品

尾錠

鉛、亞鉛、錫等使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中錫製品ヲ除キタル物品

ブローチ

ブツクベルト金具

フアイル

ヘヤードライヤー

箒

墨汁罐

ボタ

魔法壘

耳飾

メガホン

物干器具

床磨器

指輪

(4) 其ノ他別紙(一)及(二)ニ該當セザル物品

奢侈品等製造販賣制限規則第二條ニ依ル指定物品ニ關スル件

(昭和十七年十一月十四日一七物二第五九四號 知事宛物價局第二部長通牒)

昭和十七年八月商工省告示第八百八十一號ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ絹織物最高販賣價格指定セラレタル處右ノ分類ニ於テ昭和十五年七月商工省告示第三百四十號奢侈品等製造販賣制限規則第二條ニ依ル物品指定ニ紬織トシテ取扱ハルル織物ニシテ「絲織」竝ニ「上布」ニ編入セラレタルモノアルモ右ノ中左記物品ニ付テハ七・七禁令ニ於テ從前通り紬織トシテ取扱ヒ從ツテ紬織ノ限界價格ニ依ルコトト相成候條御了承ノ上可然措置相成度

記

一、昭和十七年八月商工省告示第八百八十一號價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ指定セラレタル一般小幅絹織物ニシテ纖維製品製造制限規則ニ依ル規格検査ノ合格品及合格品ノ加工品
絲織ノ中

物價要覽

規格	三二	平織	本場大島	(葛級、八重間級、宮内級)
"	"	"	鹿兒島大島	(葛級、七寶級、小櫻級)
"	三二	"	本場大島	(葛級、八重間級)

上布ノ中

規格	一四	平織	鹿兒島大島	(八重間級)
"	一五	"	本場大島	(赤十風廻シ級)
"	"	"	鹿兒島大島	(小判級)

右ノ織物ハ奢侈品等製造販賣制限規則ニ於テハ之ヲ紬織トシテ取扱フ

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品ニ關スル件

(昭和十八年一月二十五日一八物二第
六七五號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シ今般之ガ有效適切ナル轉用又ハ處分ヲ圖ル目的ヲ以テ別紙實施要綱ニ據リ重要物資管理營團ヲシテ一手買上セシムルコトト相成候ニ付テハ右ノ趣旨ヲ充分御含ミノ上貴管下ニ於ケル之ガ買上ニ關シ營團竝ニ其ノ代行機關及所有者等ヲ指導督勵シ遺憾無キヲ期セラレ度此段依命及通牒候也

牒候也

追而本件ノ施行ニ關シテハ重要物資管理營團ト充分連絡ヲ保ツ様留意相成度

(別紙)

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品買上實施要綱

第一、方 針

緊迫セル我が戰時經濟ノ現状勢ニ對應シ之ガ運営ヲ圓滑適正ナラシメンガ爲ノ一施策トシテ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品ノ買上ヲ實施シ之ガ有效適切ナル轉用又ハ處分ヲナシ以テ其ノ活用ヲ圖ラントス

第二、買上ノ方法

一、買上機關

重要物資管理營團トスルコト

營團ハ物資統制令第六條ニ基キ供出物件ノ買上機關トシテ商工大臣ノ指定ヲ受クルコト

營團買上ニ當リテハ左記機關ヲシテ買上代行セシムルコト

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

- (イ) 全國的團體ニシテ商工省ニ於テ指定シタルモノ
- (ロ) (イ)以外ノモノニ付テハ道府縣單位又ハ道府縣内ノ組合若ハ聯合會(道府縣廳ニ於テ各物資ニ付指定スルコト)

二、買上物件ノ範圍

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品(同規則第二條及第四條ノ物件)中差當リ鐵製品、銅製品等ニ付第一次的ニ買上ヲ實施スルコト

三、供出申込

可及的任意供出ノ方法ニ依ルモ供出成績不良ナルトキハ物資統制令ニ基ク強制讓渡ノ措置ヲ講ズルコト

- (イ) 供出申込ハ前記一ノ買上代行機關ニ對シテ之ヲ行フコト
- (ロ) 供出申込書ニハ左記事項ヲ記載スルコト
 - 品名、銘柄、數量、生産又ハ仕入原價、在庫場所、在庫期間(概略月數ニテ可)
 - 但シ鐵銅製品ニ付テハ各物品ニ付テノ鐵又ハ銅ノ使用推定重量ヲ記載スルコト
- (ハ) 申込書ハ三通提出ノコト

- (ニ) 申込書提出時期 昭和十八年三月十五日

四、買上價格

原則トシテ供出物件ノ生産原價又ハ仕入原價ニ金利、倉敷料ヲ加算シタル額トスルモ右加算シタル金額ハ各物件ノ公定價格、協定價格、停止價格ヲ超ユルコトヲ得ザルコト(但シ統制團體ニ於テ買上濟ノ纖維製品其ノ他純粹奢侈品ヲ除ク)

(イ) 公定價格、協定價格、停止價格ヨリ各段階ニ於ケル供出者ノ通常見込マルベキ利益率ヲ控除シ生産原價又ハ仕入原價ヲ算定スルコト

(ロ) 右(イ)ノ價格不明ナルモノニ付テハ營團買上品評價委員會後記第三ノ査定シタル價格ヲ以テ買上價格トスルコト

(ハ) 金利、倉敷料ハ實費トスルモ一五%以下トスルコト

五、買上手數料

營團ハ買上代行機關ニ左記代行手數料ヲ支拂フモノトスルコト

銅 鐵 製 品	買上價格ノ三%以内
其 ノ 他	買上價格ノ二%以内

但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ一%ノ範圍内ニ於テ之ヲ増額スルコトヲ得ルコト

第三、買上品評價委員會

(イ) 奢侈品等買上評價中央委員會

商工省關係係官、營團關係者、主タル統制團體關係者及ビ學識經驗者ヲ以テ組織スルコト

(ロ) 奢侈品等買上評價道府縣委員會

道府縣關係係官、營團關係者、統制團體關係者及ビ學識經驗者ヲ以テ組織スルコト

但シ統制物資ノ買上ニ關スル既存評價委員會ヲ利用スルモ差支ナキコト

第四、奢侈品等滯貨處理

營團ハ商工省ノ指示ニ從ヒ買上タル物件ヲ處理スルコト

第五、特別會計ノ設定

營團ハ滯貨物件ノ買上又ハ賣渡ニ關シ特別會計ヲ設定シ收支計算ヲ明確ナラシムルコト

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品ニ關スル件

(昭和十八年二月八日附一八物二第一〇四三號 知事宛物價局長官通牒)

標記ノ件ニ關シテハ昭和十八年一月二十五日附一八物二第六七五號ヲ以テ通牒相成リタルヲ以テ已ニ御配意相成リ居ルモノト思料セララルモ右通牒ノ買上實施要綱中第二ノ五ノ代行手数料ハ「鋼鐵製品買上價格ノ三%以内」トアルモ特ニ經費ヲ要スル向ニ對シテハ五%迄支拂フコトト相成候條御含置相成度尙同實施要綱中第二ノ一ノ(ロ)ニ所謂道府縣單位ノ買上代行機關ハ連絡指導ノ都合モ有之至急指定ノ上本月十五日迄ニ當局ニ御通知相成度此段及依頼候也
追而貴管下ニ於ケル供出者ノ指導啓發等ノ爲ニ要スベキ會場費其ノ他ニ付テハ或ル程度重要物資管理營團ニ於テ考慮サルベキ筈ニ付充分右營團ト打合相成度右申添候

物資統制令第六條ノ規定ニ基ク統制物資讓渡請求認可ニ關スル件

(昭和十八年二月十三日附一八物二第八六三號 知事宛物價局長官通牒)

曩ニ重要物資管理營團ヲシテ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品ノ買上ヲ爲サシムルコトト相成候處、右營團ニ對シ物資統制令第六條第一項ノ規定ニ基キ統制物資ノ讓渡請求ノ件認可相成ルト共ニ同條第二項ノ規定ニ基キ別紙寫ノ通告示相成候條右御諒知相成度此段及通牒候也
別紙寫

商工省告示第八號（昭和十八年二月十三日）

物資統制令第六條ノ規定ニ依リ統制物資讓渡請求ノ件重要物資管理營團ニ對シ昭和十八年二月十二日附ヲ以テ左ノ通認可セリ

一、讓渡ヲ受クベキ統制物資ノ種類

奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項又ハ第四條第一項ニ掲グル物品

二、讓渡ヲ受クベキ統制物資ノ數量

一ニ掲グル物品ノ生産（製造及加工ヲ含ム）又ハ販賣ヲ業トスル者ノ手持數量

三、讓渡ヲ受クベキ統制物資ノ價格

生産原價又ハ仕入原價ニ金利、倉敷料ヲ加算シタル額ノ範圍内ニシテ且價格等統制令ニ於テ契約シ支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ル價格

四、讓渡ノ時期

昭和十八年二月十五日ヨリ本告示廢止ノ日迄

五、讓渡ヲ求メラルベキ者

一ニ掲グル物品ノ生産（製造又ハ加工ヲ含ム）又ハ販賣ヲ業トスル者

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品ノ買上ニ關スル件

（昭和十八年三月八日附一八物二第一八）
（二二號 知事宛物價局第二部長通牒）

標記禁制品ノ買上ニ關シテハ已ニ御配意ノコトト思料セラルルモ昭和十八年一月二十五日附一八物

二第六七五號物價局長官通牒ノ買上實施要綱第二ノ四ノイ中「供出者ノ通常見込マルベキ利益率」

ニ關シテハ禁制品買上評價中央委員會ノ審議ヲ經テ左記ノ通り基準決定致候條可然指導相成度此段

及通知候也

尙中古品ノ通常見込マルベキ利益率ニ付テハ折返シ別途通知可致ヲ以テ爲念申添候

記

一、公定價格品中卸賣業者及小賣業者ノ利益率ハ各段階ニ於テ見込マレタル利益率トシ製造業者ニ在リテハ其ノ最高販賣價格ノ八%トスルコト

二、協定價格品ニシテ前段階ニ協定價格アルモノニ付テハ一ニ準ジテ取扱ヒ其ノ他ニ付テハ三ニ依ルコト但シ製造業者ニ在リテハ三ニ依リ取扱フコト

物價要覽

三、停止價格品ニ付テハ左ニ依ルコト

尙此ノ場合小賣業者ノ基準販賣價格ヲ道府縣評價委員會ニ於テ設定シタル上之ヲ右利益率ニ依リ
逆算シ各段階ニ於ケル原價ヲ算出スルコト

製造業者	卸賣業者	小賣業者
一〇%	一五%	二五%

藝術保存及技術保存ニ關スル件(昭和十八年三月十六日附一八物二第一二五八號 知事宛物價局長官、企業局長通牒)

今般藝術保存又ハ技術保存ヲ要スル工藝品ノ生産、販賣、輸出ニ付時局ニ即應シタル綜合的指導統
制ヲ圖リ併セテ一般工藝ノ健全ナル進歩發達ヲ圖ルヲ目的トシテ社團法人大日本工藝會設立セラレ
候ニ付テハ所謂藝術保存又ハ技術保存ヲ要スベキモノトシテ奢侈品等製造販賣制限規則第一條但書
竝ニ同規則第二條第一項但書ノ許可ヲ受ケテ之ヲ製造又ハ販賣スルモノニ對シテモ右機關ニ於テ綜
合的ニ認定セシムルコトト相成候條爾今貴管下ニ於ケル藝術品ノ製造ヲ爲ス者(藝術家)及技術保
存ヲ要スル工藝品ノ製造業者ニ對シテハ左記ニ依リ可然指導相成度

記

一、管下ニ於テ藝術保存又ハ技術保存ヲ要スベキモノトシテ奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル製造
又ハ販賣ノ許可及價格等統制令適用除外ノ申請ヲ爲ス者ハ豫メ大日本工藝會ニ對シテ申請セシメ
其ノ認定ヲ受ケシムルコト

二、商工大臣各道府縣ニ對シ既ニ藝術品ノ許可生産額ヲ指示シタルモノ及技術保存ノ見地ヨリ技術
品ノ製造竝ニ販賣ノ許可ヲナシタルモノニ付テモ今後ハ前項ト同様ノ措置ヲ講ズルコト
三、申請ノ様式、期日等ニ付テノ詳細ハ不日右工藝會ヨリ通知スル筈ノコト

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品中中古品ノ買上ニ關スル件

(昭和十八年三月十六日附一八物二第二〇八一號 知事宛物價局第二部長通牒)

標記ノ件ニ關シ左記ノ通り基準決定致候條可然御取扱相成度此段及通知候也

記

一、中古品ハ次ノ三種トシ左ノ基準ニ依リ買上價格ヲ決定スルコト

物價要覽

(1) 一級品ニ相當加工ヲ要シタル製品ニシテ本來ノ商品價值アルモ當該製品ノ新品ノ最高小賣販賣價格ノ六〇%以下トスルコト(公定價格アルモノニ付テハ公定價格、公定價格ナキモノニ付テハ協定價格、停止價格ヲ基準トスルコト)

右新品ノ販賣價格ノ判定困難ナル場合ハ當該物品ノ總重量ニ付左ノ基準ニテ算出スルコト

銅ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 二十圓以下

鐵ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 三圓以下

(2) 二級品(イ) 簡單ナル加工ヲ施シタル製品ニシテ本來ノ商品價值アルモノ但シ(3)ヲ除ク

(ロ) 疵物ニシテ本來ノ使用ニ耐ヘ得ルモノ

當該製品ノ新品ノ最高小賣販賣價格ノ三〇%以下トスルコト(公定價格アルモノニ付テハ公定價格、公定價格ナキモノニ付テハ協定價格、停止價格ヲ基準トスルコト)

右新品ノ販賣價格ノ判定困難ナル場合ハ當該物品ノ總重量ニ付左ノ基準ニテ算出スルコト

銅ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 十圓以下

鐵ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 一圓五十錢以下

(3) 三級品ニ小物附屬品等ニシテ本來ノ商品價值ニ依リ取引セラレザルコトヲ常態トスルモノ

當該物品ノ銅又ハ鐵ノ含有重量ニ付左ノ基準ニテ算出スルコト

銅ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 三圓三十錢以下

鐵ヲ主材料トスルモノ

一貫匁ニ付 三十錢以下

(4) 以上各號ニ依リ算出サレタル金額ニハ金利、倉敷料ヲ含ムモノト見做スコト

(5) 特殊ノ機械器具等ニシテ以上ノ基準ニ據リ難キ場合ニ付テハ豫メ地方評價委員會ノ議ヲ經テ本省ト打合ノ上決定スルコト

二、中古品ノ買上範圍

(1) 昭和十七年十月五日附一七物價第一四四七號通牒中別紙(ニ)ニ該當スル物品ニシテ鐵又ハ銅ヲ主タル材料トスルモノ

但シ前記通牒中別紙(一)ニ該當スル鐵製品又ハ銅製品ニ付テモ希望ニ依リ買上ゲヲ行フモノトス

(2) 奢侈品等製造販賣制限規則第二條第一項第一號及同條同項第三號ノ規定ニ依リ指定サレタル物品中鐵又ハ銅製品

(3) 骨董品ハ昭和十五年七月十一日附一五物價第二八七四號通牒ニ依リ中古品ヨリ之ヲ除外スルコト

物價要覽

右ノ場合ニ於テ骨董品ノ判別ハ各道府縣ニ於テ關係業者等ノ中ヨリ選任シタル專門委員ノ議ニ附シタル上之ヲ重要物資管理營團内ニ設置スル骨董品認定委員會ノ認定ヲ經テ決定スルモノトスルコト

尙之方認定ハ概ネ左ノ各號ヲ基準トシテ行フコト

- (イ) 文展無鑑査級ノ者又ハ之ト同等以上ノ者ノ制作品ニシテ相當ノ期間ヲ經、多數人ニ依リ其ノ物ノ本來ノ商品價値ヨリ著シク高ク評價セラルルモノ
- (ロ) 著名人ノ使用シタル物ニシテ相當ノ期間ヲ經、多數人ニ依リ其ノ物ノ本來ノ商品價値ヨリ著シク高ク評價セラルルモノ
- (ハ) 相當時代經タルモノニシテ多數人ニ依リ其ノ物ノ本來ノ商品價値ヨリ著シク高ク評價セラ
ルルモノ
- (ニ) 右各號ニ準ズルモノ

禁制品買上評價中央委員會規程(昭和十八年三月二日一八物二第一八二三號)

第一條 禁制品買上評價中央委員會ハ奢侈品等製造販賣制限規則第二條及第四條ノ規定ニ依ル禁制

在庫品ヲ重要物資管理營團ガ買上ヲ爲ス場合ノ價格等ニ關シ重要ナル事項ヲ調査審議スル爲物價局ニ置ク

第二條 委員會ハ會長一人及委員若干名ヲ以テ之ヲ組織ス

特別ノ事項ヲ調査審議スル爲必要アルトキハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

第三條 會長ハ物價局長官ヲ以テ之ニ充ツ

委員及臨時委員ハ關係各廳高等官、重要物資管理營團ノ役員及學識經驗アル者ノ中ヨリ物價局之ヲ命ジ又ハ委囑ス

第四條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ豫メ會長ノ指名シタル委員其ノ職務ヲ代理ス

第五條 委員會ハ特定ノ事項ヲ調査審議スル爲必要アルトキハ會長ノ指名シタル委員ヲ以テ組織スル分科會ヲ設クルコトヲ得

委員會又ハ部會ハ必要アルトキハ關係者其ノ他適當ト認ムル者ノ意見ヲ聽キ又ハ實地ニ就キ調査スルコトヲ得

第六條 委員會ニ幹事及書記ヲ置キ會長之ヲ命ジ又ハ委囑ス

物價要覽

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス
書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

奢侈品等製造販賣制限規則ニ依ル禁制在庫品（他ノ法令ニ依リ製造ヲ禁止セラレ

タル物品）ノ取扱ニ關スル件（昭和十八年四月二十二日附一八物價第五〇二號 知事宛商工次官通牒）

標記禁制在庫品ニ關シテハ昭和十七年十月五日附一七物價第一四四七號ヲ以テ一部物品ニ付本年四月六日迄ノ期限ヲ附シ貴官ニ於テ販賣許可相成様通牒致置候處右期間經過後ニ於ケル當該在庫品ノ取扱ニ關シテハ爾今左記ニ依リ處理致スコトト相成候條可然措置相成度依命此段及通牒候也

記

一、昭和十七年十月五日附一七物價第一四四七號商工次官通牒別紙（一）ノ鐵製品、銅製品（何レモ中古品ヲ除ク）ハ原則トシテ本年二月二十五日附一八物二第六七五號物價局長官通牒ニ準ジ重要物資管理營團ヲシテ買上ヲ行ハシムルコト但シ緊要已ムヲ得ザル場合ニ於テハ豫メ當省ト打合セノ上例外トシテ之ガ販賣ヲ許可スルコト

二、前記商工次官通牒別紙（一）ノ（三）（四）（五）ニ該當スル物品ニ付テハ追テ之ガ措置ヲ決定スル等ニ付原則トシテ販賣ヲ許可セザルコト但シ緊要已ムヲ得ザル場合ニ付テハ豫メ當省ト打合セノ上之ガ販賣ヲ許可スルコト

三、前記商工次官通牒別紙（一）及（三）ニ該當スル物品ニシテ中古品タルコト明カナル物品ニ付テハ左ノ通り取扱フコト

- （一）別紙ニ記載セル物品ニ付テハ販賣猶豫期間滿了ト同時ニ前記物價局長官通牒ニ準ジ原則トシテ重要物資管理營團ヲシテ買上セシムルコト
- （二）其ノ他ノ中古品ニ付テハ「必要アル場合ハ許可ヲ取消ス」旨ノ條件ヲ附シテ之ガ販賣ヲ許可スルコト尙此場合ニ於テ價格違反等ノ弊害ヲ防止スルタメ機構ノ整備、協定價格ノ設定其ノ他必要ナル措置ヲ講ズル要アルヲ以テ右ニ關シ近ク通牒スル豫定ナルコト

（別紙）

鐵製品製造制限規則ニ依リ指定サレタル物品中鐵ヲ主タル材料トスル左記物品

安全剃刀ノホルダー及容器、印刷用機械器具、エスカレーター、エレベーター、演藝用照明機械

物價要覽

器具、鉛筆削、樂器及樂譜臺、ガス器具、活字鑄造用機械器具、カーテン用金具、徽章、金庫、金錢登録機及釣銭機、化粧品又ハ齒磨用品ノ容器、蹴込板、炬燵及寢爐、コーヒー挽機、米磨器、シガレットケース、七輪及焔爐、自動番號機、自動販賣機、食卓用ナイフ、絞タオル入、シヤンパンクーラー機、瞬間湯沸器、賞牌及賞杯、如露、寢臺、ストーブ、スプーン、匕臺、ブランコ及棒登り、製本用機械器具、タイムレコーダーノケース、卓上呼鈴、茶焙シ機械、茶挽機械、調理用又ハ厨房用鍋釜、デイシユカバー、電氣スタンド、電熱器、投擲用砲丸、鐵鎚、圓盤及槍、戸扉、絞り戸シヤッター竝ニシヤッターケース、鳥籠、バター、ジャム、ミルク、酒類等ノ食卓用容器、パン立、フオーク、噴水金物、紡織、編組、染色又ハ整理用機械器具、ボタン、名刺刺及傳票刺、指輪、窯業用機械器具、洋式風呂、ライター

左ニ掲グル物品又ハ其ノ部分品ヲ製造スル機械器具

セルロイド及同製品

蓄音機用レコード

鐵釘

鋅

鉛筆及クレヨン

菓子

金網

紙及同製品

金屬箔

香水

清涼又ハ致醉飲料

石鹼

ブラシ及刷毛

帽子

燐寸

萬年筆

銅使用制限規則ニ依リ指定サレタル物品中銅ヲ主タル材料トスル左記物品

安全剃刀、腕時計バンド、エレベーター、カーテン金具、菓子製造器、樂器及樂譜臺、金庫、徽章、頸飾、七輪及焔爐竝ニ同附屬品、ストーブ、自動販賣器、自動番號機、船舶用燈火管制用耐濕耐爆用及特殊照明用以外ノ照明器具及同附屬品、トイレットペーパーホルダー、ヘヤードライヤー、ボタン、耳飾、電氣座蒲團、電氣掃除器、指輪

暴利行為等取締規則

昭和十四年十二月二十六日商工農林省令第一號
昭和十五年六月二十四日商工農林省令第一號改正
昭和十六年七月十日商工農林省令第十一號改正

第一條 何人ト雖モ暴利ヲ得テ物品ノ販賣ヲ爲スコトヲ得ズ

何人ト雖モ主務大臣又ハ地方長官ノ指示アリタル場合其ノ他正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外營利ノ目的ヲ以テ又ハ自己ノ業務ニ關シ物品ノ買占又ハ賣惜ヲ爲スコトヲ得ズ

何人ト雖モ主務大臣又ハ地方長官ノ指示アリタル場合其ノ他正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外他ノモノヲ併セ又ハ負擔ヲ附シテ物品ノ販賣ヲ爲スコトヲ得ズ

何人ト雖モ不當ノ報酬ヲ得テ物ノ賣買ノ媒介ヲ爲スコトヲ得ズ

第二條 物品ノ販賣ヲ爲ス者ハ其ノ價格及左ノ各號ニ掲グル物品ニ付テハ其ノ旨ヲ物品ノ見易キ部分ニ記載シ、店頭ニ揭示シ其ノ他容易ニ之ヲ了知シ得ル方法ヲ以テ表示スベシ但シ主務大臣又ハ地方長官ニ於テ特別ノ事情アリト認ムル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品但シ第二號、第三號及第五號ニ掲グル物品ヲ除ク

二 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品ニシテ同令施行規則第三條第一項第二號ニ掲グルモノ

三 價格ニ付價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依ル認可又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル處分アリタル物品

四 價格ニ付價格等統制令第六條第二項ノ規定ニ依リ定メタル法令ニ於テ又ハ之ニ基キ額ヲ定メ又ハ額ノ處分アリタル物品及同令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品但シ第五號ニ掲グル物品ヲ除ク

五 價格ニ付價格等統制令第二條第一項但書又ハ同令第七條第一項但書ノ許可アリタル物品

前項各號ニ掲グル物品ナル旨ノ表示ハ主務大臣ノ定ムル様式ニ依リ之ヲ爲スベシ

主務大臣又ハ地方長官ハ物品ノ販賣ヲ爲ス者ニ對シ第一項ノ表示ニ關シ必要ナル事項ヲ命ジ又ハ價格ノ届出ヲ命ズルコトアルベシ

第三條 主務大臣又ハ地方長官ハ物品ノ販賣ヲ爲ス者ニ對シ物品ノ名稱、銘柄、規格、品質、等級、

寸法、容量、重量若ハ數量ノ表示又ハ之ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトアルベシ

第四條 主務大臣又ハ地方長官取締上必要アリト認ムルトキハ物品ノ販賣ヲ爲ス者ニ對シ業務ニ關スル報告ヲ爲サシムルコトアルベシ

第五條 第一條第一項ノ規定ハ左ニ掲グル場合ニハ之ヲ適用セズ

一 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品又ハ同令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品ヲ販賣スルトキ

二 價格ニ付價格等統制令第六條第二項ノ規定ニ依リ定メタル法令ニ於テ又ハ之ニ基キ額ヲ定メ又ハ額ノ處分アリタル物品ヲ販賣スルトキ

第五條ノ二 本則ニ於テ地方長官トアルハ東京府ニ在リテハ東京府知事及警視總監トス

第六條 第一條ノ規定ニ違反シタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

一 第二條第一項若ハ第二項ノ規定ニ依リ表示ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ表示ヲ爲シタル者

二 第二條第三項又ハ第三條ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタル者

三 第四條ノ規定ニ依リ報告ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ報告ヲ爲シタル者

第八條 法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ

關シテ前二條ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦第六條ノ

罰金刑又ハ前條ノ科料刑ヲ科ス

附 則 (昭和十四年商工農林省令第一號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從前ノ規定ハ本令施行前ニ爲シタル行爲ニ關スル罰則ノ適用ニ付テハ本令施行後ト雖モ仍其ノ效力ヲ有ス

附 則 (昭和十五年商工農林省令第一號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

但シ第二條、第三條及第七條ノ改正規定ハ昭和十五年七月八日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和十六年商工農林省令第十一號)

本令ハ昭和十六年七月十五日ヨリ之ヲ施行ス

(一) 暴利行為等取締規則ニ關スル告示

昭和十五年商工省農林省告示第九號

改正 昭和十六年商工省農林省告示第七號、昭和十八年商工省農林省告示第一號

暴利行為等取締規則第二條第二項ノ規定ニ依リ様式左ノ通定メ昭和十五年七月八日ヨリ之ヲ施行ス

一 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品竝ニ同令第七條及昭和十八年三月農林省告示第一號ノ適用ヲ受クル物品(第二號、第三號及第五號ニ掲グル物品ヲ除ク)ニ在リテハ

價格停止品又ハ

二 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品ニシテ同令施行規則第三條第一項第二號ニ掲グルモノ竝ニ同令第七條及昭和十八年三月農林省告示第二號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ニシテ其ノ額ガ同令施行規則第三條第一項第二號ニ規定スル額ニ物品稅法第二條ニ規定スル稅額ヲ加算シタル額ノモノニ在リテハ

新製品又ハ

三 價格ニ付價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依ル認可又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル處分アリタル物品竝ニ同令第七條及昭和十八年三月農林省告示第二號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ニシテ其ノ額ガ同令第三條第一項又ハ第二項ニ規定スル額ニ物品稅法第二條ニ規定スル稅額ヲ加算シタルモノニ在リテハ

協定價格品又ハ

四 價格ニ付價格等統制令第六條第二項ノ規定ニ依リ定メタル法令ニ於テ又ハ之ニ基キ額ヲ定メ又ハ額ノ處分アリタル物品及同令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品(第五號ニ掲グル物品竝ニ同令第七條及昭和十八年三月農林省告示第二號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ヲ除ク)ニ在リテハ

公定價格品又ハ

五 價格ニ付價格等統制令第二條第一項但書又ハ同令第七條第一項但書ノ許可アリタル物品ニ在リテハ

許可價格品又ハ

昭和十七年商工省
農林省告示第五號

暴利行爲等取締規則第二條第三項ノ指定ニ依リ左ノ通定メ昭和十六年十二月八日ヨリ之ヲ施行ス
物品ノ販賣ヲ爲ス者(第一號ニ掲グル物品ニ付テハ小賣業者ニ限ル)ハ其ノ價格ノ表示ニ際シ左ノ事
項ヲ明示スベシ

- 一 物品税法第一條第一種ノ物品ニシテ物品税ヲ課セラルルモノニ付テハ其ノ物品税ノ額又ハ率
- 二 物品税法第一條第二種又ハ第三種ノ物品ニシテ物品税ヲ課セラルルモノニ付テハ其ノ旨

(二) 暴利行爲等取締規則ニ關スル通牒

暴利行爲等取締規則施行ニ關スル取扱方ノ各地方長官宛商工、農林、内務三次

官依命通牒要綱(昭和十四年十二月二十八日
附一四物價第二二二〇號)

第一 今回ノ改正ノ要點左ノ如シ

- (1) 適用物品ノ範圍ノ制限ヲ廢シ廣ク物品全部ニ適用スルモノト爲シタルコト

(2) 戒告制度ヲ廢シタルコト

(3) 價格等統制令トノ關係ヲ明瞭ニシタルコト

(4) 經過規定ヲ設ケタルコト

第二 本規則ノ内容ニ付特ニ注意スベキ點左ノ如シ

(1) 第五條ノ要旨ハ

(イ) 價格ニ付價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品

(ロ) 價格ニ付價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品

(ハ) 價格ニ付價格等統制令第六條第二項ノ規定ニ依リ定メタル法令ニ於テ又ハ之ニ基キ額ヲ
定メ又ハ額ノ處分アリタル物品(價格等統制令施行規則第十一條ニ掲グル諸法令ニ依リテ販
賣價格ガ定メラレ又ハ是等ノ諸法令ニ基ク行政官廳ノ決定、命令、許可、認可、其ノ他ノ處
分ニ依リ販賣價格ノ定メラレタル物品)

ヲ販賣スル場合ニハ暴利販賣禁止ノ規定(第一條第一項)ヲ適用セザルモノト爲シタルモノナル
コト

尙價格等統制令第三條ノ規定ニ依ル協定價格アル物品又ハ同令第四條ノ規定ニ依ル引下命令ア

リタル物品ヲ販賣スル場合及價格等統制令第二條第一項但書又ハ同令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル物品ヲ販賣スル場合ハ何レモ第五條第一號ニ該當シ隨ツテ第一條第一項ノ適用ナキモノナルコト

(2) 第五條ノ規定ハ第一條第一項ノ規定ヲ適用セザル場合ヲ定メタルモノナルヲ以テ第一條第二項ノ規定ハ價格等統制令ノ適用アル物品タルト否トニ拘ラズ之ガ適用アルモノナルコト

(3) 鮮魚介類、生蔬菜及生果實等價格等統制令第五條ノ規定ニ依リ同令第二條ノ規定ノ適用ナキ物品ノ取引ニ付テハ第一條第一項及第二項共ニ適用アルノミナラズ現在ニ於テハ是等ノ物品ハ價格昂騰ノ情勢著シキ事情モ有之特ニ取締ニ意ヲ用ヒラレ度キコト

(4) 従前ノ第一條ノ規定ニ依リテ爲シタル戒告處分ハ本規則施行以後ハ效力ヲ失フモノナルモ本規則施行以前ニ既ニ戒告處分違反ノ行爲アリタル者ニ對シテハ依然罰則ノ適用ヲ爲シ得ルモノナルコト(附則第二項)

第三 本規則ノ運用ニ付テ更ニ注意スベキ點左ノ如シ

(1) 本令ノ實施ニ當リテハ豫メ關係當業者ト懇談スル等適切ナル措置ヲ講ジ以テ其ノ趣旨ノ周知徹底ヲ圖リ關係當業者ノ道義心ヲ喚起スルニ努ムルト共ニ組合其ノ他ノ團體ニ協力セシメ成ル

可ク關係當業者ノ自治的取締ニ依リテ暴利行爲ノ發生ヲ未然ニ防止スル様指導セラレ度キコト

(2) 暴利ナリヤ否ヤニ付テハ當該物品ノ從來ノ平均利潤及通常ノ生産費若ハ仕入原價ヲ考慮シテ判斷スベク、平均利潤ノ低下ノ趨勢ニ在ルモノハ其ノ點ヲモ十分考慮スルコト

(3) 買占又ハ賣惜ナリヤ否ヤニ付テハ從來ノ平均購入數量若ハ販賣數量、生産若ハ消費規模、平均在荷高等ヲ考慮シテ判斷スベク季節的變動アルモノニ付テハ其ノ點ヲモ十分考慮スルコト

(4) 販賣價格ノ表示ハ出來得ル限り正札ノ方法ニ依ラシムルコトト爲スモ物品販賣上ノ舊來ノ慣習ヲ努メテ尊重スルコトトシ物品ノ種類性質其ノ他ノ事情ニ依リ店頭ノ揭示、見本帳ノ備付其ノ他適宜ノ方法ヲ認ムルコト

正札以外ノ方法ヲ以テスル場合ハ品質、數量等ヲ明示シテ販賣價格ヲ表示セシムルコト尙包裝商品ノ生産者ニ對シテハ煙草ノ如キ定價表示ヲ極力圖ラシムルコト

(5) 第二條但書ノ規定ニ依ル表示ノ除外ハ原則トシテ認メザルコトト爲スモ純然タル農林水産業者ニ付テハ全般的ニ之ヲ認メ左記ノ者ニ付テハ特殊ノ事情アル場合ニ之ヲ認ムルコト

(イ) 行 商

(ロ) 露天商

- (ハ) 入札又ハ糶賣ノ方法ニ依リ販賣ヲ爲ス者
- (ニ) 其ノ他地方長官ニ於テ表示ヲ命ズルヲ適當ナラズト認ムル者
尙前記(ニ)ニ依リ表示ノ除外ヲ認メントスルトキハ豫メ商工省又ハ農林省ニ打合ヲ爲シ其ノ他ノ場合ニ在リテハ遲滞ナク商工省ニ報告ヲ爲スコト
- (6) 第二條ノ規定ノ取締ニ當リテハ物品ノ種類、數量其ノ他各般ノ事情ヲ考慮シテ之ヲ行ヒ徒ニ小賣商ニ對スル取締ニ終始シテ生産者、貿易業者、卸賣業者等ノ大口取引者ヲ看過スルコトナキ様特ニ留意スルコト
- (7) 重要物産同業組合法、商業組合法、工業組合法、輸出組合法、産業組合法其ノ他ノ法規ニ基キ監督權ヲ有スルモノニ對シテハ本規則ト併セテ監督權ヲ行フコト

暴利行爲等取締規則改正ノ件取扱方ニ關スル件
(昭和十五年六月二十四日 附一五物價第二六五五號)

今般昭和十四年農林省令第一號暴利行爲等取締規則ニ關シ昭和十五年六月二十四日農林省令第一號ヲ以テ別紙(一)ノ通改正相成同改正規則第二條第二項ノ規定ニ依ル様式ニ付同日農林省告示第九號ヲ以テ別紙(二)ノ通定メラレ候處右ハ最近ニ於ケル經濟界ノ情勢ニ鑑ミ不當ノ報酬ヲ得テ物品ノ賣

買ノ媒介ヲ爲スコトヲ防遏シ且公定價格等ノ一層ノ維持勵行ヲ圖ラントスル趣旨ニ有之候ニ付テハ右趣旨御了承ノ上別記ニ依リ御處理相成度依命此段及通牒候也

記

- 第一 今回ノ改正ノ要點左ノ如シ
 - (一) 何人ト雖モ不當ノ報酬ヲ得テ購買者ノ依頼ヲ受ケテ物品購買ノ媒介ヲ爲シ得ザルコトヲ明確ニ爲シタルコト
 - (二) 物品購買ノ媒介ハ業者間ノ販賣購買ノ媒介ニ限ラズ苟クモ不當ノ報酬ヲ得ルモノナルニ於テハ通常人間ノ物品賣買ノ媒介モ爲スコトヲ得ズト爲シタルコト
 - (三) 公定價格ノ設定セラレタル物品ナリヤ、協定價格ノ認可ヲ受ケタル物品ナリヤ又ハ指定期日ニ於テ停止サレタル物品ナリヤ等ノ表示ヲ爲サシムルコトト爲シタルコト
 - (四) 物品ノ名稱、銘柄、規格、品質、等級、寸法、容量、重量若ハ數量ノ表示又ハ之ニ關シ必要ナル事項ヲ命ジ得ルコトト爲シタルコト
- 第二 本改正規則ノ内容ニ付特ニ注意スベキ點左ノ如シ
 - (一) 改正規則第二條第三項ハ例ヘバ公定價格ノ表示ガ極メテ微小ニシテ一見明瞭ナラザル場合

又ハ赤地紙ニ㊦ト朱書セルガ如ク判讀シ難キ場合ニハ之ヲ適當ニ改訂セシムル様命ジ得ルコトト爲シタルコト

(二) 改正規則第三條ノ規定ニ依リ物品ノ「名稱、銘柄、規格、品質、等級」ヲ表示ヲ命ジ得ルハ主トシテ公定價格品又ハ協定價格品ニ關シ之等ノモノヲ併記スルニ非ザレバ公定價格品又ハ協定價格品中如何ナルモノカ不明(名稱表示ノ一例、織物ニ㊦ト表示シアルモ銘仙ナリヤ御召ナリヤ判明セザル場合)ニシテ㊦又ハ㊦ノミノ表示ニテハ表示ノ實效ヲ期シ難シト認メラルル場合又「寸法、容量、重量、數量」ハ公定價格ノ設定又ハ協定價格ノ認可ノ有無ニ拘ラズ貴官ニ於テ必要ト認ムル場合ニ於テ之ガ表示ヲ命ゼラレ度キコト

(三) 貴官ニ於テ改正規則第三條ノ規定ニ依ル命令ヲ爲ス場合ニ於テハ豫メ打合セ相成度キコト但シ極メテ輕微ナルモノ又ハ急ヲ要スルモノニ付テハ適當ニ御處理ノ上其ノ旨御報告相成度キコト

(四) 舊規則第三條ハ改正規則第二條第三項ニ改メラレタルモ舊規則第三條ノ規定ニ基ク從前ノ命令ハ失效セザルヲ以テ同命令ニ違反シタル者ニ對シテハ改正後ニ於テモ之ヲ處罰シ得ルモノナルコト

第三 本改正規則ノ運用ニ付更ニ注意スベキ點左ノ如シ

(一) 改正規則第二條但書ノ規定ニ依ル表示ノ除外ニ關シテハ昭和十四年十二月二十八日一四物價第二二二〇號通牒第三(5)ニ依ルコト

(二) 價格ニ付價格等統制令第六條第二項ノ規定ニ依リ定メタル法令ニ於テ又ハ之ニ基キ額ヲ定メ又ハ額ノ處分アリタル物品ト雖モ左ニ掲グルモノハ本改正規則第二條第一項但書ノ規定ニ依ル表示ノ除外トセラレ度キコト

アルコール專賣法

鹽專賣法

鹽賣捌規則

粗製樟腦樟腦油專賣法

煙草專賣法

煙草賣捌規則

(三) 昭和十五年 六商工省告示第九號第一項ノ價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品トハ左ノ如キモノヲ包含スルコト

1 價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品ニシテ同令施行規則第三條第一項第一號、第三號ニ掲ゲタル物品及同條第二項ニ依リ額ヲ指示セラレタル物品(但シ同條第一項第二號ニ掲ゲタル物品ヲ除ク)

2 價格等統制令第二十條ニ掲ゲタル規定ニ依リ年月日指定アリタル物品

3 價格等統制令第四條及同令施行規則第九條ノ規定ニ依リ額ノ引下處分アリタル物品

(四) 價格等統制令施行規則第三條第一項第二號ニ掲ゲタル新製品ニ付テハ從來其ノ意義業者ニ徹底セザリシ憾有之新製品ニ非ザルニ拘ラズ新製品ト稱シテ不當ニ價格ノ引上ゲヲ爲シ居ル者多キ實狀ナレドモ新製品トハ既存(指定期日當時)ノ物品トハ型態、内容、效用等ニ於テ本質的ニ差異アルモノノミヲ指稱シ假令一地方ニ於テハ新規ナル物品ト雖モ内地ノ他地方ニテハ同様に物品ノ取引セラレ居リタル事例アルニ於テハ新製品ニ該當セザルモノナレバ右趣旨ヲ業者ニ周知徹底セシムル様適當ナル措置ヲ講ゼラレ度キコト

(五) 價格等統制令第二十一條掲記ノ各規定ニ依リ各相當行政官廳ノ額ノ指定アリタル物品ナルトキハ「公定價格品又ハ㊦」ト又相當行政官廳ノ許可ヲ受ケタル物品ナルトキハ「許可價格品又ハ㊧」ト表示セシムルコト

(六) 公定價格品等ノ表示ニ關シテハ物價統制協力會議、商業組合等ノ團體ヲ活用スル等適當ナル措置ヲ講ジ以テ萬遺漏無キ様指導セラレ度ク尙公定價格品及協定價格品ノ表示ニ付テハ特ニ嚴重ニ之ガ勵行ニ努メラレ度キコト

別紙(一)(二)省略

公定價格表等ノ表示方ニ關スル件(昭和十五年七月二十日附一五物一第 一二九六號知事宛 物價局長通牒)

昭和十五年商工農林省令第一號暴利行爲等取締規則第二條第一項ノ規定ニ依リ公定價格ノ設定又ハ協定價格ノ認可アリタル物品ハ公定價格品若ハ㊦又ハ協定價格品若ハ㊧ト表示セシムルコトトナリタルガ主務大臣又ハ地方長官ニ於テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品又ハ同令第三條ノ規定ニ依リ額ノ認可アリタル物品ニシテ生活必需品其ノ他貴官ニ於テ適當ト認ムルモノ(例パン、小麥粉、素麵、玉ウドン、精麥、雜穀等)ニ付テハ物品ノ販賣ヲ爲ス者ニ對シ從前ノ價格表示ノ外ニ右物品ノ公定價格表又ハ協定價格表ヲ店頭ニ掲示シ顧客ニ對シ一見明瞭ナラシムル様指導セラレ度ク此段及通牒候也

注文品ノ價格等表示義務除外方ニ關スル件(昭和十五年十二月十四日附一五物一第
二八二四號知事宛 物價局長官通牒)

暴利行爲等取締規則第二條第一項ノ規定ニ依リ價格等統制令ノ適用ヲ受クル物品ヲ販賣スル者ハ物
品ノ價格及停止價格品、公定價格品等ノ表示ヲ爲スベキモノナルトコロ、特別ノ注文ニ依リ製造シ
タル物品ヲ當該注文者ニ販賣スル場合(例ヘバ軍ノ注文ニ基ク電線ヲ軍ニ販賣スル如キ場合)ニ在リ
テハ暴利行爲等取締規則第二條第一項但書ノ規定ニ依リ價格及停止價格品等様式ノ表示義務ヲ免除
セラルル様可然御取計相成度此段及通牒候也

暴利行爲等取締規則ノ改正ニ關スル件(昭和十六年七月十日附一六物價第三七四
一號 知事宛商工、農林、內務次官通牒)

今般昭和十六年七月十日商工農林省令第十一號ヲ以テ昭和十四年商工農林省令第一號暴利行爲等取締規則ヲ
別紙ノ通改正相成候處右ハ最近ノ取引ニ於ケル抱合セ販賣又ハ負擔付販賣等ノ實情ニ鑑ミ正當ノ事
由ナクシテ之等ノ行爲ヲ爲スコトヲ禁止シ、以テ物資ノ偏在ヲ防止シ、配給ノ圓滑ヲ圖ルト共ニ價
格統制ヲ更ニ有效適切ナラシメントスル趣旨ニ有之候ニ付テハ之ガ運用ニ當リテハ左記諸點御留意
ノ上之ガ萬全ヲ期セラレ度依命此段通牒候也

記

一、改正要點

- (一) 物品ノ買占又ハ賣惜ハ營利ノ目的ヲ以テ又自己ノ業務ニ關シテ爲スモノナル以上正當ノ事
由アル場合ヲ除クノ外總テ之ヲ爲シ得ザルモノト爲シタルコト
- (二) 正當ノ事由アル場合ヲ除キ物品ノ抱合セ販賣又ハ負擔付販賣ヲ禁止シタルコト
- (三) 不當ノ報酬ヲ得テ爲スコトヲ得ザル賣買ノ媒介ノ對象ヲ從來動産ノミニ限定シ居リタルヲ
改メ不動産ニ迄擴大シタルコト
- (四) 從來價格及 \otimes 等ノ表示義務除外ノ權限ヲ地方長官ニノミ認メ居リタルヲ改メ主務大臣ニ於
テモ亦之ヲ爲シ得ルモノト爲シタルコト

二、運用方針

- (一) 改正規則第一條第三項ハ實際ニ抱合セ販賣又ハ負擔付販賣ヲ爲シタル場合ノ規定ナルモ、
正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外他ノモノヲ併セ又ハ負擔付ニ非ザレバ販賣セズト爲ス場合ハ同
條第二項ニ規定スル買占又ハ賣惜ニ該當スルコト
而シテ負擔付ニ非ザレバ販賣セズト爲ス場合トハ例ヘバ自己ノ關係スル保險ニ加入スルニ非ザ
レバ物品ヲ販賣セズト爲ス場合ノ如キヲ指稱スルコト
- (二) 本改正規則ノ運用ニ當リ「正當ノ事由」ノ有無ハ諸般ノ事情ヲ斟酌シ社會通念ニ照シ慎重ニ

之ヲ決スベキモノナルモ特ニ左ノ事例ヲ參照シ之ガ運用ノ萬全ヲ期セラレ度キコト
正當ノ事由アル場合ハ例ヘバ左ノ如シ

(イ) 法規ニ基キ又ハ主務大臣若ハ地方長官ニ準ズル行政官廳ノ命令若ハ指示ニ基ク場合

此ノ場合ニ於ケル命令指示竝ニ主務大臣及地方長官ノ指示ハ口頭ニ依ル場合ヲモ包含スルモ
ノナレ共口頭ニ依ル指示ヲ爲ストキハ指示アリタルヤ否ヤニ付不明確ナル場合ヲ生ズルコト
アルベキヲ以テ將來貴官ニ於テ指示等ヲ爲スニ當リテハ可成書面ノ形式ニ依ラレ度キコト
尙指示等アリタル場合ニ於テハ總テ業者ヲシテ其ノ旨店頭ニ揭示セシムル等之ヲ明ラカナラ
シムル様適當ニ指導相成度キコト

(ロ) 行政官廳ノ通牒等ニ基ク切符制施行ノ物資ニ付切符ヲ提示セザル者又ハ不正ノ切符ヲ提
示シタル者ニ對シ販賣ヲ拒絶スル場合

(ハ) 不足物資ヲ公平ニ配給スル爲一日或ハ一人ニ付テノ販賣數量ヲ限定スル場合
此ノ場合ニ於テ物資不足ノ認定數量ノ適否ノ判斷ハ各般ノ情勢ヨリ決定スベキモノナルヲ以
テ豫メ行政官廳ノ指導ニ依リ組合等ヲシテ統一的ニ之ヲ爲サシムルカ或ハ行政官廳ノ指示ヲ
受ケシムル様指導セラレ度キコト

尙詰合セモノ組合セモノ等ニ付テモ長年慣行セル詰合セモノ組合セモノ等ハ正當ノ事由アルモノト
認メ差支ヘナキモ近時増加セルモノノ如キハ之ヲ正當ノ事由アルモノト認ムルコトヲ得ザルベク又
長年慣行セルモノニ付テモ物資ノ活用ト配給ノ公平ヲ期スル爲必要アル場合ニ於テハ其ノ存廢ニ付
適切ナル指導方御配慮相成度キコト

暴利行爲等取締規則第一條ノ「地方長官ノ指示」ニ關スル件

(昭和十六年八月十四日附一六物一第4四
九一號 經濟部長宛物價局第一部長通知)

昭和十六年七月十日附農工商省令第十一號(暴利行爲等取締規則中改正ノ件)ヲ以テ改正セラレタル暴
利行爲等取締規則第一條第二項及第三項ニ規定スル「地方長官ノ指示」ハ左記ノ如キ方法ニ依ル様被
致度此段及申進候也

記

- 一、地方長官方商工業者其ノ他ノ者ノ申出ヲ俟タズ積極的ニ指示スル場合ニ於テハ「暴利行爲等取
締規則第一條第二項(又ハ第三項)ノ規定ニ依リ左ノ通指示ス」ナル旨ノ前文ヲ用ヒラレ度キコト
- 二、商工業者其ノ他ノ者ヨリ申出又ハ陳情アリテ之ヲ承認スル場合ニ於テハ其ノ申出書等ニ「右承

認ス」又ハ「右差支ヘナシ」ナル旨ノ奥書ヲ爲ス等適宜ナル表現方法ニ依ラレ差支ヘナキコト

暴利行爲等取締規則ノ解釋ニ關スル件(昭和十六年九月二十日一六物總第五七三號 經濟部長宛物價局總務課長通知)

標記ノ件ニ關シ左記ノ通解釋相定候條此段及通知候也

追而本件ニ關シテハ内務、司法、農林ノ關係各省トモ打合濟ニ付爲念

一、「業務ニ關シ」ニ付テ

設	例	解	釋
	一、例ヘバ或ル工場主ガ寄宿舍收容從業員ノ飯米ノ爲米穀ヲ買入ルル行爲ハ本則第一條第二項「自己ノ業務ニ關シ」ノ規定ニ該當スルモノト解シ差支ヘナキヤ		「自己ノ業務ニ關シ」トハ主タル業務ノミナラズ附隨的業務ヲモ含ミ廣義ニ解釋スベキモノナルヲ以テ貴見ノ通

一、買占トナルヤ否ヤ

設	例	解	釋
	一、將來ノ取引實績ヲ獲得スル目的ノ下ニ從來ノ實績以上ニ一時ニ多量ノ物資ヲ購入スル行爲 二、料理屋遊戯場等デ來客ノ需メニ應ズル爲多量ノ煙草ヲ纏メテ買求ムル行爲		一、買占ニ該當ス 二、買占ニ該當ス

一、負擔附トナルヤ否ヤ

設	例	解	釋
	一、負擔附若ハ抱合販賣ニ付テハ賣方ガ損失トナル場合ニ於テモ違反トナルヤ 二、本規則施行前清酒販賣ニ當リ附帶條件トシテ自己取扱ノ生命保險ニ加入セシメタル當該保險料ノ繼續拂込ハ不當契約ノ履行行爲トシテ解約セシムベキモノナリヤ		一、抱合又ハ負擔附販賣ニ該當ス 二、設例ノ場合保險契約ヲ解約セシムルノ要ナキモ今後物品ノ販賣ニ當リ保險契約ニ基ク保險料ノ繼續拂込ヲ條件トスルニ於テハ負擔附

三、煙草小賣商が專賣局ヨリ割當ラレシ國債ヲ煙草ノ購入者ニ販賣スル行爲

四、組合等デ物資ヲ配給スル場合組合員ヨリ豫メ保證金ヲ納入セシメ置ク行爲

販賣ニ該當ス

三、(一)國債ヲ購入セザレバ煙草ヲ賣ラズト爲スガ如キハ賣惜ニ該當ス

(二)強ヒテ附ケ賣リヲ行フ時ハ抱合ナリ

四、從前慣行ノ範圍内ニ於テハ消極ニ解ス

一、賣惜トナルヤ否ヤ

設	例	解	釋
一、買溜ノ情確然ト判別サレタル場合販賣ヲ拒絶スル行爲	一、買溜ノ情確然ト判別サレタル場合販賣ヲ拒絶スル行爲	一、賣惜ニ該當セズ	
二、需給不圓滑ナル物資ヲ販賣スルニ當リ親戚知己等緣故者或ハ常客等ノミニ非ザレバ販賣ニ應ゼズト爲ス行爲	二、需給不圓滑ナル物資ヲ販賣スルニ當リ親戚知己等緣故者或ハ常客等ノミニ非ザレバ販賣ニ應ゼズト爲ス行爲	二、賣惜ニ該當ス	

三、緣故先、知己等ノミニ販賣センガ爲メ豫メ私製切符ヲ發行シ若ハ之等ニ對シテノミ豫約販賣ヲ行ヒ其ノ他ノ者ニ對シテハ販賣ヲ拒絶スル行爲

四、需給特ニ不圓滑ナル物資ヲ公平ニ販賣セシガ爲若ハ娯集購買者整理ノ爲不特定多數人ニ對シ私製切符ヲ發行シ販賣豫約ヲ爲ス行爲

三、賣惜ニ該當ス

四、設例ノ場合豫約者以外ニ販賣ヲ拒絶スル行爲ハ賣惜ニ該當セザルモノト解スルモ如斯場合ニ於テモ可成官廳ノ指示ヲ受クル様適當ニ指導セラレ度シ

五、所謂一現客又ハ極少量ノ取引實績者ヨリ需給不圓滑ナル商品ノ卸取引申出ノ際或ハ多量註文者ト雖モ資産信用狀態等ヨリ一定量以上ノ販賣ヲ拒絶スル行爲

六、生産者或ハ卸商對小賣商、小賣商對消費者ノ場合販賣實績ナキヲ理由(卸商ガ新規開業小賣商ニ、小賣商ガ轉住シ來レル消費

五、賣惜ニ該當セザルモノト解ス

六、(一)販賣業者者相互ノ間ニ於テハ賣惜ニ該當セザルモノト解ス

(二)買方ガ消費者ナル場合ハ賣惜

者等ノ場合モ含ムニ販賣ヲ拒絶スル行爲
七、物品ノ製造販賣業者ガ利潤ヲヨリ多ク取
得センガ爲直接小賣業者又ハ消費者ニ販賣
シ他方利潤少キ卸賣業者ヘノ販賣ヲ拒絶ス
ル行爲

八、需給不圓滑ナル物品ヲ賣延シノ目的ヲ以
テ一日當リ一定販賣豫定量ノミ店舗ニ陳列
シ置キ他ノ大部分ハ退藏シ置ク行爲

九、容器入物品ヲ中味ノミ購入申込アリタル
場合ニ容器入ノ儘ニ非ザレバ販賣ニ應ゼズ
ト爲ス行爲

一〇、價格等統制令ニ依リ價格ノ變更(値上)出
願中之ガ許可アル迄ノ間ハ販賣ニ應ゼズト
爲ス行爲

ニ該當スルモノト解ス
七、賣惜ニ該當ス

八、設例ノ場合ニ於テ一日當ノ販賣
豫定數量ガ適當ニシテ且ソレヲ不
特定多數人ニ販賣スルモノナルニ
於テハ消極ニ解ス

九、從來中味賣ノ慣行アル物資ヲ爾
今之ガ慣行ヲ變更シ殊更ニ容器附
ニ非ザレバ販賣ニ應ゼズト爲スニ
於テハ賣惜ニ該當ス

一〇、賣惜ニ該當ス

一一、物品ノ製造元或ハ元賣捌所等ニ於テ從來

自己ノ商品ヲ販賣スルニ當リ販賣機構ヲ統
一スル爲府縣單位ノ特約販賣店又ハ一手販
賣店等指定シ之等ニ對シテノミ卸販賣ヲ爲
シ來レル慣行アル場合右指定者以外ノ者ノ
直接買求メニ對シテハ販賣ヲ拒絶スル行爲

一二、永年ノ取引關係アル生産者、卸賣方面ヨ
リ小賣商ニ對シ註文セザル物品ヲ送荷シ來
リ之ヲ返送セバ其ノ後ノ取引ヲ拒絶スル行
爲

一三、五枚ニ付四十八錢ト指定價格アル安全剃
刀ノ刃一枚賣リノ場合九錢六厘トナルヲ以
テ㊦ノ單位通五枚一組ニ非ザレバ販賣セズ
ト爲ス行爲

一一、賣惜ニ該當セザルモノト解ス

一二、賣惜ニ該當ス

一三、從來一枚賣リノ慣行アルニ不拘
之ヲ變更シテ五枚一組ニ非ザレバ
販賣セズト爲スハ賣惜ニ該當スル
モノト解ス尙一枚賣ノ場合錢位未
滿ヲ四捨五入スルハ慣行上認めラ
ル、限り差支ヘナシ

<p>一四、支拂條件ニ關シ左記ノ如キ場合賣惜ニ該當スルモノナルヤ</p> <p>(一)從來ノ支拂慣行ハ月末勘定ナリシヲ爾今現金建ニ非ザレバ販賣セズト爲ス行爲</p> <p>(二)卸商對小賣商ノ間若ハ小賣對消費者ノ場合實績ナキ買方ニハ現金建ニ非ザレバ販賣セズト爲ス行爲</p> <p>一五、卸商對小賣、小賣對消費者ノ場合</p> <p>(一)商品賣掛債務ヲ辨濟セザレバ販賣セズト爲ス行爲</p> <p>(二)賣掛代金ヲ借用證書ニ書替ヲ要求シ要求ニ應ゼザレバ販賣セズト爲ス行爲</p> <p>(三)貸借關係ガ商品賣掛代金以外ノ關係ナル場合</p>	<p>一四、(一)概ネ積極ニ解スルモ買主ノ信用狀態ガ惡化シ現金賣ニ非ザレバ代金ノ回收不能トナル虞レアル場合ノ如キニ在リテハ此ノ限りニ非ズ</p> <p>(二)賣惜ニ該當セズ</p> <p>一五、(一)販賣業者相互間ノ場合ハ賣惜ニ該當セズ小賣對消費者ノ場合生活必需物資ノ販賣ニ付買方ガ緊迫狀態ニアリ且現金買ニ不拘之ヲ拒絶スルガ如キ行爲ヲ除キ賣惜ニ該當セズ</p> <p>(二)(三)共ニ賣惜ニ該當ス</p>
---	--

暴利行爲等取締規則第一條ノ規定ニ依ル指示ニ關スル件

(昭和十六年七月二十九日附一六物一第(四二二〇)號 知事宛物價局長官通牒)

今般暴利行爲等取締規則ノ改正ニ伴ヒ主務大臣又ハ地方長官ノ指示アリタル場合其ノ他正當ノ事由アル場合ノ外買占、賣惜若ハ抱合セ販賣又ハ負擔附販賣ヲ爲スコトヲ得ザルコトト相成候處右ニ依リ貴官ニ於テ正當ノ事由アルモノトシテ一般的ニ指示シタル場合ニ於テハ其ノ旨道、府、縣報彙報欄ニ公告スル等適當ナル方法ニ依リ公示シ以テ業者竝ニ一般消費者ニ周知徹底方可然御取計相成度此段及通牒候也

暴利行爲等取締規則第二條第三項ノ規定ニ依ル表示ニ關スル件

(昭和十六年十一月廿八日附一六物一第六二六四號知事宛物價局長官、農林省總務局長、內務省警保局長通牒)

物品税法、遊興飲食税法等ノ改正ニ伴フ公定價格及停止價格等ニ對スル措置ニ關シテハ曩ニ通牒致シ置候處ナルモ該措置ハ形式上結果ニ於テ一應増徴額又ハ新規課稅額ニ相當スル額ノ値上リトナルモ實質的ニハ浮動購買力ヲ吸收シ物價騰貴ヲ阻止セントスル趣旨ニシテ低物價政策ト矛盾スルモノニ非ザルモノナルヲ以テ右趣旨ヲ一般消費者ニ徹底セシメ更ニ進ンデハ右新規課稅額又ハ増徴額ニ相當スル額ノ負擔ハ戰時國家財政ニ對スル奉公ナル觀念ヲ明カニシ又物品稅増徴ノ名ニ隱レタル價格違反行爲ナキヲ期シ難キニ依リ今般暴利行爲等取締規則第二條第三項ニ基キ別紙告示ノ如ク物品税法第一條第一種ノ物品ニ在リテハ稅額又ハ稅率ヲ、同令第一條第二種又ハ第三種ノ物品ニ在リテ

ハ物品税ヲ含ム旨ヲ表示セシメ以テ取引ノ明朗化ヲ計ルコトト相成リタルヲ以テ右趣旨御諒承ノ上
左記ニ依リ其ノ表示ノ指導ニ付萬遺漏ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒候也

記

一、物品税法第一條第一種ノ物品ハ小賣業者課税ナルヲ以テ小賣業者ニ其ノ税額ハ明瞭ナル爲其ノ
税額又ハ税率ヲ表示セシムルコトトシ第二種又ハ第三種ノ物品ハ製造業者課税ナルヲ以テ製造業
者以外ニハ其ノ税額不明ナル爲物品税ヲ課セラレタル物品ナル旨ノミヲ表示セシメルコトト爲セ
ルヲ以テ第一種ノ物品ト第二種ノ物品又ハ第三種ノ物品トハ表示方法異ナルニ付此ノ點特ニ留意
シ指導相成度

二、表示方法ハ左ニ依ルモノトス

告示第一號ノ場合

例一 ㊦一二圓 (物品税二圓込)

例二 ㊦一二圓 (物品税二割又ハ二〇%込)

例三 ㊦一〇圓 (別ニ物品税二圓)

告示第二號ノ場合

例 ㊦二五圓 (物品税込)

三、二ニ掲グル表示方法ハ最少限度ノ表示方法ニシテ之以上表示ヲ省略スルコトハ〔例ヘバ㊦一〇
圓(物品税二割別)ノ如シ〕認メザルモ之ヨリ詳細ニ表示スルコト〔例ヘバ告示第一號ノ場合㊦一二
圓(内譯定價一〇圓物品税二圓)又ハ告示第二號ノ場合㊦二五圓(二割製造者課税物品)〕ハ差支ヘ
ナク寧ロ奨励スベキモノトス

四、物品税額ヲ裏面ニ記載シ、別個ニ一見判別シ難キ箇所ニ記載シ又ハ判別シ難キ小文字ニテ記載
スル等ノ行爲ヲ爲サザル様指導ニ當リ充分留意相成度

五、宿泊料ニ付テハ本告示ニ依ル表示義務ナキモノニ準ジ適當ノ方法ニ依リ顧客ノ見易キ場所ニ料
金(サーピス料ヲ含ム)及税額又ハ税率ヲ明示スル様取計ラハレ度

六、尙暴利行爲取締規則第二條第一項但書ノ規定ニ基キ表示義務ヲ免除セラレタルモノハ本告示ノ
適用ナキニ依リ爲念(別紙省略)

昭和十五年商工省、農林省告示第九號中改正ニ關スル件

(昭和十六年十一月二十九日附一六物一第六三四)
七號知事宛物價局長官、農林省總務局長通牒

物品税等ノ増徴ニ伴ヒ九・一八停止價格、協定價格等ニ付テハ物品税ノ増徴分又ハ新規課税額分ニ

第三篇 基本法令並關係通牒

物價要覽

相當スル金額ノ價格ノ引上ゲヲ認ムベク昭和十六年十一月二十九日商工省告示第六號ニ依リ公定價格トシテ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定ヲ爲シタルモ右公定價格ハ立法技術上ノ暫定的公定價格ニシテ政府ニ於テ價格ノ檢討ヲ爲シタル適正價格タル公定價格ニ非ザルヲ以テ之ニ對スル暴利行爲等取締規則第二條第二項ニ基ク表示ヲ[㊦]ト爲サシムルハ表示制度ノ存在理由ニ鑑ミ適當ナラズト思料セラルルニ付今般暴利行爲等取締規則第二條第二項ニ基ク昭和十五年六月商工省告示第九號(別紙)ヲ改正シ夫々本來ノ[㊤][㊦]又ハ[㊧]ノ表示ヲ爲サシメルコトト相成タルニ付右趣旨御了承ノ上然ルベク取扱ハレ度此段依命及通牒候也

尙右措置ハ表示ニ關スル措置ニシテ價格等統制令ニ依ル法律的取扱ハ依然同令第七條ノ公定價格ナルヲ以テ例ヘバ例外許可ハ第七條但書ニ依リテ爲サルベク又該物品ニ對スル協定價格ノ認可、額ノ指示等ノ措置ハ不可能ナルニ付此ノ點特ニ御注意アリ度

別紙

商工省告示第七號
農林省

昭和十五年六月六日商工省告示第九號中左ノ通改正ス
農林省

昭和十六年十二月一日

商工大臣 岸 信 介
農林大臣 井 野 碩 哉

一中「價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品(第二號、第三號及第五號ニ掲グル物品ヲ除ク)」ヲ「價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品竝ニ同令第七條及昭和十六年十一月十一日商工省告示第六號ニ依リ額ノ指定アリタル物品(第二號、第三號及第五號ニ掲グル物品ヲ除ク)」ニ改ム

二中「價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品ニシテ同令施行規則第三條第一項第二號ニ掲グルモノ」ヲ「價格等統制令第二條ノ適用ヲ受クル物品ニシテ同令施行規則第三條第一項第二號ニ掲グルモノ竝ニ同令第七條及昭和十六年十一月十一日商工省告示第六號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ニシテ其ノ額ガ同令施行規則第三條第一項第二號ニ規定スル額ニ物品稅法第二條ニ規定スル稅額ヲ加算シタル額ノモノ」ニ改ム

三中「價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依ル認可又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル處分アリタル物品」ヲ「價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依ル認可又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル處分アリタル物品竝ニ同令第七條及昭和十六年十一月十一日商工省告示第六號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ニシテ其ノ額ガ同

令第三條第一項又ハ第二項ニ規定スル額ニ物品税法第二條ニ規定スル稅額ヲ加算シタル額ノモノニ改ム

四中「同令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品(第五號ニ掲グル物品ヲ除ク)」ヲ「同令第七條ノ規定ニ依リ額ノ指定アリタル物品(第五號ニ掲グル物品竝ニ同令第七條及昭和十六年十一月十一日農工商省告示第六號ニ依リ額ノ指定アリタル物品ヲ除ク)」ニ改ム

暴利行爲等取締規則第一條ノ負擔附販賣ニ關スル件 (昭和十七年二月二十四日一七物一第八五號) 經濟部長宛物價局第一部長通牒

暴利行爲等取締規則第一條第二項及第三項ノ規定ニ依リ賣惜ミ、負擔附販賣ガ禁止セラルルコトト相成候處物資活用ノ見地ヨリ礬砂及硼酸ニ付テハ其ノ物品ノ販賣ニ際シ之ガ容器空袋ノ返還ヲ單ニ約定スルモノナル場合ニ於テハ差支ナキ旨日本礬砂配給統制組合及日本工業用礬酸統制會ニ對シ十六年一月二十日附ヲ以テ指示致置候條御了知相成度此段及通知候也

尙セメントノ空袋ニ付テハ昭和十五年十月八日附一五化局第二一三六號化學局長通牒、石油五ガロ
ン罐ニ付テハ十六年五月十二日附一六燃第一二二三號燃料局長官通牒及廢電球ニ付テハ十六年十二月十六日附一六機第五二七六號商工次官通牒ニ依リ賣惜ミ、負擔附販賣ニハ該當セザルニ付御了知相成度爲念申添候

宅地建物等價格統制令 (昭和十五年十一月二十一日) 勅令第七百八十一號

第一條 國家總動員法(昭和十三年勅令第三百十七號)ニ於テ依ル場合ヲ含ム以下同ジ)第十九條ノ規定ニ基ク宅地、宅地ニ供セラルル爲讓渡セラルル宅地以外ノ土地及建物ノ價格竝ニ建物ノ所有ヲ目的トスル地上權及土地賃借權ノ價格ニ關スル統制ハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 宅地又ハ建物ノ價格ハ左ノ各號ニ掲グル額ヲ超エテ之ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ但シ命令ノ定ムル所ニ依リ讓渡人又ハ讓受人ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 昭和十四年九月十八日以後有償行爲ニ依リ取得シタル宅地又ハ建物ニ付テハ其ノ對價ニ命令ヲ以テ定ムル額ヲ加算シタル額

二 前號ノ場合ヲ除クノ外昭和十四年九月十八日以後建築竣成シタル建物ニシテ建築竣成後使用又ハ收益ヲ爲シタルモノニ付テハ其ノ建築費ニ命令ヲ以テ定ムル額ヲ加算シタル額、建築竣成

後使用及收益ヲ爲サザルモノニ付テハ前段ノ額ニ命令ヲ以テ定ムル利潤ヲ加算シタル額

第三條 前條ノ有償行爲、對價及建築費ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四條 第二條第一號ノ宅地若ハ建物又ハ同條第二號ノ建物ヲ讓渡スル場合ニ於テ其ノ宅地若ハ建物ノ價格ニ付取得若ハ建築ノ後減額スベキ事由生ジタルトキ又ハ其ノ價格ノ判定ヲ困難ナラシムル事由アルトキハ第五條ノ場合ヲ除クノ外命令ノ定ムル所ニ依リ讓渡人ニ於テ其ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

前項ノ場合ニ於テハ宅地又ハ建物ノ價格ハ第二條ノ規定ニ拘ラズ前項ノ規定ニ依ル認可アリタル額ヲ超エテ之ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ

第一項ノ事由ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 宅地ノ分讓ヲ爲ス者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ分讓ヲ爲ス宅地ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クベシ宅地以外ノ土地ヲ宅地ト爲ス目的ヲ以テ分讓ヲ爲ス場合亦同ジ

前項ノ場合ニ於テハ土地ノ價格ハ第二條ノ規定ニ拘ラズ前項ノ規定ニ依ル認可アリタル額ヲ超エテ之ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ

第一項ノ認可ヲ受ケタル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ認可ヲ受ケタル價格其ノ他命令ヲ以テ定ムル

事項ヲ公示スベシ

第六條 宅地以外ノ土地ガ宅地ニ供セラルル爲讓渡セラルル場合ニ於テハ前條第一項ノ場合ヲ除クノ外命令ノ定ムル所ニ依リ讓渡人又ハ讓受人ニ於テ其ノ土地ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クベシ讓渡ノ目的ヲ以テ宅地以外ノ土地ヲ宅地ニ變更シテ之ヲ讓渡スル場合亦同ジ

前項ノ場合ニ於テハ土地ノ價格ハ前項ノ規定ニ依ル認可アリタル額ヲ超エテ之ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ

第七條 行政官廳ハ第二條但書ノ規定ニ依ル許可又ハ前三條ノ規定ニ依ル認可ニ關スル處分ニシテ事案ノ重要ナルモノハ宅地建物評價委員會ノ意見ヲ聽キ之ヲ爲スコトヲ要ス

宅地建物評價委員會ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第八條 何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ第二條又ハ第四條乃至第六條ノ規定ニ依ル禁止ヲ免ルル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ依リ宅地、建物等ノ價格ニ關シ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ宅地、建物其ノ他ノ場所ニ臨檢シ其ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

物價要覽

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十條 前八條ノ規定ハ建物ノ所有ヲ目的トスル地上權又ハ土地賃借權ノ價格及土地又ハ建物ノ讓渡契約ニ附隨シテ定メラルル營業權、造作、附屬設備、附屬築造物其ノ他財産上ノ利益ノ價格ニ之ヲ準用ス

第十一條 本令ニ於テ宅地トハ建物所有ヲ目的ニ供セラルル土地ヲ謂フ

本令ニ於テ分讓トハ讓渡セントスル自己又ハ他人ノ土地ヲ分讓シテ讓渡スベキ旨ヲ廣告シ之ヲ讓渡スルコトヲ謂フ

第十二條 宅地建物評價委員會ニ關スル規定ハ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ之ヲ適用セズ

附則

第十三條 本令ハ昭和十五年十一月二十五日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十五年十二月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

第十四條 第十五條ノ場合ヲ除クノ外本令施行ノ際現ニ土地又ハ建物ニ付存スル讓渡契約ニシテ其

ノ目的物ニ付讓受人ノ權利ニ關スル登記アリタルモノ又ハ其ノ目的物ノ引渡ヲ完了シタルモノニ付テハ第二條、第四條及第六條ノ規定ハ之ヲ適用セズ

前項ノ規定中土地ノ登記ニ關スル部分ハ南洋群島ニ在リテハ之ヲ適用セズ

第十五條 本令施行ノ際現ニ行ハルル土地ノ分讓ニ關シテハ昭和十五年十二月三十一日（朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十六年一月三十一日）迄ハ第二條及第四條乃至第六條ノ規定ハ之ヲ適用セズ

前項ノ場合ニ於テ昭和十五年十二月三十一日（朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十六年一月三十一日）迄ニ爲シタル土地分讓ノ契約ニシテ同日迄ニ其ノ目的物ニ付讓受人ノ權利ニ關スル登記アリタルモノ又ハ其ノ目的物ノ引渡ヲ完了シタルモノニ付テハ同日後ト雖モ第二條及第四條乃至第六條ノ規定ハ之ヲ適用セズ

前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十六條 前二條ノ規定ハ建物ノ所有ヲ目的トスル地上權又ハ土地賃借權ノ價格及土地又ハ建物ノ讓渡契約ニ附隨シテ定メラルル營業權、造作、附屬設備、附屬築造物其ノ他財産上ノ利益ノ價格ニ之ヲ準用ス

(一) 宅地建物等價格統制令施行規則(昭和十五年十一月二十一日 商工省令第九十五號)

第一條 宅地建物等價格統制令(以下令ト稱ス)第二條但書ノ許可ノ申請ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ限リ之ヲ爲スコトヲ得

- 一 讓渡人ガ當該宅地ニ付著シキ改良工事ヲ爲シタルトキ
- 二 讓渡人ガ當該建物ニ付増築又ハ改築ヲ爲シタルトキ
- 三 其ノ他已ムヲ得ザル事由アルトキ

第二條 前條ノ申請ヲ爲サントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ニ提出スベシ

- 一 申請人及讓渡又ハ讓受ノ相手方ノ氏名及住所(法人ニ在リテハ其ノ名稱、主タル事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所)
- 二 宅地又ハ建物所在地ノ地番
- 三 宅地ニ在リテハ其ノ坪數、建物ニ在リテハ其ノ用途、構造、建坪及延坪

四 對價又ハ建築費

五 第三條第一項ニ規定スル額

六 讓渡又ハ讓受ノ價格

七 價格ノ支拂又ハ受領ノ方法其ノ他讓渡又ハ讓受ニ關スル條件

八 許可ヲ受ケントスル事由ノ詳細

第三條 令第二條第一號及第二號ノ前段ノ規定ニ依リ對價又ハ建築費ニ加算スル額ハ左ノ各號ニ該當スルモノニシテ讓渡人ニ於テ支出シタルモノノ額トス

一 登記ニ要シタル費用

二 不動産取得稅及同附加稅

三 建築稅

四 受益者負擔金

令第二條第二號後段ノ規定ニ依リ加算スル利潤ハ建築費ノ百分ノ七ニ相當スル額トス

第四條 令第三條ノ規定ニ依リ對價ノ範圍ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 賣買ニ依リ取得シタル宅地又ハ建物ニ在リテハ其ノ買入價格

二 交換ニ依リ取得シタル宅地又ハ建物ニ在リテハ當該交換ニ供セラレタルモノノ價額

三 代物辨濟ニ依リ取得シタル宅地又ハ建物ニ在リテハ當該辨濟ニ因リ消滅セシメラレタル債權ノ價額

四 其ノ他ノ有償行爲ニ依リ取得シタル宅地又ハ建物ニ在リテハ出捐シタル費用但シ登記ニ要シタル費用、不動産取得税及同附加税ヲ除ク

第五條 令第三條ノ規定ニ依リ建築費ノ範圍ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 建物ノ工事費(材料費ヲ含ム)

二 設計費及工事監督費

三 工事中ノ地代(自己ノ土地ニ建物ヲ建築シタル場合ニ在リテハ地代相當額)

四 工事中ノ火災保険料

第六條 令第四條第三項ノ規定ニ依リ同條第一項ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 令第二條第一號ノ宅地若ハ建物又ハ同條第二號ノ建物ニ付讓渡人ニ於テ權利金其ノ他財産上ノ利益ヲ取得シタル場合

二 令第二條第一號ノ宅地若ハ建物又ハ同條第二號ノ建物ニ付讓渡人ニ於テ擔保權ヲ設定シタル場合

三 令第二條第一號ノ宅地若ハ建物又ハ同條第二號ノ建物ガ改築其ノ他ノ事由ニ依リ其ノ坪數ニ減少ヲ來シ又ハ其ノ構造ニ縮小ヲ來シタル場合

四 令第二條第一號ノ宅地若ハ建物又ハ同條第二號ノ建物ヲ分割讓渡スル場合

五 令第二條第一號ノ宅地又ハ建物ノ對價ガ其ノ宅地又ハ建物以外ノモノノ對價ト結合シテ定メラレタル場合ニ於テ當該宅地又ハ建物ヲ獨立シテ讓渡スル場合

六 交換ニ依リ取得シタル令第二條第一號ノ宅地又ハ建物ヲ讓渡スル場合ニ於テ當該交換ニ供セラレタルモノガ有價證券以外ノモノナル場合

七 代物辨濟ニ依リ取得シタル令第二條第一號ノ宅地又ハ建物ヲ讓渡スル場合ニ於テ當該辨濟ニ依リ消滅セシメラレタル債權ガ金錢ヲ目的トスル債權以外ノモノナル場合

第七條 令第四條第一項ノ認可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ニ提出スベシ

一 申請人及讓受人ノ氏名及住所(法人ニ在リテハ其ノ名稱、主タル事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所)

二 讓渡スル宅地又ハ建物ニ關シ第二條第二號乃至第五條ニ掲ゲタル事項

三 讓渡價格

- 四 價格ノ受領ノ方法其ノ他讓渡ニ關スル條件
- 五 認可ヲ受ケントスル事由ノ詳細

第八條 令第五條第一項ノ認可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ分讓廣告前豫メ分讓地所在地ヲ管轄スル地方長官ニ提出スベシ

- 一 申請人ノ氏名、職業及住所（法人ニ在リテハ其ノ名稱、業務ノ種類、主タル事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所）

- 二 分讓地所有者ノ氏名及住所（法人ニ在リテハ其ノ名稱、主タル事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所）

- 三 分讓地ニ關スル分讓地所有者ト分讓者トノ間ニ於ケル委託其ノ他ノ關係

- 四 分讓地所在地ノ地番並ニ分讓地ノ地目及坪數

- 五 分讓地ノ取得原因及取得ノ日

- 六 分讓地ノ取得價格及申請ノ際ノ評價價格

- 七 分讓地ニ加ヘタル諸施設及其ノ費用

八 分讓區劃別ノ分讓價格

- 九 價格ノ受領ノ方法其ノ他ノ賣却條件

- 十 分讓期間

- 十一 分讓廣告ノ方法

- 十二 其ノ他分讓價格ヲ算出スルニ參考ト爲ルベキ事項

前項ノ申請書ニハ分讓區劃ヲ明ナラシメ且ツ分讓區劃別ノ分讓價格ヲ記載シタル分讓計畫圖面ヲ添附スルコトヲ要ス

第九條 令第五條第一項ノ認可ヲ受ケタル者ハ分讓地ノ見易キ箇所ニ左ニ掲グル事項ヲ表示スベシ

- 一 前條第一項第一號、第二號、第四號、第九號及第十號ニ掲ゲタル事項

- 二 前條第二項ノ分讓計畫圖面

- 三 分讓地ニ加ヘタル諸施設

新聞紙、雜誌其ノ他ノ方法ニ依リ廣告スル場合亦前項ニ同ジ但シ前項第二號ニ掲グル圖面ニ付テハ之ニ代ヘ認可ヲ受ケタル分讓價格ノ大要ヲ記載スルヲ以テ足ル

第十條 令第六條第一項ノ認可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官

ニ提出スベシ

- 一 申請人及讓渡又ハ讓受ノ相手方ノ氏名、職業及住所(法人ニ在リテハ其ノ名稱、業務ノ種類、主タル事務所ノ所在地竝ニ代表者ノ氏名及住所)
 - 二 讓渡セラルル土地所在地ノ地番竝ニ讓渡セラルル土地ノ地目及坪數
 - 三 讓渡セラルル土地ノ取得原因及取得ノ日
 - 四 讓渡セラルル土地ノ取得價格及申請ノ際ノ評價價格
 - 五 讓渡又ハ讓受ノ價格
 - 六 價格ノ支拂又ハ受領ノ方法其ノ他讓渡又ハ讓受ニ關スル條件
 - 七 讓渡セラルル土地ノ使用目的
 - 八 其ノ他讓渡價格ヲ算出スルニ參考ト爲ルベキ事項
- 第十一條 令第二條但書ノ許可又ハ令第六條第一項ノ認可ハ讓渡人又ハ讓受人ノ何レカ一方ニ於テ之ヲ受クルヲ以テ足ル
- 第十二條 第二條、第七條、第八條及第十條ノ規定ニ依リ提出スベキ申請書及之ニ添附スベキ書類ハ各ニ通テ提出スベシ

第十三條 地方長官必要アリト認ムルトキハ土地若ハ建物ノ讓渡人若ハ讓受人又ハ土地ノ分讓ヲ爲ス者ヲ指定シ其ノ第二條、第七條、第八條又ハ第十條ノ規定ニ依リ提出スベキ申請書及之ニ添附スベキ書類ニ關シ別段ノ指示ヲ爲スコトヲ得

地方長官必要アリト認ムルトキハ土地若ハ建物ノ讓渡人若ハ讓受人又ハ土地ノ分讓ヲ爲ス者ヲ指定シ本則ニ定ムルモノノ外必要ナル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第十四條 令第九條第一項ノ行政官廳ハ商工大臣又ハ地方長官トス

同條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

第十五條 前十四條ノ規定ハ建物ノ所有ヲ目的トスル地上權又ハ土地賃借權ノ價格及土地又ハ建物ノ讓渡契約ニ附隨シテ定メラルル營業權、造作、附屬設備、附屬築造物其ノ他財産上ノ利益ノ價格ニ之ヲ準用ス

附則

本則ハ昭和十五年十一月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

別記様式 (用紙ノ大サハ日本標準規格B列八番ニ依ルモノトス)

(面 表)

第 號	官 氏 名
宅地建物等 價格統制令 基ク臨檢検査證 商工省又ハ廳府縣印	
年 月 日交付	(商 府工 縣省)

(面 裏)

國家總動員法第三十一號 政府ハ國家總動員上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

國家總動員法第四十二條 第三十一條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ検査ヲ拒ミ妨ケ又ハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

宅地建物等價格統制令第九條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ依リ宅地、建物等ノ價格ニ關シ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ宅地、建物其ノ他ノ場所ニ臨檢シ其ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムヘシ

(二) 宅地建物評價委員會官制 (昭和十五年十二月二十七日勅令第九百二十六號)

- 第一條 宅地建物評價委員會ハ地方長官ノ監督ニ屬シ宅地建物等價格統制令第七條ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス
- 第二條 委員會ハ道府縣毎ニ之ヲ置キ道府縣ノ名ヲ冠ス
- 第三條 委員會ハ會長一人及委員二十人以內ヲ以テ之ヲ組織ス
- 特別ノ事項ヲ調査審議スル爲必要アルトキハ臨時委員ヲ置クコトヲ得
- 第四條 會長ハ地方長官ヲ以テ之ニ充ツ
- 委員及臨時委員ハ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ地方長官之ヲ命ズ
- 第五條 會長ハ會務ヲ總理ス
- 會長事故アルトキハ地方長官ノ指名スル委員其ノ職務ヲ代理ス
- 第六條 委員會ハ必要アルトキハ當事者其ノ他適當ト認ムル者ノ意見ヲ聽キ又ハ實地ニ就キ調査スルコトヲ得

第七條 委員會ニ幹事ヲ置ク地方長官之ヲ命ズ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第八條 委員會ニ書記ヲ置ク地方長官之ヲ命ズ

書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(三) 宅地建物等價格統制令ニ關スル通牒

宅地建物等價格統制令施行ニ關スル件(昭和十五年十二月九日附一五物價第六一七四號地方長官宛商工次官依命通牒)

今般國家總動員法第十九條ノ規定ニ基キ宅地建物等價格統制令竝ニ同令施行規則制定公布セラレ先月二十五日ヨリ施行セラルコトト相成候處右ハ最近ノ宅地建物取引ニ於ケル投機的思惑買ノ激増竝ニ土地分讓及宅地以外ノ土地ガ宅地ニ用途變更サルル場合ニ於ケル地價ノ著シキ昂騰等ノ情勢ニ

鑑ミ之等ノ場合ニ於ケル價格ノ不當ナル騰貴ヲ抑制シ因テ時局ニ緊急ナル物資ノ生産費竝ニ地代家賃ノ低減ヲ誘致シ以テ戰時經濟ノ運営ト國民生活ノ安定トヲ圖ラントスルモノニ有之候條之ガ實施ニ當リテハ常ニ土地建物ノ我國國民經濟上ニ於テ占ムル地位ノ重要性ニ思フ致スト共ニ特ニ本令ニ於テハ許可又ハ認可事項等貴官ノ處分ニ俟ツベキモノ頗ル多キヲ以テ左記事項御了承ノ上運用ノ萬全ヲ期スルハ勿論之ガ處理ニ當リテハ其ノ迅速ヲ期シ苟モ土地建物取引ノ滯滞ニ依リ生産力ノ擴充一般住宅ノ確保等ノ現下ノ時局ニ最モ緊要ナル方面ノ經濟活動ニ支障ヲ來サザル様本統制ノ趣旨達成ニ萬遺憾ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒候也

記

第一、本令ノ要點竝ニ趣旨左ノ如シ

(一) 昭和十四年九月十八日以後有償行為ニ依リ取得シタル宅地若ハ建物又ハ同日以後建築竣成シタル建物ハ一定ノ基準價格ヲ超エテ之ヲ讓渡スルコトヲ得ザルモノト爲シ(令第二條、同施行規則第三條)最近ノ宅地建物取引ニ於ケル投機的思惑買傾向ノ抑制ヲ爲サントシタルコト而シテ右統制ノ基準日ヲ昭和十四年九月十八日ト爲シタルハ土地建物ハ昨年十月制定實施ノ價格等統制令中ノ所謂九・一八ストツブ規定ヨリ除外セラレタルガ爲特ニ思惑ノ對象トナリ其ノ價

格ノ騰貴傾向モ九・一八以後次第ニ顯著トナリタルヲ以テ一應九・一八以後ノモノヲ抑制スルヲ妥當ト認メタルニ因ルモノナルコト

(二) 尙右(一)ノ宅地又ハ建物ノ價格ニ付テモ取得又ハ建築ノ後減額スベキ事由ヲ生ジタルトキ又ハ其ノ價格ノ判定ヲ困難ナラシムル事由アルトキハ讓渡人ニ於テ其ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クベキモノト爲シ(令第四條)(一)ノ場合ニ於ケル統制ノ趣旨ヲ貫徹セントシタルコト

(三) 土地分讓ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ分讓地ガ昨年九月十八日以後取得セラレタルモノナルト否トヲ問ハズ又宅地ノ分讓ヲ爲ス場合タルト宅地以外ノ土地ヲ宅地ト爲ス目的ヲ以テ分讓スル場合タルトヲ問ハズ總テ其ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要スルモノト爲シ(令第五條)宣傳廣告等ニ依リ盛ニ土地熱ヲ煽リ地價ヲ不當ニ釣上げ且ツ弊害ノ伴ヒ易キ土地分讓ノ場合ニ於ケル價格ノ適正ヲ圖ラントシタルコト

(四) 農地等ノ宅地以外ノ土地ガ宅地ニ供セラルル爲讓渡セラルル場合ニ於テハ假令其レガ農地ノ讓渡セラルル場合ニ於テモ其ノ價格ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要シ、讓渡ノ目的ヲ以テ宅地以外ノ土地ヲ先ヅ宅地ニ變更シテ讓渡スル場合ニ於テモ亦右ト同様ノコトト爲シ(令第六條)法外ノ値上リヲ爲ス傾向ニアル農地等ノ宅地以外ノ土地ガ宅地及工場敷地等ニ用途

變更サルル場合ニ於ケル價格ノ適正ヲ期シ以テ生産費並ニ地代家賃ノ低減ヲ誘致セントシタルコト

尙建物ノ所有ヲ目的トスル地上權又ハ土地賃借權ノ價格及土地又ハ建物ノ讓渡契約ニ附隨シテ定メラルル營業權、造作等ニ付テモ土地建物ノ價格統制ニ關スル規定ヲ準用シ(令第十條)土地建物ノ價格統制ニ資セントシタルコト

第二、本令ノ内容ニ付注意スベキ點左ノ如シ

(一) 第二條關係ニ付

(イ) 第一號ノ有償行爲中ニハ賣買、交換、代物辨濟ノ如キ私法上ノ法律行爲ノミナラズ公法上ノ行爲ヲモ包含スルモノナルコト

(ロ) 第二號ニ規定スル建物ハ昨年九月十八日以後建築竣成シタル建物ナレバ其ノ建築ニ着手シタル時期ノ如何ヲ問ハザルノミナラズ又其レガ自己ニ於テ建築シタルモノナルト或ハ他人ニ於テ建築シタルモノヲ無償行爲ニ依リ取得シタルモノナルトモ亦之ヲ問ハザルモノナルコト

(ハ) 第二號後段ノ命令ヲ以テ定ムル七分ノ利潤ヲ加算シ得ル建築竣成後使用及收益セザル建

物トハ建築竣成後使用モ收益モ爲サザル所謂建賣ノ場合ニ於ケル建物ヲ指稱スルモノニシテ一度ナリト使用又ハ收益ヲ爲シタルモノハ假令讓渡ノ際現ニ之ヲ使用及收益シ居ラザル場合ト雖モ第二號後段ノ適用ヲ受クベキモノニ非ズシテ前段ノ適用ヲ受クベキモノナルコト尚所謂建賣ノ場合ニ於テ七分ノ利潤ヲ加算シ得ルモノト爲シタルハ住宅拂底ノ折柄本令施行ニ依リ家屋ノ新築ヲ阻害セザランガ爲ナルコト

(ニ) 本條但書ノ行政官廳ノ許可ヲ受ケ得ル場合ニ付テハ施行規則第一條ノ規定スル所ナルガ同條第三號ノ「其ノ他已ムヲ得ザル場合」トハ擔保權附ノ宅地ヲ安價ニ讓渡ケ其ノ擔保權ヲ抹消シ讓渡スル場合ノ如キヲ指稱スルモノナルコト

(二) 令第四條關係ニ付

(イ) 本條第二項ノ場合ニ於テ認可アリタル額ヲ超エテ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルトキ本條違反トナルハ勿論ナルガ第一項ノ場合ニ於テモ行政官廳ノ認可ヲ受ケズシテ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルトキハ本條違反トナルモノニシテ右ハ令第五條第一項及第六條第一項ノ場合ニ於テモ亦同様ナルコト

(ロ) 施行規則第六條ノ規定スル事由アル場合ニ於テハ令第四條ノ規定ニ依リ必ズ其ノ價格ニ

付行政官廳ノ認可ヲ受クベク又斯ル場合ト雖モ令第二條但書ノ許可ヲ要セザルモノトナルニハ非ザルヲ以テ改築ニ依リ増價ヲ來シタルモ其ノ構造ニ於テハ縮小ヲ來シタルガ如キ令第二條第一號又ハ第二號ノ建物ヲ増額シテ讓渡セントスルガ如キ場合ハ令第二條ノ但書ノ許可竝ニ第四條ノ認可ヲ共ニ受クルコトヲ要スル儀ナルガ斯ル場合ハ一ノ申請書ニ双方ノ申請事由ヲ記載セシムルモ差支ヘナキモノナルコト

(三) 第五條ニ付

(イ) 第一項ノ宅地ノ分讓ヲ爲ス者ニハ本令施行後新ニ分讓ヲ開始スル者ハ勿論本令施行前分讓ヲ開始シ尙其ノ賣殘地ニ對スル分讓ヲ繼續シ居ル者ヲモ包含スルモノナルコト但シ後者ニ付テハ第十五條ノ規定ニ依リ昭和十五年十二月三十一日迄ハ令第二條及第四條乃至第六條ノ規定ハ之ヲ適用セザルモノニ付爲念

(ロ) 第一項ハ分讓地ノ區劃別ノ個々ノ分讓ニ付認可ヲ受ケシメントスルモノニ非ズシテ賣出分讓地ノ區劃別ノ分讓價格ニ付包括的ニ豫メ認可ヲ受ケシメントスル趣旨ナルコト

(ハ) 本令ニ所謂分讓トハ讓渡セントスル自己又ハ他人ノ土地ヲ分割シテ讓渡スベキ旨ヲ廣告シ之ヲ讓渡スルコトヲ謂ヒ又本條第一項ノ場合ニ於テハ分讓廣告前豫メ申請書ヲ提出スベキ

モノナルヲ以テ第一項ノ場合ニ於テ認可ヲ受ケズシテ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルトキ本條違反トナルハ勿論更ニ認可前分讓價格ヲ記載シタル分讓廣告ヲ爲スモ亦本條違反トナルコト

(四) 本令ニ所謂宅地トハ建物所有ノ目的ニ供セラルル土地ヲ謂フモノナレバ所謂住宅地ニ限ラズ工場敷地ノ如キガ之ニ包含セラルルハ勿論本令ノ宅地ハ地租法ニ所謂地目ニモ關係ナキモノナレバ假令地目ハ田、畑、山林、原野ナリト雖モ現實ニハ建物所有ノ目的ニ供セラルルモノナルニ於テハ本令ノ宅地ニ該當スルモノナルコト

(五) 令第十四條ノ目的物ニ付讓受人ノ權利ニ關スル登記アリタル場合トハ移轉登記ヲ經由シタル場合ハ勿論讓受人ニ於テ目的物ノ讓受後其ノ保存登記ヲ爲シタル場合ヲモ指稱シ登記中ニハ本登記ノ外假登記ヲモ包含スルモノナルコト

第三、本令ノ運用ニ當リ注意スベキ點左ノ如シ

(一) 令第二條ノ許可又ハ令第四條及第六條ノ認可申請書ハ當該土地又ハ建物所在地ノ地方長官ニ提出セシムベキモノニシテ右ニ付テハ施行規則第八條ノ如キ規定ナキモ當然ナルコト

(二) 本令ノ許可又ハ認可ヲ爲スニ當リ必要アリト認ムルトキハ施行規則第十三條第二項ノ規定ニ依リ土地建物ノ登記簿謄本(未登記ノ土地ニ在リテハ土地臺帳謄本)、自己ノ所有權ヲ證スル

判決其ノ他官廳若ハ公署ノ書面又ハ土地建物ニ付公用制限ナキ旨ヲ證スル書面ノ如キヲ提出セシメ得ベキコト

(三) 令第五條又ハ第六條ノ認可ヲ爲スニ當リテハ本令制定ノ趣旨ニ鑑ミ別紙一ノ「分讓價格評價基準」及別紙二ノ「宅地以外ノ土地ヲ宅地ト爲ス場合ノ評價基準」ヲ參考トシ其ノ認可價格ノ適正ヲ期スルコト

(四) 令第五條及第六條ノ認可ニ當リテ必要ト認ムルトキハ定期的ニ又ハ取引終了後必要ナル事項ヲ報告スベキ旨ノ制限又ハ條件ヲ附スル等實施上遺憾ナキヲ期スルコト

(五) 令第五條又ハ第六條ニ關シテハ別記様式第一號ニ依ル毎月ノ認可内容報告書及別記様式第二號ニ依ル三ヶ月毎ノ施行狀況報告書ヲ作成シ翌月ノ十日迄ニ當省ニ報告スルコト

(六) 宅地建物評價委員會ニ付テハ左記ニ依リ之ガ運用ノ萬全ヲ期スルコト

(1) 本委員會ニ諮問スル事項ニ關シテハ諸般ノ事情ヲ考察シ貴官ニ於テ重要ナリト認ムル事案ヲ諮問セラレ度キモ不許可又ハ不認可ノ處分ヲ爲ス場合ニハ原則トシテ之ヲ本委員會ニ諮問スルコト

尙許可又ハ認可ヲ爲スニ當リテノ根本方針ニ付テモ適宜之ヲ諮問シ之ニ關スル答申アリタル